

NEC

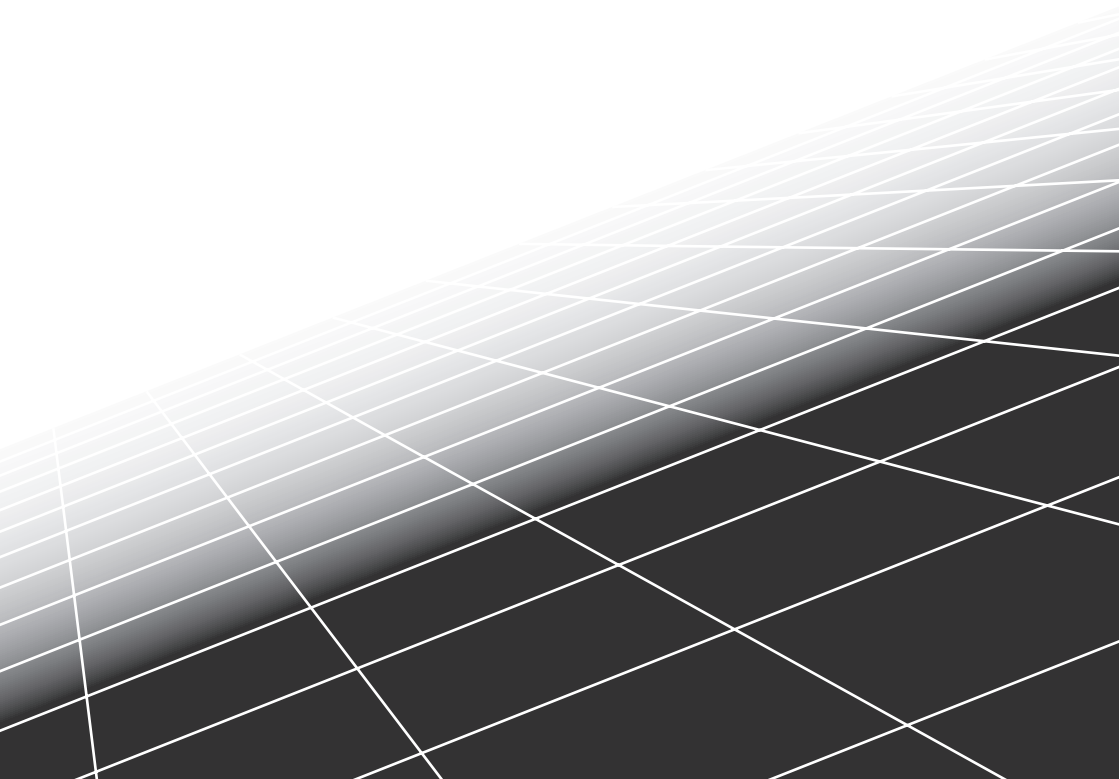
ハードウェアMPEG2エンコーダ+デコーダ搭載
高画質・高機能TV&キャプチャボード

SmartVision **HGV**

スマートビジョン HGV/V

PK-VS/AG30V/ER

ユーザーズマニュアル



SmartVision HG/V に添付されているソフト

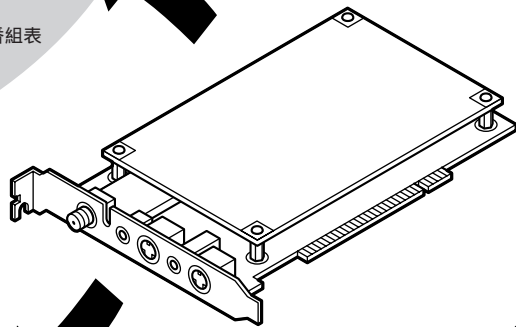
SmartVision/EPG など

録画予約

テレビ朝日系列局で放送されるADAMS放送の一つ、ADAMS-EPG(電子番組表)を受信しディスプレイにテレビ番組表を表示し、その番組表を使って検索や番組予約が行えます。また、SmartVision TV録画予約サービスクライアントを使うと、BIGLOBEのSmartVision TV録画予約サービスと連携して、外出先からも録画予約ができます。



番組表



SmartVision/TV など

視聴や録画

アンテナや外部入力からの映像を視聴したり録画するソフトウェアです。「テレビ番組表(EPGモード)」を使って簡単に録画予約もできます。また、録画番組を一覧に表示・管理し、再生やエクスポートも行えます。バインダーモードでは、SmartVision/TVで録画した番組を外部機器へ出力できます。他にも、SmartVision/SERVERとSmartVision/PLAYERを利用して、録画した映像をLANで接続した他のパソコンで見することもできます。



▲SmartVision/TVのバインダーモードで、録画した番組を管理

▲SmartVision/TVのテレビモード。ボタン操作で視聴や録画

bitcast browser など

データ放送

SmartVisionをインストールすると、SmartVision/TVの他、ADAMS放送を見ることができる「ADAMSナビ」もインストールされます。また、bitcast browserをインストールするとビットキャスト放送を見ることができる「bitcast browser」。文字放送を見るための「もじぞう」がインストールされます。これらのソフトを活用して、いろいろな情報を見ましょう。



▲もじぞう(文字放送ソフト)

▲ADAMSナビ(ADAMS放送ソフト)

▲bitcast browser



▲SmartGallery

SmartGallery

マルチメディアファイル管理

SmartGalleryは、音楽ファイルや画像など、より多くのマルチメディアファイルを一括で管理でき、簡易再生など、いろいろな活用方法を提供するソフトウェアです。

DVD MovieWriter

動画編集・タイトル作成

DVD MovieWriterは、SmartVision/TVやbitcast browserで録画した動画をトリミングやカット編集して、DVD-VideoやVideoCDのタイトルを作成するソフトウェアです。



▼DVD MovieWriter

はじめに

このたびは、SmartVision HG/Vをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品は、TVアンテナを接続することで、パソコンで地上波テレビ放送を受信して楽しむことができます。本製品は、リアルタイムハードウェアエンコーディング機能を応用し、放送中のテレビ番組を一時的に停止して、それを解除すると停止した時点から順に再生できる機能(追っかけ再生)や番組録画機能、録画ファイル管理機能を備えた「SmartVision/TV」を添付しています。また、テレビ放送を録画するために番組情報を取り込み、TV番組表を表示しながら録画予約できる「SmartVision/EPG」や、地上波データ放送(ビットキャスト放送/ADAMS放送/文字放送/字幕放送)関連ソフトウェアも添付しています。さらに録画ファイルにはMPEG1/2標準データ形式を採用しているため、添付の「Ulead DVD MovieWriter for NEC」を使用して、個人で利用する範囲で録画ファイルの編集や、オリジナルのDVD-VideoやVideoCDの作成もできます。あなたのパソコンで、テレビ放送を新しい角度から楽しみましょう。

本製品を使用する前に、必ず本書をお読みください。

本書は、必要なときに参照できるよう、お手元に保管してください。

SmartVision HG/Vのマニュアルは、次のように構成されています。

・「ユーザーズマニュアル」(本書)

添付品の確認、安全にお使いいただくための情報、SmartVision HG/Vのセットアップ方法やアプリケーションの削除、各部の説明、おもな機能と使い方などについて説明しています。

・オンラインマニュアル

「ユーザーズマニュアル」(本書)に記載されていないいろいろな機能の説明や注意事項、困ったときのQ&Aなどについて説明しています。

「ユーザーズマニュアル」を読んだ後にご覧ください。

< オンラインマニュアルの起動方法 >

「スタート」-「プログラム」-「SmartVision」-「SmartVision HG-V オンラインマニュアル」をクリック

SmartVision HG/V ができる、こんなこと!

★ ハードウェアエンコーダ搭載

テレビ映像信号を SmartVision HG/V 本体内蔵のハードウェアエンコーダチップで MPEG エンコードするため、CPU にかかる負荷が大幅に軽減されます。(当社ソフトウェアエンコーダ商品と比較)

★ TV-OUT 機能 「PART2-3 映像を取り込んだり、出力表示する」(P.113)

SmartVision/TV で録画した番組を、外部機器に出力できます。大画面のテレビに表示したり、ビデオ機器で録画することもできます。

★ 他のパソコンで映像を見る

「PART2-4 録画した番組を他のパソコンへ配信する」(P.119)

LAN で接続された他のパソコンでも、SmartVision HG/V で録画した映像を楽しめます。

★ ビットレート 15 Mbps に対応

SmartVision/TV の標準画質 / 高画質ともビットレート 8 Mbps に対応。さらにユーザ設定で 15 Mbps に対応し、高画質な映像を楽しめます。

★ DVD-Video、VideoCD 作成機能

PART2-1 の「録画した番組を VideoCD や DVD にする」(P.92)

添付の Ulead DVD MovieWriter との連携により、VideoCD はもとより、DVD-Video を作成できます。DVD MovieWriter は、SmartVision/TV のバインダーモードから 1 クリックで起動できます。

★ スリムモード PART2-1 の「スリムモードについて」(P.75)

シンプルな画面でテレビを見られます。他の作業をしながらテレビを楽しめます。

★ 3次元 Y/C 分離回路、GR、DNR、TBC 搭載

目障りなドットやにじみを抑える 3 次元 Y/C 分離回路、ゴースト (二重映り) を軽減するゴーストリデューサ (GR)、ノイズやざらつきを抑えるデジタルノイズリダクション (DNR)、VTR 再生時などの映像の揺らぎ (ジッター) やゆがみ、色の変動を抑えるタイムベースコレクタ (TBC) を搭載し、高画質な映像を実現します。

★ シーンエクスポート機能

PART2-1 の「録画ファイルの一部を切り出す (シーンエクスポート機能)」(P.93)

シーンインデックスやブックマーク機能を利用し、特定のシーンを抽出できます。長時間の録画ファイルからお好みのシーンだけを取り出せます。

★ タイムシフト録画機能

PART2-1 の「録り逃がしたシーンをさかのぼって録画する (タイムシフト録画機能)」(P.84)

タイムシフトモードでテレビ番組を視聴していて、途中でその番組を録画したいと思ったときでも、番組を巻き戻して録画することができます。

★ SmartRender 機能

レンダリングの際に編集部分のみを再圧縮し、未編集部分と結合することにより、レンダリングにかかる時間を短縮し、画質劣化部分を減少させます。



リモコン対応 PART1の「リモコンをセットアップしよう」(P.41)

標準添付のリモコンでテレビ機能をコントロールできます。また、マウス感覚で使えるスクロール機能により、その他のアプリケーションも操作できます。さらに、ご家庭のテレビのリモコンとしても使えます。



シーンインデックス機能 PART2-1の「シーンインデックス機能」(P.86)

録画した番組の各シーンを自動的に抜き出してサムネイルで左から右に表示します。番組の大まかな内容を理解したり、各シーンにジャンプしたり、静止画として抜き出すことができます。(VideoCDモードの場合を除く)



エクスポート機能

PART2-1の「録画ファイルをエクスポートする(エクスポート機能)」(P.92)

大きな動画ファイルを好きなサイズに区切って再構成できるので、市販のライティングソフトでDVD-RやCD-Rなどに保存するときに便利です。



短縮再生機能 PART2-1の「特殊再生について」(P.99)

番組の大まかな内容がわかるようなシーンを抜き出して見るできるので、ニュース番組などのトピックのチェックに使うことができます。



タイムシフト再生機能 PART2-1の「タイムシフト機能を使う」(P.81)

TV放送番組をビデオのように、巻き戻し、早送り、一時停止ができます。



番組表(ADAMS-EPG)による予約録画

「PART2-2 番組表を使って録画予約をしよう」(P.101)

地上波で送信されている番組表(ADAMS-EPG)を表示したり、その番組表を使って録画予約ができます。



外出先からの予約録画 PART2-2の「外出先から録画予約する」(P.105)

外出先からiモード携帯電話やパソコンを使って、ご自宅のパソコンの録画予約ができます。



映像管理 『オンラインマニュアル』

同梱のソフトウェアSmartGalleryを使うと、録画した番組やいろいろなマルチメディアファイルを一元的に管理できます。登録された番組を簡易再生したり、簡単に編集ソフトを起動することもできます。



データ放送対応 『オンラインマニュアル』

ビットキャスト放送やADAMS放送、文字放送、字幕放送の地上波データ放送に対応しています。字幕を表示したり(字幕対応番組のみ)、TV放送局が放送しているデータ放送を見ることができます。

安全にお使いいただくために

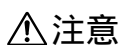
このマニュアルでは、本製品を安全にお使いいただき、お客様への危害や財産への損害を未然に防ぐために、次の表示を使用して説明しています。

注意事項を守っていただけない場合、どの程度の被害があるのかを表しています。



警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

人が傷害を負う危険性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

注意事項を守っていただけない場合、起こる可能性のある傷害または事故の内容を表しています。



発火注意

発煙または発火の可能性が想定されることを示しています。



感電注意

感電の可能性が想定されることを示しています。



けが注意

けがを負う可能性が想定されることを示しています。



高温注意

高温による傷害の可能性が想定されることを示しています。

警告



けが注意

本製品に添付のCD-ROMは、CD-ROM対応プレーヤー以外では、絶対に使用しないでください。

大音量によって耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。



発火注意

本製品を分解・改造しないでください。火災・感電および故障の原因となります。

万一、煙が出ている・変なおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。



感電注意

すぐにパソコン本体、周辺機器の電源スイッチを切り、それらの電源プラグをコンセントから抜いて、お買いあげの販売店、最寄りのBIT-INN、またはNEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。

水・油の散る場所、湿気やほこりの多い場所や屋外では、使用したり置いたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。



毒物注意

乾電池は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない所へ保管してください。乾電池内部には有害物質が含まれているため誤って飲み込んだり、なめたりすると危険です。万が一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

⚠ 注意



発火注意

本製品に金属物や液体を付着させないでください。

本製品に金属物や水などの液体を付着させると、感電や火災の原因となることがあります。



感電注意



けが注意

ボードの縁には鋭利な部分があり、手を切るおそれがありますので、取り扱いには十分注意してください。



高温注意

本製品には、使用中に温度が高くなる部分があり、火傷など高温による障害の原因となることがありますので注意してください。

ご使用后、本製品に触れる場合は、本製品を取り付けたパソコンの電源を切り、電源ケーブルを抜いてから 30 分ほど放置したあとに行うことをおすすめします。



発火注意

乾電池を分解しないでください。

有害物質が出て人体に悪影響を及ぼすことがあります。



けが注意

乾電池の内部の液が漏れたときは、液に触れないでください。

やけどの恐れがあります。万一、液に触れた場合は水で良く洗い流した後、直ちに医師の診断を受けてください。



破裂注意

乾電池をショートさせないでください。

乾電池が破裂して、けがや火災の原因になります。



発火注意

乾電池を火の中に入れてしないでください。

破裂して、けがや火災の原因になります。

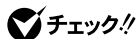
乾電池は必ず「アルカリ乾電池」を使用し、+ (プラス) - (マイナス) を正しく入れてください。

アルカリ乾電池以外の乾電池を使用したり、乾電池を正しく入れないと、破裂して、けがや火災の原因となります。

乾電池を充電したり、直接ハンダ付けしたりしないでください。

破裂して、けがや火災の原因となります。

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているソフトウェアの破壊、パソコンや周辺機器の破損の可能性があります。



パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。



本書および『ユーザーズマニュアル』やヘルプの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

本書の表記では、次のようなルールを使っています

「CDドライブ」、
「C:」

システムドライブを「CDドライブ」または「C:」として表記しています。お使いの環境がマルチOSの場合や、システムドライブにCDドライブ以外を適用している場合などでは、お使いのシステムドライブ名を適用してください。
(表記例)C:¥My Documents¥My Pictures

【 】

【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。

プリンタ、
コネクタなど

「プリンター」や「コネクター」などの末尾に付く「-」を省略して表記しています。これは、パソコンの画面に表示される用語や、パソコン関連書籍などでよく使われている表記に準拠しているためです。

セットアップCD-ROM

本商品添付のSmartVision HG/VセットアップCD-ROMを指します。

CD-ROMドライブ

CD-ROMを読み取れるドライブを「Qドライブ」または「Q:」として表記しています。お使いの環境に合ったドライブ名を適用してください。

通知領域

Windows XPの下部にあるタスクバー右側の、常駐プログラムを表示する部分を指します。Windows XP以外では「タスクトレイ」と呼びます。

「スタート」-
「プログラム」

Windowsの「スタート」ボタンをクリックすると表示されるメニューの「プログラム」を指します。Windows XPでは「スタート」-「すべてのプログラム」となります。

本書で使用している本文中の画面とホームページについて

本文中の画面は、実際のものとは多少異なることがあります。本文中に使用しているホームページは、実際にご覧になるものと異なる場合があります。

本書で使用しているアプリケーション名などの正式名称

(本文中の表記)

(正式名称)

Windows 98 SE

Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system 日本語版

Windows Me

Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版

Windows 2000
Professional

Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system

Windows XP

Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版

インターネットエクスプローラ、 Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 5.01以上
DVD MovieWriter	Ulead® DVD MovieWriter
bitcast browser	bitcast browser ver3.0

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどにお気づきの点がありましたら、お買い上げの販売店、最寄りのBIT-INN、またはNEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。
- (4) 当社では本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命にかかわる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムに本製品が接続され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると著作権の侵害となります。
- (8) あなたがテレビ放送や録画物、地上波データ放送などから引用したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、DirectShow、DirectXおよびWindowsの名称、ロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

bitcastおよびビットキャストの名称、ロゴは、株式会社インフォシティの登録商標です。

ADAMS (TV-Asahi Data And Multimedia Service) は、テレビ朝日データ株式会社によるWebデータを配信するデータ多重放送サービスです。

ADAMS-EPGは、テレビ朝日系列24局のデータ放送によるテレビ番組の情報配信サービスです。

UleadはUlead Systems,inc.の登録商標です。

Intel、PentiumおよびCeleronは、Intel Corporationの登録商標です。

AMD、AMDロゴ、AMD Athlon™およびDuron™、ならびにその組み合わせは、Advanced Micro Devices, Incの登録商標または商標です。

「i-mode/アイモード」は(株)NTTドコモの登録商標です。

Sound BlasterはCreative Technology Ltd.の米国およびその他の国々における登録商標です。

SmartGallery、SmartVision、BIGLOBEは日本電気株式会社の登録商標です。

その他、本書に記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

ご使用について

落下など、強い衝撃や振動を与えないでください。

本製品が破損したり、故障の原因になることがあります。

分解したり、改造を加えたりしないでください。

本製品が破損したり、故障の原因になることがあります。

本製品の上に重い物を置いた状態で、保管したり使用しないでください。

本製品が破損したり、故障の原因になることがあります。

本ボード上の部品やハンダ付け面には、手を触れないでください。

接触不良など、故障の原因となります。

本製品は、TV機能を搭載したパソコンとの混合使用ができません。

TV機能搭載パソコンに本製品を接続すると本製品のTV機能が利用できない可能性があります。

電波障害自主規制について

この製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術製品です。この製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書にしたがって、正しい取り扱いをしてください。

© NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd. 2002

日本電気株式会社、NEC カスタムテクニカ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。
本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。
また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

Notes on export

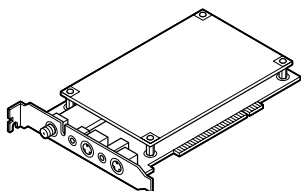
This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC^{*1} will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC^{*1} does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

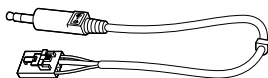
*1: NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd.

梱包箱の中身を確認する

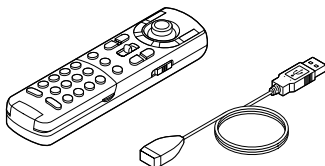
梱包箱を開いたら、まず添付品が揃っているか、このチェックリストを見ながら順番に確認してください。万一、添付品が足りない場合や、破損していた場合は、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。



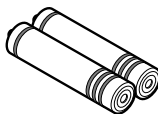
TV ボード



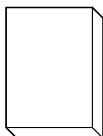
Audio ケーブル



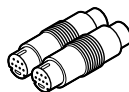
リモコン (本体 / 受光部)



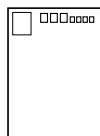
リモコン用アルカリ乾電池 (単 4 形、2 本)



マニュアル
ユーザーズマニュアル (本書)

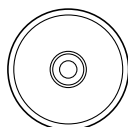


Video 変換コネクタ (2 個)



保証書、ユーザ登録カードなど
保証書
お客様登録申込書 (お客様へのサービスを充実させるために、お客様登録をご案内しています)
NEC サービス網一覧表

ソフトウェアのご使用条件 (梱包箱の中身を確認後、必ずお読みください)
ユーリドユーザ登録カード
ビットキャストユーザーサポートについて



CD-ROM
セットアップ CD-ROM (1 枚)

動作環境を確認しよう

本製品は、ここで記載される個々の条件を組み合わせたすべての環境を保証するものではありません。

動作確認を行うための動作確認ツールをNECのパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」の「SmartVision ワールド」(<http://121ware.com/smartvision/>)からダウンロードできます。このツールを使って、本製品ご使用の前に動作確認することをおすすめします。(本製品添付 CD-ROM にも同梱されています。)

対象機種

PC98-NXシリーズ(VALUESTAR ,Mate) IBM PC/AT互換機で、1つ以上の空き PCIバススロットを持ち、次に示す条件をすべて満たしたパソコンが必要です。また、リモコンを使用する場合は、1つ以上の空き USB ポートが必要です。

CPU

Intel® Pentium®4

Intel® Pentium® 500MHz 以上

Intel® Celeron® 633MHz 以上

AMD Athlon™ 700MHz 以上

AMD Duron™ 700MHz 以上

SmartVision/SERVER をご利用の場合

Intel® Pentium®4 1.6GHz 以上

SmartVision/PLAYER をご利用の場合

Intel® Pentium®4

Intel® Pentium® 500MHz 以上

Intel® Celeron® 533MHz 以上

AMD Athlon™ 600MHz 以上

AMD Duron™ 600MHz 以上

メモリ

128Mバイト以上(Windows 2000 Professional/Windows XP の場合は 256M バイト以上推奨)

SmartVision/SERVER をご利用の場合

256M バイト以上

SmartVision/PLAYER をご利用の場合

64M バイト以上

✓チェック!

- ・自作パソコンは動作保証対象外となります。
- ・他のビデオキャプチャ搭載環境では同時にご利用できないことがあります。

✓チェック!

グラフィックアクセラレータによっては、ビデオRAM容量をメインメモリから確保するものがあります。ご利用のパソコンの実メモリ容量を確認してからご利用ください。

ハードディスク

Ultra ATA(DMA33 以上)仕様のハードディスク

インストール時: 500M バイトの空き容量

使用時: 最低 1G バイトの空き容量

(5G バイト以上の空き容量を推奨)

OS

- ・Microsoft® Windows® 98 Second Edition 日本語版 1、 2
- ・Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版 2
- ・Microsoft® Windows® 2000 Professional 1
- ・Microsoft® Windows® XP Home Edition 日本語版
- ・Microsoft® Windows® XP Professional 日本語版
1 : SmartVision/PLAYER は未サポート
2 : SmartVision/SERVER は未サポート

サウンド

Sound Blaster® またはその相当品

Web ブラウザ

Microsoft® Internet Explorer 5.01 日本語版 以降
(bitcast browser をインストールする場合は、5.5 以降)

グラフィック環境

- ・ビデオ RAM 8M バイト以上
- ・Microsoft® DirectX 8.1 以降必須 (SmartVision/PLAYER は 7.0 以降)
- ・Microsoft® DirectX 8.1 以降対応のグラフィックアクセラレータ
- ・画面解像度 800 × 600 ドット、16bit High Color 以上
- ・グラフィックアクセラレータに nVIDIA 社製 RIVA 128 を搭載した機種を使用している場合、解像度は 1024 × 768 でご利用ください。
- ・i810 (E)、i815 (E) は、1024 × 768 85Hz リフレッシュレートでは、256 色以外でのビデオオーバーレイをサポートしていません。
リフレッシュレートを下げてください。

チェック!

「システムのプロパティ」-「デバイスマネージャ」の「ディスクドライブ」のハードディスクの「プロパティ」画面で DMA の が になっていることを確認してください。 になっていないと画像が乱れることがあります。

チェック!

Windows 2000、Windows XP の場合、インストールは Administrators (管理者) 権限を持つユーザで行ってください。

チェック!

左記の条件を満たすすべてのサウンドシステムで動作を保証するものではありません。

チェック!

左記の条件を満たすすべてのビデオカードで動作を保証するものではありません。

- ・ SiS630/730 チップセット搭載のパソコンや nVIDIA 社製 Vanta を利用している場合は、起動時に画面が暗くなる場合があります。その場合は、SmartVision/TV の「設定」の「映像音声」で輝度を 3000 に設定してご利用ください。また、その他のグラフィックアクセラレータでも画面が暗くなる場合があります。その場合も、輝度やコントラストを調整してください。なお、Windows 2000 搭載のパソコンで nVIDIA 社製 GeForce 2 MX を使用されている場合、輝度やコントラストの調整はできません。
- ・ 解像度やリフレッシュレートの設定の変更方法や、チップセットやグラフィックアクセラレータの種類については、お使いのパソコン本体のマニュアルをご覧ください。またはパソコンメーカーにお問い合わせください。
- ・ 本製品は自動的に空いている割り込みレベルを設定しますが、すでにすべての割り込みが使用されている場合には、パソコン本体のマニュアルをご覧ください。割り込みレベルを開放してください。

その他

インターネットに接続するには、モデム等の通信機器のほか、インターネットサービスプロバイダに加入する必要があります。SmartVision/SERVER、SmartVision/PLAYER を利用する場合は、サーバ側とクライアント側のパソコンが有線 LAN または無線 LAN で接続されている必要があります。詳しくはお使いのパソコン本体のマニュアル等をご覧ください。

使用環境について

本製品をパソコン本体に取り付け、ラジオやテレビなどのすぐそばで使用すると、ラジオやテレビにノイズが入ることがあります。また強い磁気を発生する装置などの近くにあると、本製品にノイズが入り正常に動作しないことがあります。このような場合には、パソコン本体をラジオやテレビなどから離してご使用ください。

本製品は、周囲温度 10 ~ 35 °C、周囲湿度 35 ~ 80% (ただし結露しないこと) の範囲内でご使用ください。

温度 18 ~ 28 °C、湿度 45 ~ 75% で使用することをおすすめします。

✓ チェック!

- ・ TV チューナ内蔵のパソコンでは使用できません。
- ・ 他のビデオキャプチャボードと併用できません。
- ・ 他の TV ソフトウェアとは同時に使用できません。

目次

SmartVision HG/V に添付されているソフト(巻頭)	
はじめに	i
SmartVision HG/V ができる、こんなこと!	ii
安全にお使いいただくために	iv
梱包箱の中身を確認する	x
動作環境を確認しよう	xi
対象機種	xi
使用環境について	xiii

PART

1

テレビを見る準備をしよう	1
TV ボードを取り付けよう	2
TV ボードに内部 Audio ケーブルを取り付ける	3
TV ボードを取り付ける	4
Audio ケーブルをパソコンの LINE-IN(音声入力) 端子に接続する	6
アンテナ線を接続しよう	7
アンテナ線の準備をしよう	7
アンテナ線の種類を確認する	8
ケーブルに F 型コネクタプラグを取り付ける	9
アンテナ線を TV ボードにつなぐ	11
ソフトウェアをインストールしよう	12
アプリケーションをインストールするときの ご注意	12
インストール手順の概要	12
ドライバのセットアップ	14
SmartVision のインストール	20

チャンネルとテレビ番組表の設定をする	23
これからの進め方	28
SmartVision TV 録画予約サービスクライアントの インストール	29
bitcast browser のインストール	31
Ulead DVD MovieWriter のインストール	34
SmartGallery のインストール	37
SmartVision/PLAYER のインストール	38
リモコンをセットアップしよう	41
リモコンのドライバのセットアップ	41
リモコンを使う前に	45
リモコンに乾電池を入れる	45
リモコンが使える範囲	46
パソコンの環境を確認する	48
ハードディスクの設定を確認する	48
パソコンの時計を設定する	51
アプリケーションの削除	52
アプリケーションを削除するときのご注意	52
SmartVision の削除	52
SmartVision TV 録画予約サービスクライアントの削除	53
bitcast browser の削除	54
Ulead DVD MovieWriter の削除	54
SmartGallery の削除	55
SmartVision/PLAYER の削除	55
おもな機能の紹介	57
オンラインマニュアルについて	58
オンラインマニュアルを起動する	58
オンラインマニュアルを終了する	58
タイムシフトモードとライブモード	59
ソフトウェアの起動と終了	61
SmartVision/TV の起動と終了	61
SmartVision/EPG の起動と終了	62

Ulead DVD MovieWriter の起動と終了	62
SmartGallery の起動と終了	63
ADAMS ナビの起動と終了	63
bitcast browser の起動と終了	64
もじぞうの起動と終了	65
SmartVision/SERVER の起動と終了	65
SmartVision/PLAYER の起動と終了	65

おもな機能の紹介	66
再生・録画機能	66
番組表・録画予約機能	68
編集・CD/DVD 作成機能	69
映像管理機能	69
LAN 経由閲覧機能	69
データ放送関連機能	70

PART

2-1

テレビ番組を視聴・録画する 71

各モードの画面を見てみよう	72
SmartVision/TV(テレビモード)のウィンドウについて ...	72
SmartVision/TV(バインダーモード)のウィンドウについて ...	73
SmartVision/TV(EPG モード)のウィンドウについて ...	74
スリムモードについて	75
操作ボタンの説明	77
まずは、さわってみよう(入門編).....	79
テレビ番組を視聴・録画してみよう.....	81
タイムシフト機能を使う	81
録り逃したシーンをさかのぼって録画する (タイムシフト録画機能).....	84
ブックマークの設定	87
静止画を保存する	88
録画した番組を再生してみよう	90
録画した番組の一覧を見る	90
録画した番組を再生する	90

録画した番組を VideoCD や DVD にする	92
録画ファイルをエクスポートする(エクスポート機能)...	92
録画ファイルの一部を切り出す(シーンエクスポート機能)...	93
DVD-Video / VideoCD を作成する	95
SmartVision/TV のその他の機能について	99
特殊再生について	99
SmartVision/TV の設定について	100

番組表を使って録画予約をしよう 101

テレビ番組表を見てみよう	102
番組表を見る前に	102
録画予約をしてみよう	103
番組表から番組を選んで予約する	103
外出先から録画予約する	105
Windows 2000 および Windows XP で予約する ときの注意事項	105
録画予約の実行	105
予約の確認や変更をする	106
録画予約結果を確認する	107
省電力設定について	108
予約録画実行後についての設定をする	108
スタンバイや休止状態から復帰する時のパスワードを 設定する	109
録画予約後、パソコンを使用しないとき	110
SmartVision/EPG の設定について	112

映像を取り込んだり、出力表示する .. 113

映像を取り込んだり、出力表示する	114
注意事項	114
用意するもの	114
接続する	115
ビデオの映像を SmartVision/TV で視聴・録画する ...	117
外部映像機器で SmartVision/TV の映像を視聴・録画する ...	117

録画した番組を他のパソコンへ配信する.. 119

録画した番組を配信する	120
利用できるネットワーク(LAN)環境	120
SmartVision/PLAYER を利用できるパソコン	121
2台のパソコンをLANで接続する	121
パソコンの設定をする	122

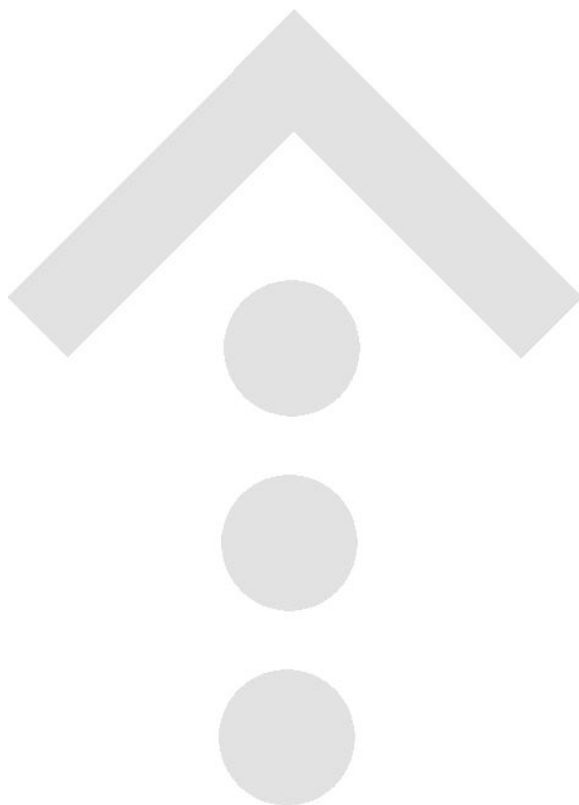
付録

SmartVision/TV の設定	126
「録画」の設定	126
「再生」の設定	127
「データ放送 / 番組詳細」の設定	128
「映像音声」の設定	128
「表示設定」の設定	129
「キャプチャ」の設定	129
「バージョン情報」	129
SmartVision/EPG の設定	130
「受信設定」の設定	130
「放送局(1)」の設定	131
「放送局(2)」の設定	131
「EPG画面色」の設定	131
「詳細設定」の設定	131
「OSに関する設定」の設定	132
索引	133
保守について	135
修理について	135
保守サービスについて	135
保守用性能部品について	135
保守サービスをうけるとき	135
本製品の廃棄方法について	135

ソフトウェアサポート窓口について	136
Ulead DVD MovieWriter	136
上記以外のソフトウェア	136

テレビを見る準備をしよう

本製品を使ってパソコンでテレビや地上波データ放送を見るには、本製品のパソコン本体への接続、アンテナ線の接続、添付ソフトウェアのインストール、および受信チャンネルやテレビ番組表の設定などが必要です。



TVボードを取り付けよう

ここではTVボードをパソコンに取り付けます。

警告



感電注意

雷が鳴り出したら、電源ケーブル、アンテナ線などに触れないでください。また、周辺機器の接続作業を中止してください。

落雷による感電のおそれがあります。

TVボードの取り付け、取り外しをする場合には、必ず電源ケーブルのプラグをACコンセントから抜いてください。

電源ケーブルは濡れた手で抜き差ししないでください。

感電の原因になります。

注意



高温注意

パソコン使用後は、TVボードやCPU、CPU周辺に触れないでください。

TVボードやCPU、CPUの周辺が高温になっていますので、手を触れるとやけどをするおそれがあります。

TVボードの取り付け/取り外しは、パソコンの電源を切ったあと、30分以上たってから行うことをおすすめします。



発火注意

PCIスロットに装着するTVボードの向きを間違えないでください。

破損や故障、火災の原因となります。



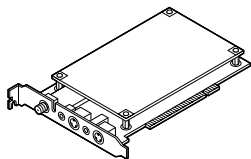
けが注意

TVボードの取り付け・取り外しをする場合は、指をはさんだり、ぶつかけたりしないよう注意してください。

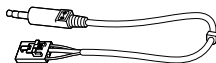
TV ボードに内部 Audio ケーブルを取り付ける

パソコンにTVボードを取り付ける前に、TVボードに内部Audioケーブルを取り付けます。

用意するもの

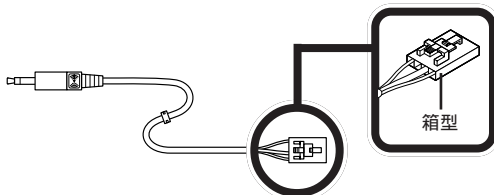


TV ボード

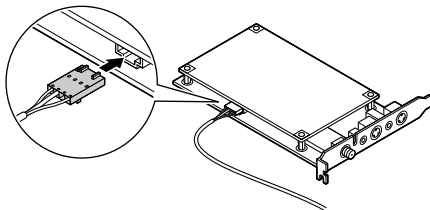


Audio ケーブル

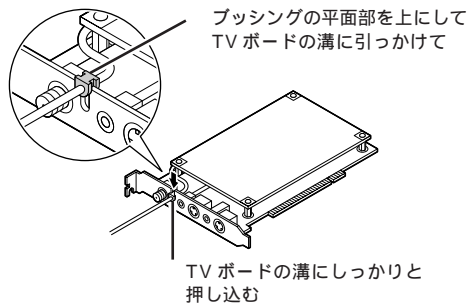
1 Audio ケーブルの箱形の方のプラグを持つ



2 Audio ケーブルのプラグを、TV ボード側面の LINE OUT 端子に差し込む

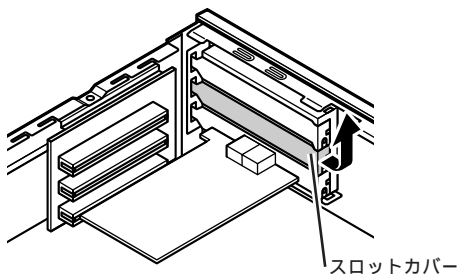


3 Audio ケーブルのブッシングを、TV ボードの溝にしっかりと押し込む



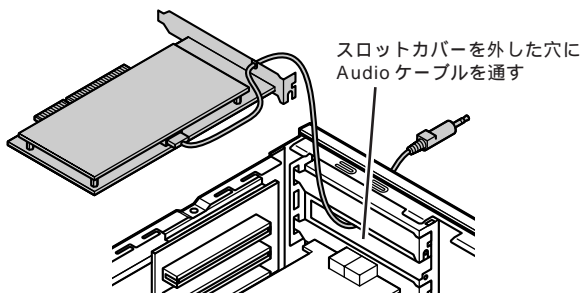
TVボードを取り付ける

- 1 パソコンや周辺機器の電源を切る**
Windowsを終了し、パソコンの電源を切ってください。また、パソコンに接続されているディスプレイや周辺機器の電源も切ってください。
- 2 電源ケーブル類を外す**
作業の妨げにならないよう、パソコンと周辺機器に接続されている電源ケーブル類をすべて外してください。
- 3 パソコンのカバーを外す**
パソコンのカバーの外し方は、パソコン本体のマニュアルをご覧ください。
- 4 PCI スロットのカバーを外す**
空いている PCI スロットの スロットカバーを取り外します。



お使いのパソコンによってスロットの位置やカバーの取り外し方、ボードの取り付け方などが異なります。
詳しくは、パソコン本体のマニュアルをご覧ください。

- 5 PCI スロットから Audio ケーブルを出す**
Audio ケーブルの(水色)のついたプラグを手順④でスロットカバーを外した穴から本体背面側に出す。



✓チェック!!

PCI ボードの取り付け方法は、お使いのパソコンによって異なります。詳しくは、パソコン本体のマニュアルをご覧ください。

✓チェック!!

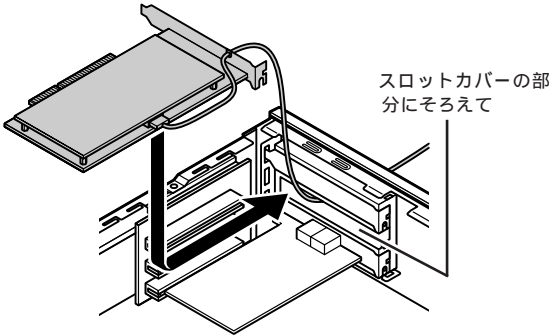
あとでまた元通りに接続できるよう、ケーブルの接続状態を確認しておいてください。

✓チェック!!

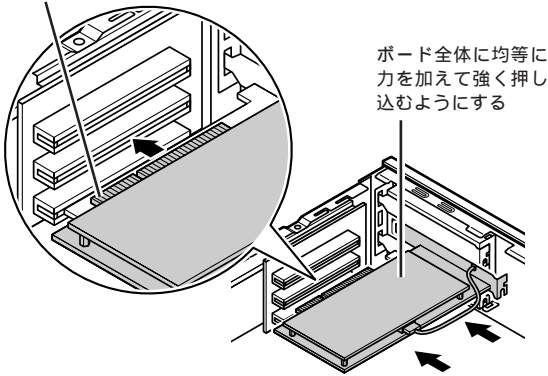
スロットカバーにネジが付いている場合、ネジを外してからスロットカバーを外してください。外したネジは、ボードを差し込んだ後、再び付けてボードをスロットに固定してください。

6 TVボードを取り付ける

TVボードを両手で支えながら、PCIスロットに慎重に差し込みます。



PCIボードのツメを
本体にひっかけて

**7** パソコンのカバーを元に戻す

パソコンのカバーの取り付け方は、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

チェック!

- ・本製品動作中は、テレビ・ラジオ等に受信妨害を及ぼす可能性があるため、未使用のPCIスロットには、スロットカバーを必ず装着してください。
- ・PCIボードをしっかり差し込むには、強い力が必要です。ボードのツメの先端がPCIスロットにきちんと合っていれば壊れることはありませんので、強く押し込むようにしてください。また、そのときに指をぶついたり、切ったりしないようにご注意ください。
- ・TVボードを差し込むときに、Audioケーブルを傷つけないように十分注意してください。

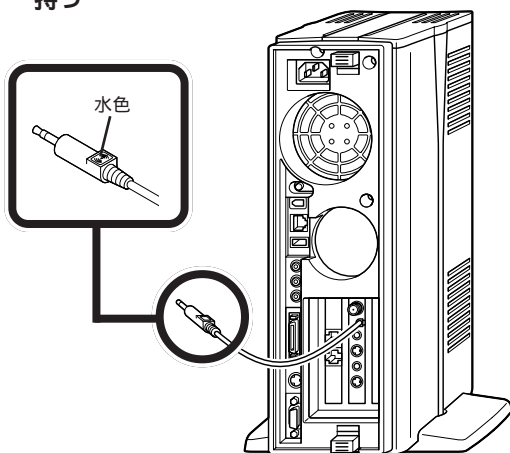
チェック!


PCIボードをしっかり差し込んでおかないと、故障の原因になります。

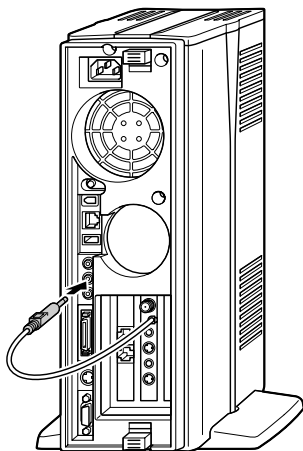
Audio ケーブルをパソコンのLINE-IN (音声入力) 端子に接続する

Audioケーブルをパソコン本体背面のLINE-IN端子に接続します。

- 1 Audioケーブルの (水色)の付いた方のプラグを持つ



- 2 手順①で持ったプラグを、パソコンのLINE-IN (音声入力) 端子に差し込む



✓チェック!!

Audioケーブルは、あらかじめTVボードに接続しておく必要があります。

📖 参照

Audioケーブルの接続 このPARTの「TVボードに内部Audioケーブルを取り付ける」(P.3)

✓チェック!!

LINE-IN端子の位置は、お使いのパソコンによって異なります。詳しくはパソコン本体のマニュアルを参照してください。

アンテナ線を接続しよう

アンテナ線の準備をしよう

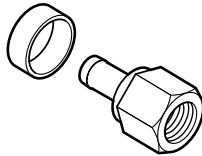
⚠ 警告



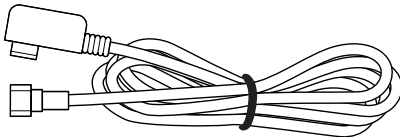
雷が鳴り出したら、電源ケーブル、ACアダプタ、ディスプレイのケーブル、モジュラーケーブル(電話線)、アンテナ線などの接続作業を中止してください。
落雷による感電のおそれがあります。

用意するもの

市販のF型コネクタプラグ、または市販のF型コネクタプラグ付きアンテナケーブル



F型コネクタプラグ

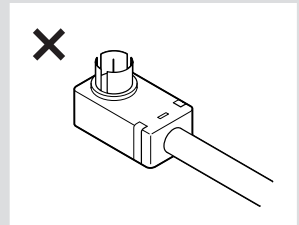


F型コネクタプラグ
付きアンテナケーブル

F型コネクタプラグ、F型コネクタプラグ付きアンテナケーブルは、本製品には添付されていません。次のページをご覧ください、お使いのアンテナ線の形状にあったものを電器店などでお買い求めください。

✔ チェック!

アンテナ線と本製品を接続するときは、ノイズの影響を受けにくいネジ式のF型コネクタプラグを使用してください。
下図のような形をしたプラグを本製品のアンテナ端子に使用すると、ノイズの影響を受けやすくなり、データ放送を正常に受信できないことがあります。



📖 参照

このほか、アンテナ線の状態によってはU/V混合器や分配器が必要になります。

アンテナ線の種類を確認する

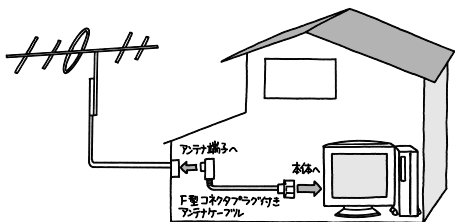
いまお使いのアンテナ線はどうなっていますか？

次の中からご使用の環境に適したケーブルやプラグを用意してください。

壁にアンテナ端子がある場合

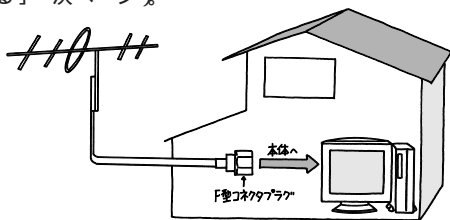
マンションなどで、壁面にアンテナ端子だけがある場合は、別にアンテナケーブルが必要です。F型コネクタプラグが付いた同軸ケーブルをお買い求めください。本製品にF型コネクタプラグの付いた方を接続します。

詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。



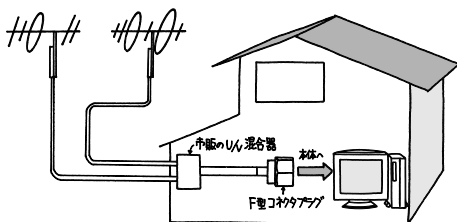
アンテナ線が1本の場合

アンテナ線が1本(UHFのみ、VHFのみ、またはVHF/UHF混合)の場合は、アンテナ線の先端にF型コネクタプラグを取り付けて本製品につなぎます(「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」次ページ)。



アンテナ線が2本(UHFとVHF)ある場合

アンテナ線がUHF・VHFの2本ある場合は、市販のU/V混合器を取り付けてケーブルを1本にします。そしてケーブルの先端にF型コネクタプラグを取り付けて本製品につなぎます(「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」次ページ)。



✓チェック!!

- ・ノイズやゴーストなど電波障害があるところでは、データ放送の受信ができない場合があります。電波が弱い場合は、別途ブースターが必要になることがあります。お近くの電器店などにご相談ください。
- ・また、室内アンテナではデータが正しく受信できないことがあります。
- ・CATVにご加入の場合は、アンテナ端子はターミナルにある場合があります。また、アンテナ端子から外部は、アンテナの代わりにCATVの配線になります。詳しい接続方法に関しては、ご加入のCATV会社にお問い合わせください。

✓チェック!!

U/V混合器とその取り付け方については、お近くの電器店などにご相談ください。

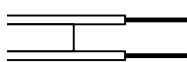
こんなときは

アンテナ線を本製品とテレビ(またはビデオ)の両方に接続したい

市販の分配器を使って、アンテナ線を2つにすることができます。分配したあとで、市販のF型コネクタプラグの付いた同軸ケーブルで、本製品と接続してください。ただし、分配すると信号が弱くなるので、電波状況によってはアンテナブースターが必要になります。詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。

アンテナ線に平行フィード線を使っている

アンテナ線に平行フィード線(下図左)を使っている場合は、市販の整合器を使用して同軸ケーブル(下図右)に変更してください。詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。



平行フィード線



同軸ケーブル

⚠ 注意



けが注意

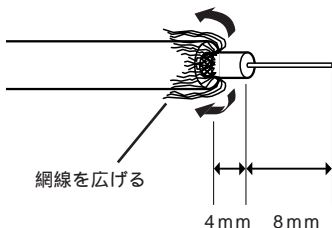
F型コネクタプラグを取り付ける際、指をはさんだり、ぶついたりしないように注意してください

ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける

アンテナ線にF型コネクタプラグの接続が必要な場合は、以下の手順で取り付けてください。また、ケーブルやF型コネクタプラグに添付の説明書で説明されている場合は、その説明書にしたがってください。

取りつけが困難な場合は、お近くの電器店にご相談ください。

1 アンテナ線の先を持ち、カッターを使って、およそ次のような寸法にケーブルを加工する



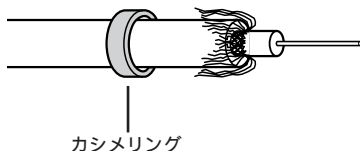
✔ チェック!!

- ・あらかじめ市販のF型コネクタプラグと、お手持ちのカッター、ペンチを用意してください。
- ・F型コネクタプラグは、ケーブルの太さにあったものをお買い求めください。

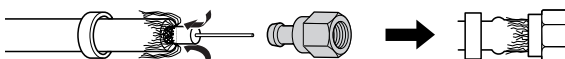
✔ チェック!!

- ・網線の端を少し切っておくと、あとでケーブルにカシメリングを通す際に作業しやすくなります。
- ・金属線は折れやすいので、カッターで傷ついたり、曲げないように注意してください。

2 カシメリングをケーブルに通す



3 F型プラグを図のようにケーブルに押し込む

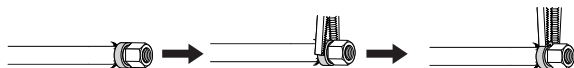


4 カシメリングをF型コネクタプラグの付け根に持つてくる

網線はリングに通す

ペンチなどで軽く
つぶし、カシメリ
ングをだ円状にする

ケーブルをカシメリ
ングの片側に寄せ
て、すきまがある部
分をペンチなどでは
さんで締める



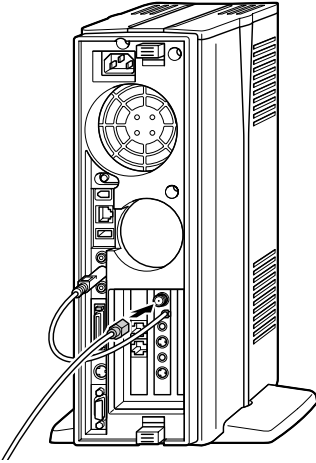
5 カシメリングからはみ出した網線を、カッターなどで切り取る

✓チェック!

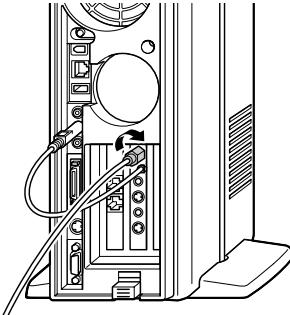
カシメリングはF型コネクタプラグが抜けないように締めるためのものです。

アンテナ線をTVボードにつなぐ

- 1 パソコン本体や周辺機器の電源を切り、電源ケーブルを取り外す
- 2 パソコン本体背面にあるTVボードのアンテナ端子に、アンテナ線のF型コネクタプラグを差し込む




- 3 F型コネクタプラグの先端のネジを右へまわし、止まるまでしっかり固定する

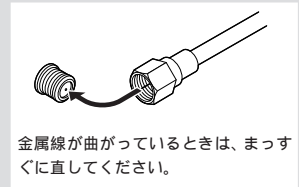


- 4 はずしておいたケーブル類をすべて元通りにつなぎ直す

これで、TVボードとパソコンとアンテナ線の接続が完了しました。

 **チェック!!**

アンテナ端子中心部の小さな穴に、F型コネクタプラグの中心にある金属線を差し込んでください。



金属線は折れやすいので、ていねいに扱ってください。

ソフトウェアをインストールしよう

これからSmartVision HG/Vをご利用いただくために必要なソフトウェアのインストールについて説明します。

お客様のご使用になっているパソコンの環境や必要ソフトウェアの種類によっては、インストールの手順が違ったり、注意しなければいけないことがありますので、インストールに際しては、下記「アプリケーションをインストールするときの注意」をよくお読みになってから、手順にしたがってインストールを行ってください。

アプリケーションをインストールするときのご注意

インストールを始める前に、起動しているアプリケーションをすべて終了してください。

古いバージョンのアプリケーションがすでにインストールされている場合は、各アプリケーションをインストールする前に必ず、古いバージョンのアプリケーションを削除してください。インストール中はサスペンド状態や休止状態にしないでください。

Windows XP、Windows 2000では、「コンピュータの管理者ユーザー（Windows 2000の場合は、Administrators権限を持つユーザー）でインストールしてください。なお、その他の権限のユーザーでインストールした場合の動作保証はしていません。

これから説明するインストールの操作は、パソコンの電源を入れて、Windows が起動している状態で行ってください。

各セットアップが終了してセットアップCD-ROMを取り出す場合は、CD-ROMドライブのアクセスランプが消えていることを確認してから取り出してください。

「インストール先のフォルダ」など各フォルダを変更する場合は、「参照」または「変更」をクリックしてフォルダを指定してください。

インストール手順の概要

ドライバのセットアップ(P.14)

SmartVision HG/VのTVボードをお客様のパソコンで使用できるようにするためのデバイスドライバをインストールします。また、DirectX 8.1がインストールされていない場合は、ここでインストールします。



参照

各ソフトウェアの主な内容や関連図「SmartVision HG/Vに添付されているソフト」(巻頭)

チェック!

SmartVision/TV が設置されていないパソコンでSmartVision/TVで録画した番組を見る場合は「SmartVision/PLAYERのインストール」(P.13)へ進んでください。

SmartVision のインストール (P.20)

テレビ番組を視聴録画するソフトウェアやデータ放送を視聴できるソフトウェア、番組表を受信・表示するソフトウェアをインストールします。

チャンネルとテレビ番組表の設定をする (P.23)

チャンネルやテレビ番組表を受信するための設定を行います。この作業は後からでも行えますが、このPARTで、ご紹介するインストール手順内で行うことをおすすめします。

SmartVision TV 録画予約サービスクライアントのインストール (P.29)

外出先から録画予約するためのソフトウェアをインストールします。SmartVision TV 録画予約サービスクライアントのインストールはあとからでも行えます。

bitcast browser のインストール (P.31)

ビットキャスト放送を見たり、TV 放送を録画するためのソフトウェアをインストールします。文字放送を見るためのソフトウェア「もしぞう」も同時にインストールされます。bitcast browser のインストールはあとからでも行えます。

Ulead DVD MovieWriter のインストール (P.34)

録画した映像を編集したり、DVD-Video を作成するためのソフトウェアをインストールします。DVD MovieWriter のインストールはあとからでも行えます。

SmartGallery のインストール (P.37)

SmartVision/TV で録画した番組や、画像、音楽ファイルなどのマルチメディアファイルを管理・活用するためのソフトウェアをインストールします。SmartGallery のインストールはあとからでも行えます。

SmartVision/PLAYER のインストール (P.38)

SmartVision/TV で録画した番組を他のパソコンで見るためのソフトウェアをクライアント側パソコンにインストールします。

▼チェック!

「チャンネルとテレビ番組表の設定」が終わりましたら、テレビの視聴や録画の操作へ進むことができます。その他のソフトウェアのインストールは、必要なときに必要な順番でインストールすることができます。ここでは推奨する手順で説明します。

リモコンをセットアップしよう(P.41)

リモコンのセットアップ方法と使い方を説明します。リモコンを利用するときに参照してください。

パソコンの環境を確認する(P.48)

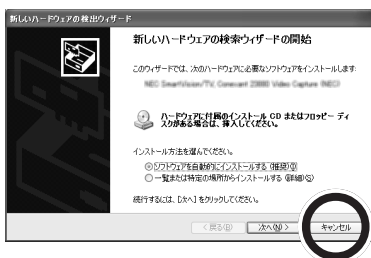
SmartVisionをご利用いただく前に、パソコンの環境を確認・設定します。視聴・録画や録画予約を正常に行うために必要です。

インストールおよび設定の確認が完了したら、いよいよSmartVision HG/Vを使ってみましょう。

「SmartVision HG/V に添付されているソフト」(巻頭)でソフトウェアの関係をご覧いただいたあと、以降の内容にしたがってSmartVision HG/V を使ってみましょう。

ドライバのセットアップ

- 1 TVボードにアンテナ線とAudioケーブルが接続されていることを確認する
- 2 パソコンの電源を入れ、Windows を起動する
Windows のプラグアンドプレイ機能により新しいデバイスが検出されて、自動的にドライバのインストール画面が表示されます。
- 3 「キャンセル」をクリックする



「セットアップ CD-ROM」をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする前に、すべてのアプリケーションを終了してください。

- 4 「セットアップ CD-ROM」をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする

参考

アンテナ線と Audio ケーブルの接続方法 この PART の「TV ボードに内部 Audio ケーブルを取り付ける」(P.3)、「アンテナ線を接続しよう」(P.7)

チェック!

- ・手順③の画面は、OS によって異なります。OS 起動時に表示される画面(「新しいハードウェアの追加ウィザード」または「新しいハードウェアの検索ウィザード」)では、すべて「キャンセル」をクリックしてください。
- ・ドライバのインストールミスを防ぐため、この画面は「キャンセル」、セットアッププログラムからドライバをインストールします。

チェック!

セットアッププログラムが起動しない場合は、CD-ROM をセットし直すが、またはエクスペローラから「¥Driver¥setup.exe」の「¥Driver¥setup.exe」を実行してください。

5 「TVドライバ」をクリックする



6 「はい」をクリックする



DirectX 8.1 がインストールされます。DirectX 8.1 のインストールが終わると、続いてTVドライバのセットアップが始まります。

7 「次へ」をクリックする



8 セットアップが終了し、次の画面が表示されたら、「完了」をクリックする



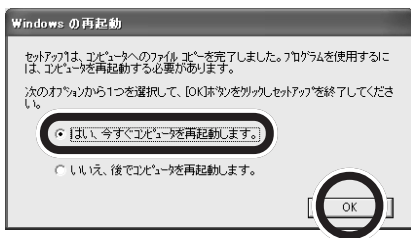
✓チェック!

まだインストールされていないアプリケーションは青字で、インストール済みのアプリケーションは赤字で表示されています。ただし、「SmartVision」「Smart Vision TV 録画予約サービスクライアント」「bitcast browser」「SmartGallery」「Ulead DVD MovieWriter for NEC」はTVドライバがインストールされていないとクリックできません(黒字で表示されます)。

✓チェック!

- ・手順⑥の画面は、DirectX 8.1以降がインストールされていない場合のみ表示されます。ご使用のパソコンにDirectX 8.1以降がインストールされている場合は、⑦に進みます。
- ・本製品は、DirectX 8 Debug版では正しく動作しません。DirectX 8.1 またはそれ以降の正規版を使用してください。

9 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択して「OK」をクリックし、パソコンを再起動する



Windows の再起動後に画面が表示されることがあります。その場合は、次の「再起動後に画面が表示された場合」をご覧ください。

10 パソコンが再起動したら、もう一度パソコンを再起動する

Windows 2000 をお使いの場合、パソコンを再起動すると「デジタル署名」に関する画面が表示されます。

次の「再起動後に画面が表示された場合」をご覧ください。

これでドライバのインストールが完了しました。

「アプリケーションをインストールするときのご注意」(P.12) をご覧になってから、「SmartVision のインストール」(P.20) に進んでください。

✓チェック!

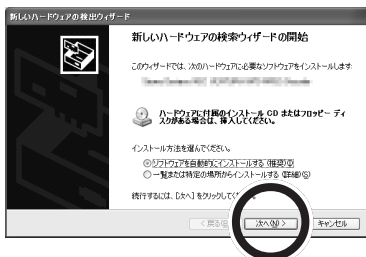
もう一度パソコンを再起動しないと、設定が有効になりません。その場合、次のアプリケーションのインストールには進めません。

再起動後に画面が表示された場合

「ドライバのセットアップ」の手順**9**、手順**10**で再起動をしたときに、次のような画面が表示されることがあります。

画面が表示された場合は、画面の表示にしたがってドライバのセットアップを続けてください。

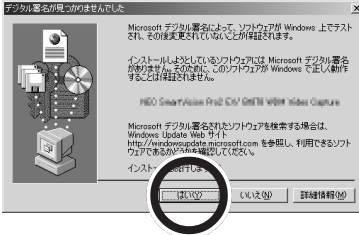
再起動後、次のような「新しいハードウェアの検索ウィザード」または「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示された場合は「次へ」をクリックしてください。



(OS によっては表示されない場合があります)

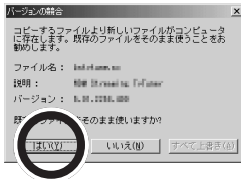
次のような「デジタル署名」に関する画面では、「はい」をクリックしてください。(下図は画面例)

「デジタル署名」に関する画面では、Windows 2000では複数回表示される場合があります。



(OSによっては表示されない場合があります)

「バージョンの競合」に関する画面では、すべて「はい」をクリックしてください。(下図は画面例)



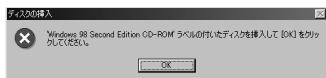
ハードウェア検出に関する画面では、「完了」をクリックしてください。(下図は画面例)



Windows 98 Second Edition の場合

手順⑨で再起動をしたあと、Windows 98 Second Editionでは、次のような画面が表示される場合があります。その場合は、以下の手順で操作してください。画面は、複数回表示される場合があります。

- ・「Windows 98 Second Edition」CD-ROM を要求する画面が表示された場合



- 1 Windows 98 Second EditionのCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

- 2 「OK」をクリックする

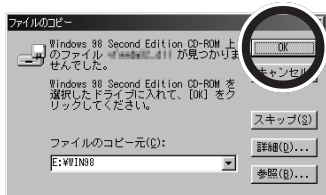
- 3 「参照」をクリックする



- 4 CD-ROMドライブを選択し、「Win98」フォルダをクリックして「OK」をクリックする
フォルダ構成やフォルダ名は、一部異なる場合があります。



- 5 「OK」をクリックする



- ・「NEC SmartVision/TV, Conexant...」ディスクを要求する画面が表示された場合



- 1 「OK」をクリックする
- 2 「ファイルのコピー元」に「C:¥Windows¥Options¥Cabs」と入力し、「OK」をクリックする



手順②に進んでドライバのセットアップを続けてください。

✓チェック!!

「ファイルのコピー元」は、「参照」をクリックして「C:¥Windows¥Options¥Cabs」を選択してもかまいません。

SmartVision のインストール

SmartVision/TV、ADAMS ナビ、SmartVision/EPG、SmartVision/SERVER、リモコンユーティリティをインストールします。

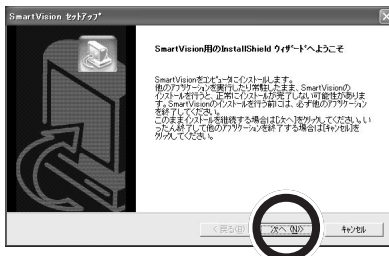
「セットアップ CD-ROM」をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする前に、すべてのアプリケーションを終了してください。

1 添付のセットアップ CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブへセットする

2 「SmartVision」をクリックする



3 「次へ」をクリックする



✓チェック!!

「アプリケーションをインストールするときのご注意 (P.12) をご覧になってから、インストールを行ってください。

✓チェック!!

セットアッププログラムが起動しない場合は、CD-ROM をセットしなおすが、エクスプローラからセットアップ CD-ROM の「¥SETUP.EXE」または「SETUP」を実行してください。あるいは「スタート」-「ファイル名を指定して実行」をクリックし、「Q: ¥SETUP.EXE」と記入し「OK」をクリックしてもセットアッププログラムを起動できます。

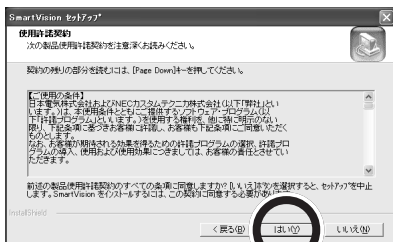
✓チェック!!

- SmartVision がインストールされていないと、「SmartVision TV 録画予約サービスクライアント」「bitcast_browser」「SmartGallery」「Ulead DVD MovieWriter for NEC」はインストールできません (黒字で表示されます)。
- すでに SmartVision がインストールされている場合は、「SmartVision」が赤字で表示されます。

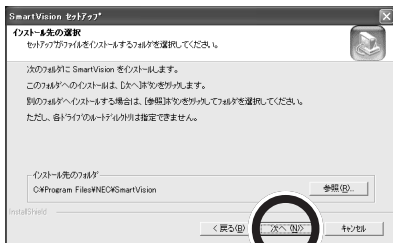


4 使用許諾契約の内容を確認して「はい」をクリックする

本製品をインストールするときのライセンス契約です。よくお読みください。



5 インストール先を選択して、「次へ」をクリックする



6 「SmartVision/TVデータ用のフォルダ」を確認して「次へ」をクリックする



このフォルダに、SmartVision/TVで録画した番組のデータが保存されます。

取り込んだ静止画のデータは、ここで指定したフォルダの中に自動的に作成される「Capture」フォルダに保存されます。

使用許諾契約とは？

本製品を使えるようにするには、本製品に入っているソフトウェアを違法にコピーして他人に渡したりしないという契約に同意しなければなりません。同意していただけない場合は、本製品を使うことができません。

✓チェック!!

- ・インストール先に、ドライブのルートディレクトリを指定することはできません。
- ・十分に空き容量のあるドライブを指定してください。

✓チェック!!

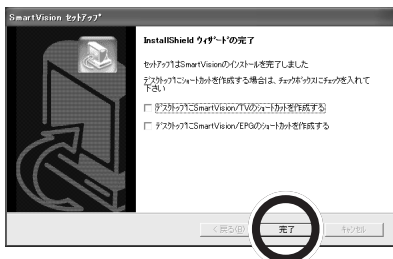
- ・手順⑥の設定は、あとからSmart Vision/TVの設定でも行えます。ただし、あとから設定する場合は、録画データ用フォルダと静止画用フォルダは別々に設定します。
- ・タイムシフト用のバッファは、指定したフォルダのあるドライブの「svrecord」フォルダに保存されます(例:C:\svrecord)。
- ・指定したフォルダがすでにある場合は、確認のメッセージが表示されます。
- ・十分に空き容量のあるドライブを指定してください。

7 「はい」をクリックする

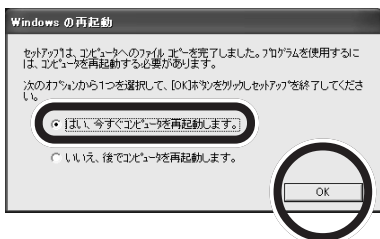
インストールが始まります。



8 「完了」をクリックする



9 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択して「OK」をクリックする



10 「OK」をクリックする



パソコンが再起動すると、「SmartVision 初期設定ウィザード」が自動的に起動します。

次の「チャンネルとテレビ番組表の設定をする」に進んでください。

その他の添付ソフトウェアは、あとから必要なときにインストールできます。

✓チェック!!

デスクトップに各アプリケーションのショートカットを作成する場合は、をクリックしてにしてください。

✓チェック!!

「いいえ」を選択した場合、次の画面が表示されたら「OK」をクリックしてください。

なお、SmartVisionを使用する前に必ずパソコンを再起動してください。

チャンネルとテレビ番組表の設定も、再起動後に自動的に実行されます。



チャンネルとテレビ番組表の設定をする

これから、SmartVision の設定を行います。前ページの手順⑩のあと、パソコンを再起動すると、次の画面が表示されます。

1 「次へ」をクリックする



2 「都道府県」の▼をクリックして、お住まいの地域（都道府県）を選択して「次へ」をクリックする



チャンネルのスキャン(1 ~ 62ch)が始まります。



スキャンが終わると、続いて電波状況の確認が始まります。

✓チェック!

チャンネル設定をする前に、アンテナが正しく設定されているか確認してください。

📖 参照

アンテナの接続 このPARTの「アンテナ線を接続しよう」(P.7)

✓チェック!

すでにチャンネルの設定がしてある場合、この画面は表示されません。チャンネルとテレビ番組表の再設定を行いたい場合はオンラインマニュアルをご覧ください。

✓チェック!

- 電波の受信状態が悪いなどの場合、正しくチューニングできないことがあります。詳しくは、オンラインマニュアルの「PART4 Q&A」の「番組表が正しく受信できない、オートチューニングがうまくいかない」をご覧ください。
- はじめで起動したときは、「オートチューニングを行う」の☑は変更できません。



チャンネルのスキャンと電波状況確認が終了すると、次の画面が表示されます。

3 「OK」をクリックする



4 放送局名に「選択してください」と表示されているチャンネルがある場合は、▼をクリックして放送局名を選択する



CATV(ケーブルテレビ)のチャンネル設定を行う場合、手順⑤に進んでください。

CATV(ケーブルテレビ)のチャンネル設定を行わない場合、「次へ」をクリックして手順④に進んでください。

✓チェック!

電波状況が良くないと、次のような画面が表示されます。内容をよく読んだあと、「OK」をクリックして、手順④に進んでください。



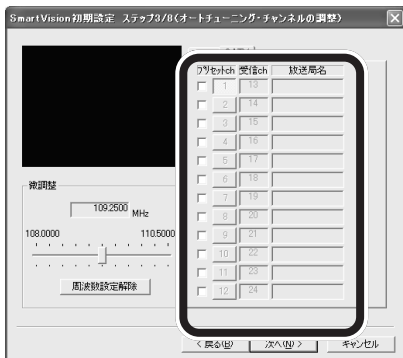
✓チェック!

- 放送局名は、キーボードを使って自由に設定することもできますが、EPG番組表データを受信した後は、EPG番組表データにある本来の正しい放送局名が適用されます。
- 「ADAMS」がすべて□になっている場合、以降のADAMS-EPG受信に関する設定が行われません。お住まいの地域でテレビ朝日系列の放送が受信できる場合は、必ずテレビ朝日系列の放送局の「ADAMS」の□をクリックして☑にしてください。

📖 参照

- ADAMS放送が受信できる全国のテレビ朝日系列の放送局 オンラインマニュアルのPART4の「放送局一覧」・ADAMS放送を受信できる全国のテレビ朝日系列局の放送局一覧
- 放送局名が正しく設定されなかったり、プリセットチャンネルを増やしたり減らしたりする場合 オンラインマニュアルのPART4の「Q&A」-「番組表が正しく受信できない、オートチューニングがうまくいかない」-「オートチューニングがうまくいかない」

5 「CATV」タブをクリックする

6 割り当てるプリセットチャンネルのをにする

7 チャンネルと放送局名を選択する



8 すべてのプリセット設定が終わったら、「OK」をクリックする

9 「次へ」をクリックする

ADAMSの時刻情報を受信して、パソコンの時計が自動的に調整されます。



✓ チェック!

- ・CATV 番組放送局については、ご加入のCATV会社から届けられるCATV 番組表等をご覧ください。
- ・CATV番組の視聴方法は、CATV 会社によって異なります。別途、ホームターミナル等の装置が必要になる場合があります。詳しくは、ご加入になっているCATV 会社にお問い合わせください。

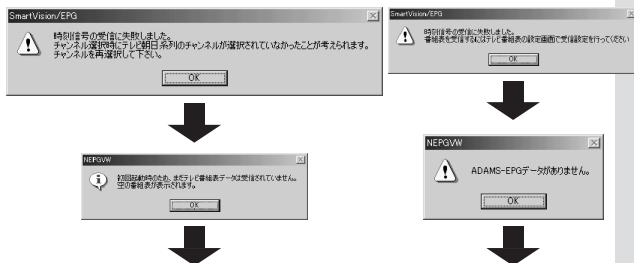
✓ チェック!

「OK」を押すと、ウィンドウスタイルバーに「(設定保存中...)」と表示され、手順⑨に移る前に数秒かかります。

✓ チェック!

時刻設定には、最大で70秒かかります。70秒以内に時刻信号が認識できなかった場合は、時刻設定は失敗となります。失敗した場合は次のページをご覧ください。

失敗した場合は次のメッセージが表示されて、空の番組表が表示されます。



空の番組表が表示されます。

10 ADAMS放送の時刻情報の受信に成功すると、次のような画面が表示されるので「次へ」をクリックする



テレビ番組表データが放送されている時刻情報の受信がはじまります。



受信には10分程度かかります。

しばらくすると受信時刻設定の画面が表示されます。

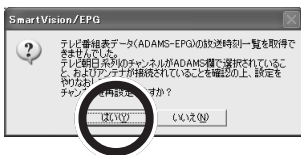
チェック!

オンラインマニュアルPART2-2「SmartVision/EPGのその他の機能について」-「チャンネルと番組表受信の再設定」をご覧ください。設定をやりなおしてください。

チェック!

「ADAMS-EPGの放送時刻を取得できませんでした」ダイアログが表示された場合は、オンラインマニュアルをご覧ください。設定をやりなおしてください。

ADAMS放送の受信時刻取得に失敗すると、次の画面が表示されます。「はい」をクリックすると手順②(P.23)に戻ります。設定をやり直してください。



11 テレビ番組表データを受信する時刻を選択する




クリックした時間帯が反転表示されます。



12 「次へ」をクリックする

13 「完了」をクリックする



SmartVision/EPGが起動し、通知領域に常駐します。手順⑪で設定した時刻になると、自動的に番組表の受信が行なわれます。受信を開始すると画面右下のタスクトレイのがに変わります。受信が終了するとに戻ります。

✓チェック!!

「いいえ」をクリックするとSmart Vision初期設定のウィザードが終了します。その場合はオンラインマニュアルPART 2-2「SmartVision/EPGのその他の機能について」-「チャンネルと番組表受信の再設定」をご覧ください。

✓チェック!!

- ・【Ctrl】または【Shift】を押しながらクリックすると複数の時間帯が選択できます。反転表示された時間帯を【Ctrl】を押しながらクリックすると、選択が解除されます。
- ・現在の時刻より後の最も近い時刻に設定しておくこと、早く受信できます。
- ・SmartVision/TV起動中に番組表データを受信すると、視聴中の映像がスームズに表示されない場合があります。SmartVision起動中に番組表データを受信しないようにするには、「SmartVision/TV 起動中はテレビ番組表の受信を行わない」のチェックをにしてください。


✓チェック!!

パソコンが「休止状態」または「スタンバイ状態」であっても、設定した受信時刻になると自動的に番組表が自動的に受信されます。

✓チェック!!

- ・受信時刻にSmartVision/TVでテレビを見ていた場合は、ADAMS放送されているチャンネルに自動的に切り替わります。
- ・パソコンの時計が大幅にずれていると、番組表を受信できません。

✓チェック!!

SmartVision/EPGはを右クリックして表示されるメニューから「テレビ番組表」をクリックしても表示されます。

これからの進め方

ここまでの設定で、SmartVision/TVを使ってテレビ番組を視聴したり、機能を使ったりするための準備が整いました。ここからは、次のようにお進みください。

添付されているその他のソフトウェアをインストールしたい場合

次のページ以降をご覧になり、ソフトウェアをインストールしてください。

リモコンをご利用になる場合

リモコンのセットアップを行ってください
(P.41)

SmartVision/TVの機能や使い方を
知りたい場合や、すぐにテレビ番組を
見たり、機能を使ってみたい場合

「PART2 おもな機能の紹介」をご覧ください。

チェック!

添付されているその他のソフトウェアのインストールは、必要になったときに、あとからでも行えます。

SmartVision TV 録画予約サービスクライアントのインストール

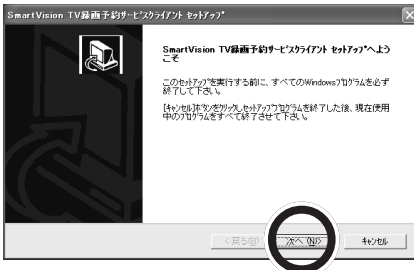
i モードなどを使って外出先からのテレビの録画予約ができる「SmartVision TV 録画予約サービスクライアント」をインストールします。

「セットアップ CD-ROM」をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする前に、すべてのアプリケーションを終了してください。

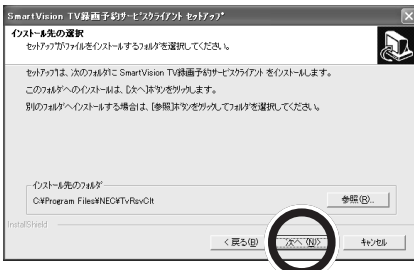
- 1 セットアップ CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブへセットする
- 2 「SmartVision TV 録画予約サービスクライアント」をクリックする



- 3 「次へ」をクリックする



- 4 インストール先を指定して「次へ」をクリックする



✓チェック!

「アプリケーションをインストールするときのご注意」(P.12)をご覧ください。インストールになってから、インストールを行ってください。

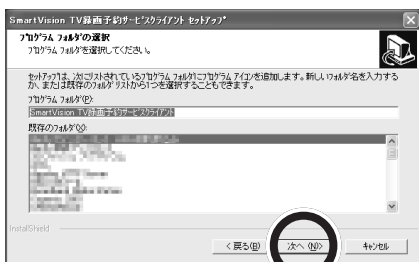
📖参照

SmartVision TV録画予約サービスについて「スタート」-「プログラム」-「SmartVision TV 録画予約サービスクライアント」-「SmartVision TV 録画予約サービス取扱説明書」(オンラインマニュアル)

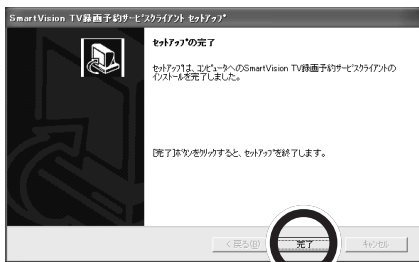
✓チェック!

自動起動しないときは、セットアップ CD-ROM をもう一度セットするか、エクスプローラからセットアップ CD-ROM を開き、「¥SETUP.EXE」または「SETUP」を実行してください。あるいは「スタート」-「ファイル名を指定して実行」をクリックし、「Q:¥SETUP.EXE」と記入し「OK」をクリックしてもセットアッププログラムを起動できます。

5 プログラムフォルダを選択して「次へ」をクリックする



6 「完了」をクリックする



7 「SmartVision セットアッププログラム」の「EXIT」をクリックして、セットアッププログラムを終了する

8 CD-ROM ドライブのアクセスランプが消えていることを確認し、セットアップ CD-ROM を取り出す

これで、「SmartVision TV 録画予約サービスクライアント」のインストールが完了しました。

bitcast browser のインストール

ビットキャスト放送を見るためのアプリケーション「bitcast browser」と、文字放送を見るためのアプリケーション「もじぞう」をインストールします。

「セットアップCD-ROM」をパソコンのCD-ROMドライブにセットする前に、すべてのアプリケーションを終了してください。

- 1 セットアップCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブへセットする
- 2 「bitcast browser ver3.0」をクリックする



- 3 「次へ」をクリックする



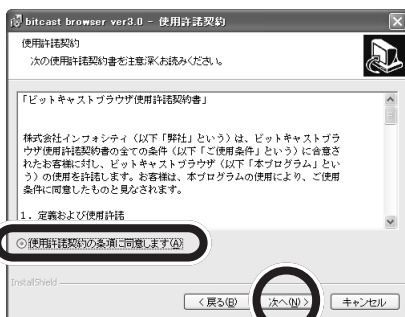
✓チェック!

「アプリケーションをインストールするときのご注意 (P.12)をよくお読みになってからインストールを行ってください。

✓チェック!

セットアッププログラムが起動しない場合は、CD-ROMをセットしなおすが、エクスプローラからセットアップCD-ROMの「¥SETUP.EXE」または「SETUP」を実行してください。あるいは「スタート」-「ファイル名を指定して実行」をクリックし、「Q: ¥SETUP.EXE」と記入し「OK」をクリックしてもセットアッププログラムを起動できます。

4 ライセンス契約内容を確認し、「使用許諾契約の各項に同意します」を選択して「次へ」をクリックする



5 「次へ」をクリックする



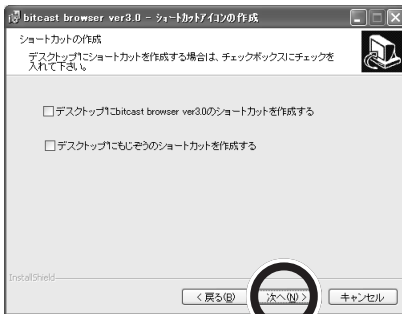
6 インストール先を指定して「次へ」をクリックする



✓チェック!

インストール先を変更する場合は、「変更」をクリックしてインストール先を指定してください。通常は、そのままインストールすることをおすすめします。

7 「次へ」をクリックする



8 「インストール」をクリックする



インストールが始まります。

9 「完了」をクリックする



チェック!

デスクトップに各アプリケーションのショートカットを作成する場合は、をクリックしてにしてください。

10 「はい」をクリックする



11 再起動したらCD-ROMドライブのアクセスランプが消えていることを確認し、セットアップCD-ROMを取り出す

これで、「bitcast browser」のインストールが完了しました。

Ulead DVD MovieWriter のインストール

MPEG ファイルのカット編集、トリミングや、DVD タイトルの作成をするためのアプリケーション「Ulead DVD MovieWriter」をインストールします。

「セットアップCD-ROM」をパソコンのCD-ROMドライブにセットする前に、すべてのアプリケーションを終了してください。

1 セットアップCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブへセットする

2 「Ulead DVD MovieWriter for NEC」をクリックする



✓チェック!

「いいえ」を選択した場合は、bitcast browser、もじぞうを初めて使用する前に必ず Windows の再起動を行ってください。

✓チェック!

bitcast browser の使用方法について詳しくは、オンラインマニュアルをご覧ください。

✓チェック!

「アプリケーションをインストールするときのご注意 (P.12)」をご覧ください。インストールを行ってください。

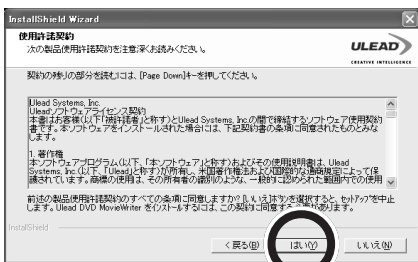
✓チェック!

セットアッププログラムが起動しない場合は、CD-ROMをセットしなすか、エクスプローラからセットアップCD-ROMの「¥SETUP.EXE」または「SETUP」を実行してください。あるいは「スタート」-「ファイル名を指定して実行」をクリックし、「Q:¥SETUP.EXE」と記入し「OK」をクリックしてもセットアッププログラムを起動できます。

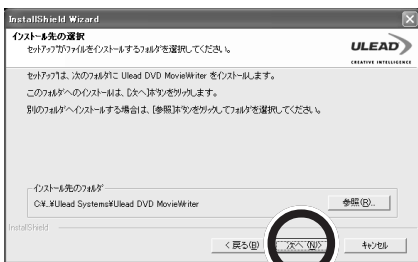
3 「次へ」をクリックする



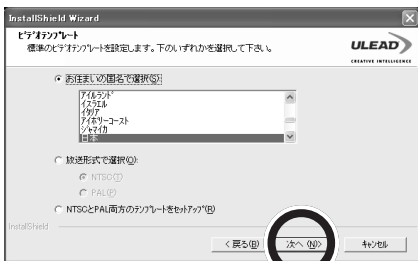
4 ライセンス契約内容を確認し、「はい」をクリックする



5 インストール先を指定して「次へ」をクリックする



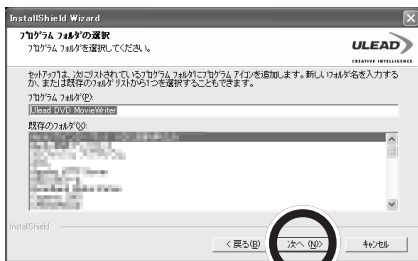
6 「お住まいの国名で選択」で「日本」が選択されていることを確認して「次へ」をクリックする



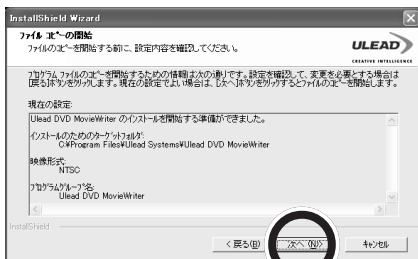
✓チェック!

インストール先を変更する場合は、「参照」をクリックしてインストール先を指定してください。通常は、そのままインストールすることをおすすめします。

7 「次へ」をクリックする



8 「次へ」をクリックする



インストールが始まります。

9 「完了」をクリックする



10 「SmartVision セットアッププログラム」の「EXIT」をクリックして、セットアッププログラムを終了する

11 CD-ROM ドライブのアクセスランプが消えていることを確認し、セットアップ CD-ROM を取り出す

これで、「Ulead DVD MovieWriter」のインストールが完了しました。

✓ チェック!

Ulead DVD MovieWriterの使い方について詳しくは、オンラインマニュアルをご覧ください。

SmartGallery のインストール

マルチメディアファイル管理ソフト「SmartGallery」をインストールします。

「セットアップ CD-ROM」をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする前に、すべてのアプリケーションを終了してください。

- 1 セットアップ CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブへセットする
- 2 「SmartGallery 3.1」をクリックする



- 3 「次へ」をクリックする



✓チェック!

「アプリケーションをインストールするときのご注意 (P.12) をご覧になってから、インストールを行ってください。

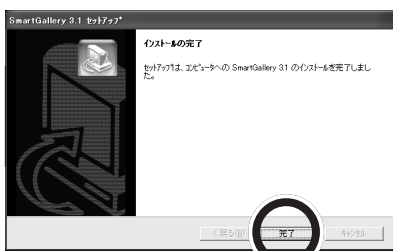
✓チェック!

自動起動しないときは、セットアップ CD-ROM をもう一度セットするか、エクスプローラからセットアップ CD-ROM を開き、「¥SETUP.EXE」または「SETUP」を実行してください。あるいは「スタート」-「ファイル名を指定して実行」をクリックし、「Q:¥SETUP.EXE」と記入し「OK」をクリックしてもセットアッププログラムを起動できます。

4 インストール先を指定して「次へ」をクリックする



5 「完了」をクリックする



6 「SmartVision セットアッププログラム」の「EXIT」をクリックして、セットアッププログラムを終了する

7 CD-ROM ドライブのアクセスランプが消えていることを確認し、セットアップ CD-ROM を取り出す

これで、「SmartGallery」のインストールが完了しました。

SmartVision/PLAYER のインストール

SmartVision/TVで録画した番組を別のパソコンで見するために、クライアント側パソコンにソフトウェア「SmartVision/PLAYER」をインストールします。

「セットアップ CD-ROM」をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする前に、すべてのアプリケーションを終了してください。

1 セットアップ CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブへセットする

✓ チェック!

- ・「アプリケーションをインストールするときのご注意」(P.12)をご覧ください。インストールを行ってください。
- ・SmartVision/PLAYER は、SmartVision HG/V をセットしたパソコンとは別のパソコンにインストールします。
- ・SmartVision/PLAYER を利用するには、インストールしたパソコンが SmartVision HG/V をセットしたパソコンと有線 LAN、または無線 LAN で接続されている必要があります。

📖 参照

SmartVision/PLAYERの動作環境について 巻頭の「動作環境を確認しよう」(p.xi)

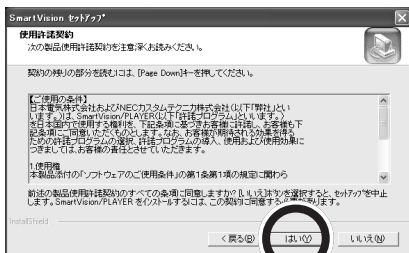
2 「SmartVision/PLAYER」をクリックする



3 「次へ」をクリックする



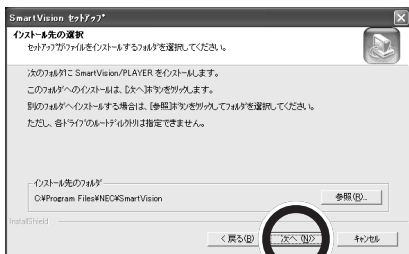
4 使用許諾契約の内容を確認して「はい」をクリックする



✓チェック!

セットアッププログラムが起動しない場合は、CD-ROMをセットしなおすが、エクスプローラからセットアップCD-ROMの「¥SETUP.EXE」または「SETUP」を実行してください。あるいは「スタート」-「ファイル名を指定して実行」をクリックし、「Q: ¥SETUP.EXE」と記入し「OK」をクリックしてもセットアッププログラムを起動できます。

5 インストール先を指定して「次へ」をクリックする



6 「はい」をクリックする



インストールが始まります。

7 「完了」をクリックする



8 「SmartVision」セットアッププログラムの「EXIT」をクリックして、セットアッププログラムを終了する

9 CD-ROM ドライブのアクセスランプが消えていることを確認し、セットアップCD-ROMを取り出す

これで、「SmrtVision/PLAYER」のインストールが完了しました。

✓チェック!

インストール先を変更する場合は、「参照」をクリックしてインストール先を指定してください。通常は、そのままインストールをおすすめします。

✓チェック!

デスクトップに各アプリケーションのショートカットを作成する場合は、をクリックしてにしてください。

リモコンをセットアップしよう

添付のリモコンでSmartVisionなどを操作できるようにします。リモコンの利用には、ドライバとユーティリティが必要です。SmartVisionまたは、SmartVision/PLAYERをインストールすると自動的にリモコンのユーティリティもインストールされます。ここでは、ドライバのセットアップ方法を説明します。SmartVision リモコンキットのドライバのセットアップを開始する前に、他のアプリケーションをすべて終了してください。

✓チェック!!

- ・ SmartVision または、SmartVision/PLAYER をアンインストールすると、リモコンのユーティリティも削除されます。
- ・ リモコンのドライバは、OS添付の標準ドライバを使用します。
- ・ リモコンについての詳しい情報はオンラインマニュアルPART3-2の「リモコンの使い方」をご覧ください。

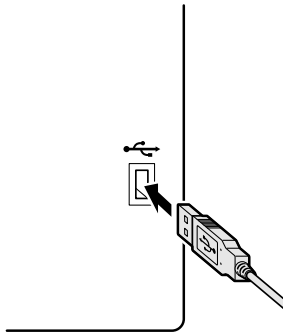
リモコンのドライバのセットアップ

受信ユニットのUSBプラグをパソコンのUSBコネクタに差し込むと、自動的にデバイスのセットアップが始まります。デバイスのセットアップの手順は、OSによって異なります。

Windows XP の場合

1 パソコンの電源を入れ、Windows を起動する

2 リモコン用受信ユニットのUSBプラグを、ご使用のパソコンなどのUSBコネクタに差し込む



ディスプレイ画面右下の通知領域に「新しいハードウェアが見つかりました」というメッセージが表示され、自動的にドライバがインストールされます。

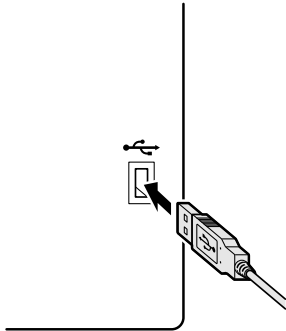
このメッセージが消えたらリモコンのセットアップは完了です。リモコン用受信ユニットを、パソコン本体やディスプレイの上など赤外線を遮断するものがない場所に置いて使用してください。

✓チェック!!

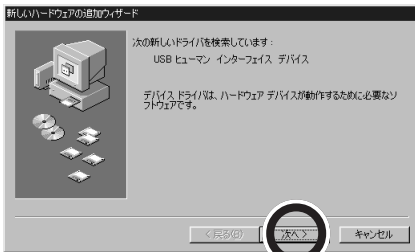
USBコネクタに差し込むときは、ご使用のパソコンに添付されているマニュアルをご覧ください。→の向きを間違えないようにしてください。

Windows 98 SE の場合

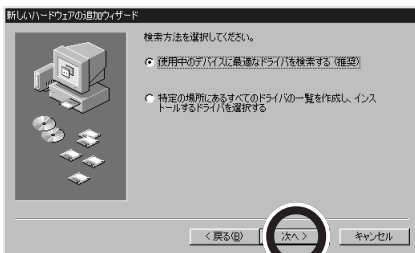
- 1 パソコンの電源を入れ、Windows を起動する
- 2 リモコン用受信ユニットの USB プラグを、ご使用のパソコンなどの USB コネクタに差し込む
自動的にドライバのインストール画面が表示されます。



- 3 「次へ」をクリックする



- 4 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択して「次へ」をクリックする



✓チェック!

USB コネクタに差し込むときは、ご使用のパソコンに添付されているマニュアルをご覧ください。USB の向きを間違えないようにしてください。

✓チェック!

ここで「USBヒューマン インターフェイス デバイス」以外のデバイス名で表示される場合がありますが、そのときも同様の操作を行ってください。

- 5 項目のどれかの が になっている場合は、すべて にして「次へ」をクリックする



- 6 次の画面が表示された場合は、「次へ」をクリックする
この画面が表示されない場合は、手順⑦に進んでください。



- 7 「次へ」をクリックする



- 8 「完了」をクリックする

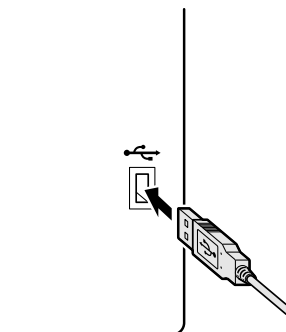


手順③から手順⑦をもう一度繰り返します。
手順⑥の画面が表示された場合は、手順③から手順⑦を2回繰り返します。

これでリモコンのセットアップができました。
リモコン用受信ユニットを、パソコン本体やディスプレイの上など、赤外線を遮断するものがない場所に置いて使用してください。

Windows Me/Windows 2000 の場合

- 1 パソコンの電源を入れ、Windows を起動する
- 2 リモコン用受信ユニットの USB プラグを、ご使用のパソコンなどの USB コネクタに差し込む
自動的にドライバのインストール画面が表示されます。



- 3 ウィザードの完了画面が表示されたら、「完了」をクリックする
この画面は表示されない場合があります。
これでリモコンのセットアップができました。
リモコン用受信ユニットを、パソコン本体やディスプレイの上など赤外線を遮断するものがない場所に置いて使用してください。

✓チェック!

Windows 2000 で SmartVision リモコンキットを使用する場合は、Windows 2000 の最新のサービスパックを適用してください。(サービスパック未適用、またはサービスパック1以前の場合、キーボードの配列が英語 101/102 キーボード配列で動作することがあります)

📖 参照

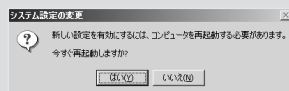
キーボードの配列が英語 101/102 キーボード配列になってしまった場合 オンラインマニュアル

✓チェック!

USB コネクタに差し込むときは、ご使用のパソコンに添付されているマニュアルをご覧ください。🔄の向きを間違えないようにしてください。

✓チェック!

「完了」をクリックすると、次の画面が表示される場合があります。はじめは「いいえ」をクリックしてください。2 度目に表示された際に「はい」をクリックして再起動してください。



リモコンを使う前に

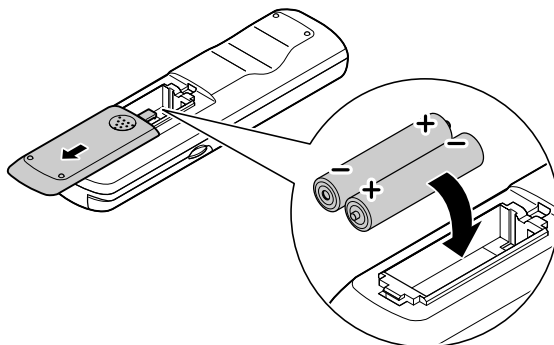
リモコンの電池の寿命

- ・長い間リモコンを使用しないときは、電池の液漏れを防ぐために電池を取り出してください。
- ・スイッチやボタンの誤操作の原因になるので、リモコンの上にものを置かないでください。
- ・スイッチやボタンが押されたままになっていると、電池の消耗が早くなります。

リモコンに乾電池を入れる

1 リモコン背面のカバーをスライドさせて開ける

2 リモコンに単 4 形アルカリ乾電池を 2 本入れる



3 リモコン背面のカバーを取り付ける

✓チェック!

乾電池は誤った使い方をするとき破裂するおそれがあります。次のことに注意してください。

- ・必ず「単 4 形アルカリ乾電池」を使用してください。充電電池(ニカド電池、ニッケル水素電池など)マンガン乾電池は使わないでください。
- ・それぞれの電池ボックス内の表示通りに、+(プラス)、-(マイナス)の向きに乾電池を入れてください。
- ・新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。
- ・乾電池を交換するときは、すべての乾電池を新しいものと交換してください。
- ・リモコンの上にものを置かないでください。誤ってボタンが押されたままになっていると、乾電池の消耗が早くなります。
- ・古い乾電池を廃棄する場合は、地方自治体の条例に従って廃棄してください。

リモコンが使える範囲

リモコンを使うときは、リモコン用受信ユニットの受信部から約3m以内、左右約38度以内の場所で使用してください。

リモコンは、リモコン用受信ユニットの受信部に向けて操作してください。

✓ チェック!

- ・リモコンと、パソコンやテレビの間に、赤外線を遮断するようなものがあったり、角度がある場合には、リモコンからの信号が届かないことがあります。
- ・リモコンをお使いのテレビのリモコンとして使うときは、テレビのメーカー機種にあわせて設定を行う必要があります。設定の方法について詳しくは、オンラインマニュアルのPART3-2「リモコンの使い方」の「リモコンでテレビの操作をする」を参照してください。
- ・赤外線の出る機器の近くでリモコンを使用したり、赤外線を利用した他のリモコン装置を使用すると、パソコンが誤動作することがあります。また、赤外線信号によってコントロールされる機器を使っているときにリモコンを操作すると、その機器を誤動作させることがあります。誤動作が起きないように、リモコン用受信ユニットの設置場所を変えてください。

リモコンを使って操作する

SmartVision/TV の主な操作がリモコンでできます。

音量調節

音量

+ ボタン

- ボタン

【センタースクロール】ボタン

◀◀ () の方向にボタンを倒すと、番組を巻き戻す

▶▶ の位置でボタンを押すと、番組を一時停止または再生する(ライブモードで視聴中は、タイムシフトモードへ切り替える)

▶▶ () の方向にボタンを倒すと、番組を早送りする

✓チェック!
プリセットされていないチャンネルは選局されません。

チャンネル切り替え

次のチャンネルへ進む
前のチャンネルに戻る

【モード切替】スイッチ

【カーソル】モード

このモードを選ぶと、【決定】ボタン(スティック)で、キーボードの【】【】【】【】や【Enter】の操作ができる

【テレビ】モード

このモードを選ぶと、家庭のテレビのリモコンとして使える

【マウス】モード

このモードを選ぶと、【決定】ボタン(スティック)で、マウスの操作ができる

【消音】ボタン

一回押すと音が止まり、もう一度押すと音が出る

この図は、リモコンのカバーを開いた状態です

この図は、リモコンの右側面です

【画面切替】ボタン

通常表示と全面表示とを切り替える

【プレイヤー操作】ボタン

再生 / 一時停止

巻き戻し 早送り

録画 停止 ブックマーク

✓チェック!

- リモコンの【センタースクロール】ボタンを使うには、オンラインマニュアルのPART4の「再生」の設定の「ホイールマウス対応」をにします。
- ワイドモニタを接続している場合は、全画面表示にしたときに「映像」ボタンを押すと、ズームワイド ノーマルと切り替えることができます。

【チャンネル/番号】ボタン



参照

リモコンについて オンラインマニュアルのPART3-2の「リモコンの使い方」

パソコンの環境を確認する

ここでは SmartVision HG/V を快適にご利用いただくために、ハードディスクや時計の設定をします。

ハードディスクの設定を確認する

SmartVision/TVでタイムシフト機能を利用すると、ハードディスクにデータを書き込んだり、ハードディスクからデータを読み出ししたりします。

ハードディスクのデータ転送方式を DMA 転送に設定しておくことで、CPUに負担をかけることなく処理しますので、画像の表示などにかかる時間が短くなります。

① パソコンの電源を入れ、Windows を起動する

② 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする

③ 「システム」をダブルクリックする

手順③のあとは、次のようにお進みください。

- ・Windows XP、Windows 2000 の場合 このページの④へ
- ・Windows 98 SE、Windows Me の場合 P.50 の④へ

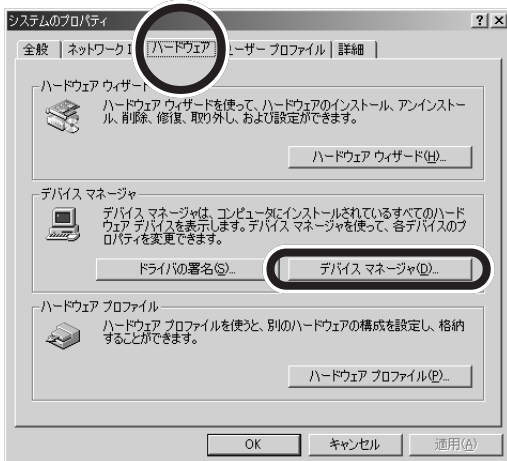
✓チェック!

Windows XP以外のOSの場合
「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」

Windows XP、Windows 2000 の場合

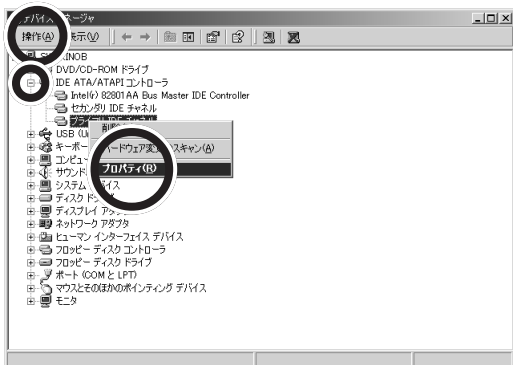
P.40の手順①から③を行ったあと、次の手順を行ってください。

④ 「ハードウェア」タブをクリックして「デバイスマネージャ」をクリックする

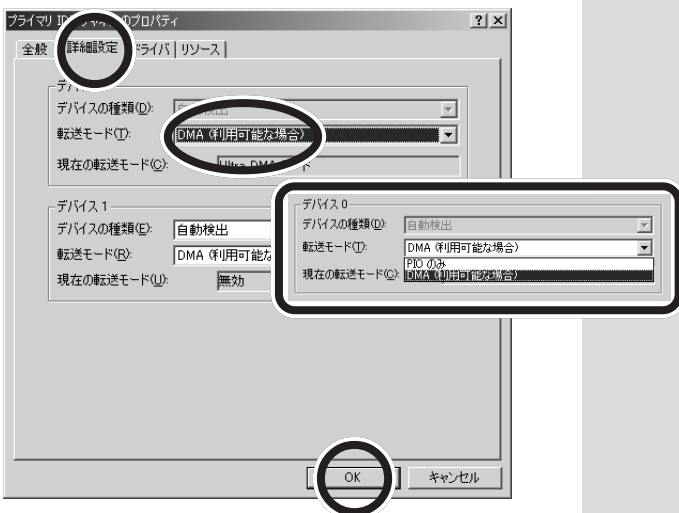


(画面は Windows 2000 のものです)

- 5 「IDE ATA/ATAPIコントローラ」をダブルクリックし、「プライマリIDEチャンネル」または「セカンダリIDEチャンネル」を選択し、右クリックして表示されるメニューの「プロパティ」をクリックする



- 6 「詳細設定」タブをクリックし、「転送モード」に「DMA (利用可能な場合)」を選択し、「OK」をクリックする



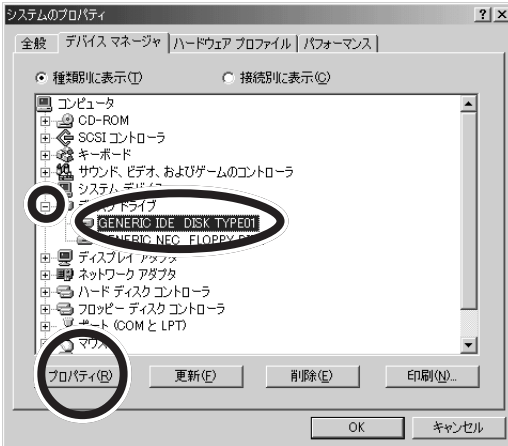
これでハードディスクの設定は完了です。

✓チェック!

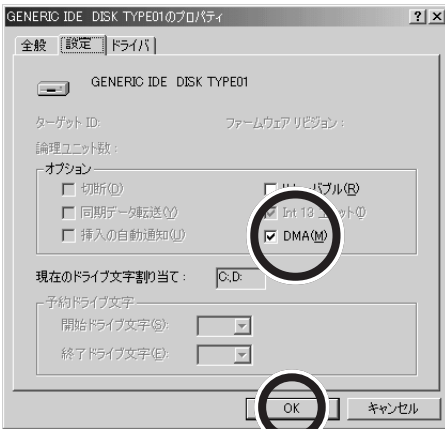
「操作」をクリックして表示されるメニューの「プロパティ」をクリックしてもがけません。

Windows 98 SE、Windows Me の場合

- 4** 「デバイスマネージャ」タブをクリックし、「ディスクドライブ」をダブルクリックし、ハードディスクを選択して「プロパティ」をクリックする



- 5** 「設定」タブをクリックし、「オプション」の「DMA」を☑にして「OK」をクリックする



これでハードディスクの設定は完了です。

✓チェック!

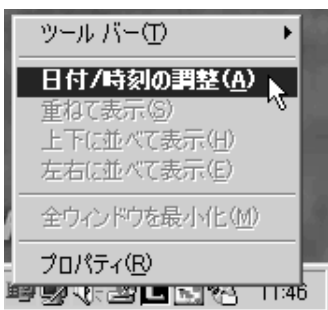
ハードディスクを選択したあと、右クリックして表示されるメニューの「プロパティ」をクリックしてもかまいません。

パソコンの時計を設定する

パソコンの時計が正しく合っていないと、SmartVision/TVの番組名や番組詳細情報が間違っ表示されたり、録画予約が正しく行われなかったりします。

正しく SmartVision を利用するために、パソコンの時計を正しく設定しましょう。

- 1 画面右下の時計表示のところにマウスアイコンを合わせ、右クリックでメニューを表示し、「日付 / 時刻の調整」をクリックする



- 2 時計表示にカーソルを合わせ、正しい時間を入力するか、右のボタンで調整する



- 3 時刻設定が完了したら「OK」をクリックする

✓チェック!!

P.25でSmartVisionインストール後のチャンネルとテレビ番組表の設定の時刻設定で正しい時刻に合わせた場合は必要ありません。また、ADAMS 放送が受信できる状態であれば、ADAMS 情報を利用してパソコンの時計を合わせることができます。その場合は、オンラインマニュアルのPART2-2「タイムアジャスト機能を使ってパソコンの時計を合わせる」をご覧ください。

✓チェック!!

Windows が起動していない場合、パソコンの電源を入れてWindowsを起動してください。

✓チェック!!

この項の画面は OS により異なる場合があります。

✓チェック!!

画面右下の時計表示のところにマウスアイコンを合わせダブルクリックしても、日付と時刻のプロパティを開くことができます。

✓チェック!!

「OK」をクリックした時点で時計が進み始めますので、あらかじめ設定した時間ちょうどに「OK」をクリックするようにしてください。

アプリケーションの削除

ここではSmartVision関連アプリケーションやSmartVision TV録画予約サービスクライアント、bitcast browser、Ulead DVD MovieWriter、SmartGallery、SmartVision/PLAYERを削除する手順を説明します。

アプリケーションを削除するときのご注意

アプリケーションの削除を始める前に、起動しているアプリケーションをすべて終了してください。

Windows XP、Windows 2000 では、必ずインストールしたユーザーで削除してください。アプリケーションによっては、インストールしたユーザー以外で削除できない場合があります。

SmartVisionまたは、SmartVision/PLAYERをアンインストールすると、リモコンのユーティリティも削除されます。

SmartVision の削除

- 1 使用中のアプリケーションをすべて終了する
- 2 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする
Windows XP 以外の OS では、「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」をクリックしてください。
- 3 「プログラムの追加と削除」アイコンをダブルクリックする
Windows XP 以外の OS では、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックしてください。
- 4 「SmartVision」を選択して「変更と削除」をクリックする
Windows 98SE、Windows Me では、「追加と削除」アイコンをクリックしてください。
「これを実行すると、コンピュータから SmartVision を削除します。削除してもよろしいですか?」と表示されます。
- 5 「はい」をクリックする

✓チェック!

必ずタスクトレイに ADAMS ナビ、SmartVision/SERVER、SmartVision/TV、SmartVision/EPG のアイコンがないことを確認してから削除してください。

✓チェック!

SmartVision/EPG を自動起動しない設定にするには、オンラインマニュアルの PART 2 - 2 の「SmartVision/EPG のその他の機能について」-「自動起動にして自動受信する」の手順を参照して、「パソコンの起動時に SmartVision/EPG を起動する」を にしてください。

- 6 「共有ファイルを削除しますか？」と表示された場合は、「すべていいえ」をクリックする
- 7 「コンピュータから SmartVision を正常にアンインストールしました。」というメッセージが表示されたら「OK」をクリックする

以上で「SmartVision」の削除は終了です。

✓チェック!!

削除を実行するユーザー以外のユーザーアカウントがある場合、そのユーザーでログインした環境で「スタート」-「すべてのプログラム」-「スタートアップ」(Windows 2000の場合は、「スタート」-「プログラム」-「スタートアップ」)に「SmartVision リモコン」、 「SmartVision/EPG」、 「SmartVision/SERVER」のショートカットが残っていたら、削除をしてください。

SmartVision TV 録画予約サービスクライアントの削除

- 1 削除を実行する前に、TV録画予約クライアント設定画面において、Timer ウェイクアップパターン選択とTV番組表更新パターン選択を「自動起動しない」に設定する
- 2 使用中のアプリケーションをすべて終了する
- 3 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする
Windows XP 以外の OS では、「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」をクリックしてください。
- 4 「プログラムの追加と削除」アイコンをダブルクリックする
Windows XP 以外の OS では、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックしてください。
- 5 「SmartVision TV 録画予約サービスクライアント」を選択して「変更と削除」をクリックする
Windows 98SE および Windows Me では、「追加と削除」アイコンをクリックしてください。
「選択したアプリケーション、およびすべてのコンポーネントを完全に削除しますか？」と表示されます。
- 6 「OK」をクリックする
「アンインストールが完了しました。」と表示されます。
- 7 「完了」をクリックする
- 8 削除を実行するユーザー以外のユーザーについては、「スタート」-「プログラム」-「スタートアップ」のTV録画予約マネージャのショートカットを削除する

以上で「SmartVision TV 録画予約サービスクライアント」の削除は終了です。

bitcast browser の削除

- 1 使用中のアプリケーションをすべて終了する
- 2 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする
Windows XP 以外の OS では、「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」をクリックしてください。
- 3 「プログラムの追加と削除」アイコンをダブルクリックする
Windows XP 以外の OS では、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックしてください。
- 4 「bitcast browser ver3.0」を選択して「削除」をクリックする
Windows XP 以外の OS では、「追加と削除」をクリックしてください。
- 5 「はい」をクリックする

以上で「bitcast browser」の削除は終了です。

Ulead DVD MovieWriter の削除

- 1 使用中のアプリケーションをすべて終了する
- 2 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする
Windows XP 以外の OS では、「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」をクリックしてください。
- 3 「プログラムの追加と削除」アイコンをダブルクリックする
Windows XP 以外の OS では、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックしてください。
- 4 「Ulead DVD MovieWriter」を選択して「変更と削除」をクリックする
Windows XP 以外の OS では、「追加と削除」をクリックしてください。
- 5 「削除」を選択して、「次へ」をクリックする
- 6 「OK」をクリックする
- 7 「共有ファイルの検出」画面が表示された場合はすべて「いいえ」をクリックする
- 8 「メンテナンスの完了」画面が表示されたら、「完了」をクリックする

以上で「Ulead DVD MovieWriter」の削除は完了です。

SmartGallery の削除

- 1 使用中のアプリケーションをすべて終了する
- 2 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする
Windows XP 以外の OS では、「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」をクリックしてください。
- 3 「プログラムの追加と削除」アイコンをダブルクリックする
Windows XP 以外の OS では、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックしてください。
- 4 「SmartGallery 3.1」を選択して「変更と削除」をクリックする
Windows 98SE および Windows Me では、「追加と削除」アイコンをダブルクリックしてください。
「SmartGallery 3.1 のアンインストール」画面が表示されます。
- 5 「はい」を選択する
複数ユーザーでログオンしている場合は、指示にしたがってください。
- 6 「完全削除」を選択し、「次へ」をクリックする
「全てのモジュール、設定情報を削除します。完全削除を行いますか?」と表示されます。
- 7 「OK」をクリックする
- 8 「共有ファイルを削除しますか?」と表示された場合は、「すべていいえ」をクリックする
- 9 アンインストールの完了画面が表示されたら「完了」をクリックする

以上で「SmartGallery」の削除は終了です。

SmartVision/PLAYER の削除

- 1 使用中のアプリケーションをすべて終了する
- 2 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする
Windows XP 以外の OS では、「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」をクリックしてください。
- 3 「プログラムの追加と削除」アイコンをダブルクリックする
Windows XP 以外の OS では、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックしてください。

4 「SmartVision/PLAYER」を選択して「変更と削除」をクリックする

Windows 98SE および Windows Me では、「追加と削除」をクリックしてください。


「これを実行すると、コンピュータから SmartVision-PLAYER を削除します。削除してもよろしいですか? 」と表示されます。

5 「はい」をクリックする

6 「共有ファイルを削除しますか? 」と表示された場合は、「すべていいえ」をクリックする

7 「コンピュータから SmartVision-PLAYER を正常にアンインストールしました。」というメッセージが表示されたら「OK」をクリックする

以上で「SmartVision/PLAYER」の削除は完了です。

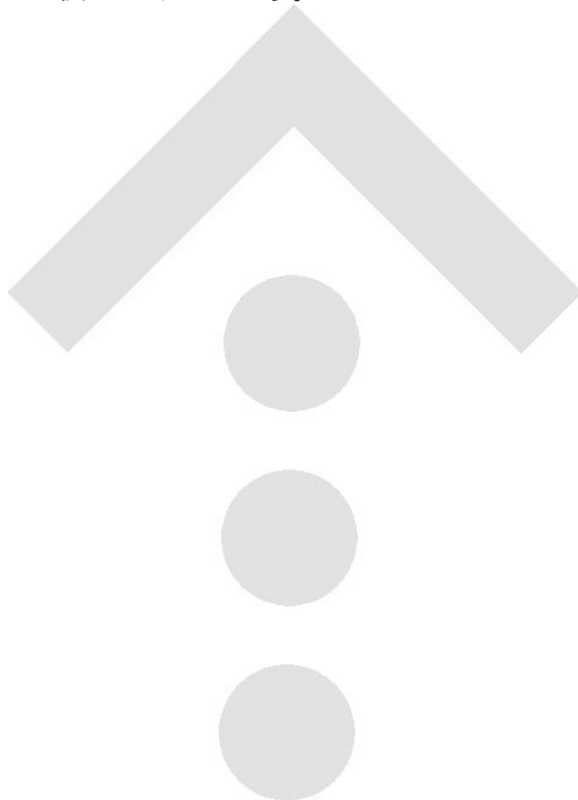
 **チェック!**

削除を実行するユーザー以外のユーザーアカウントがある場合、そのユーザーでログインした環境で「スタート」-「すべてのプログラム」-「スタートアップ」(Windows 2000 の場合は、「スタート」-「プログラム」-「スタートアップ」)に「SmartVision リモコン」のショートカットが残っていたら、削除をしてください。

おもな機能の紹介

ここでは、SmartVision HG/Vのおもな機能や、添付されているアプリケーションなどについて紹介しています。

この機能紹介を見ながら、SmartVision HG/Vを使ってみましょう。



オンラインマニュアルについて

本マニュアルは、おもな基本機能、よく使われる機能について記載しています。

本マニュアル以上の詳しい説明を見たり、本マニュアルに記載されていない情報を見るには、オンラインマニュアルをご覧ください。

オンラインマニュアルを起動するには、次の手順で行います。

オンラインマニュアルを起動する

- 1 「スタート」-「プログラム」-「SmartVision」-「Smart Vision HG-V オンラインマニュアル」をクリックする

オンラインマニュアルを終了する

- 1 画面右上のをクリックする

チェック!

各添付ソフトウェアには、それぞれにオンラインマニュアルやヘルプがついているものがあります。それらの起動方法については、このPARTの「ソフトウェアの起動と終了」(p.61)をご覧ください。

タイムシフトモードとライブモード

まず、映像を表示・録画するソフトウェア「SmartVision/TV」の基本表示モードについて知っておきましょう。

SmartVision/TV の表示モードには「タイムシフトモード」と「ライブモード」があります。一時停止機能、早送り/巻き戻し機能や追っかけ再生機能などを実現しているのが「タイムシフトモード」です。「タイムシフトモード」では、実際に放送されている番組と比べて約2～3秒遅れて映像を表示します。



「タイムシフトモード」に対して、受信したデータをそのまま画面に表示するのが「ライブモード」です。実際の放送と時間差がなく、パソコンへの負担も「タイムシフトモード」に比べて少ない反面、一時停止や巻き戻しができないといった制約があります。



ライブモードでパソコンの負担を軽くする

タイムシフト機能を使う必要がない場合は、ライブモードを使用して、パソコンの負担を軽くすることができます。

ライブモードに設定する

タイムシフトモード中にコントロールバーの (停止) を押すことにより、ライブモードになります。

タイムシフトモードに設定する

ライブモード中にコントロールバーの (再生) を押すことにより、タイムシフトモードになります。

画面左下のモード切り替えベゼルの下と画面右上で、再生モードの切り替えをお知らせしています。

✓チェック!!

- ・通常は「タイムシフトモード」に設定されています。「ライブモード」の場合は、一時停止機能や追っかけ再生機能は使用できません。
- ・映像にコピー防止信号(マクロビジョン信号)が含まれている場合は、自動的にライブモードに切り替わります。

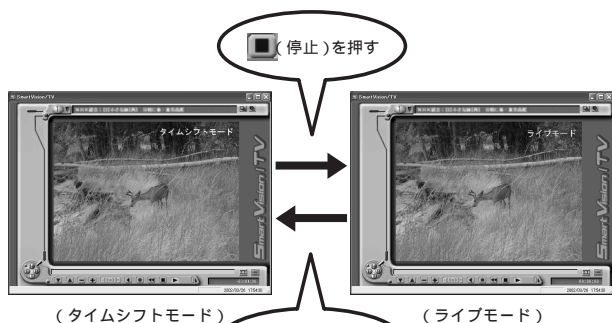
✓チェック!!

- ・ビデオや写真などの画像をパソコンのハードディスクに取り込むことをキャプチャといいます。

📖 参照

コントロールバーについて
PART2-1の「コントロールバーを使って操作する」(P.77)

タイムシフトモードとライブモードの切替方法



(タイムシフトモード)
テレビを見ながら、巻き戻しや早送りができます。

(ライブモード)
字幕放送はライブモードで楽しめます。パソコンの負担を軽減できます。

タイムシフトモードの場合、パソコンに負担がかかるほかに、ハードディスクの読み書き性能の差により、再生画像がスムーズに再生できないことがあります。タイムシフト機能が必要ない場合は、できるだけライブモードでご覧いただくことをおすすめします。字幕放送は、ライブモードでお楽しみいただけます。

✓チェック!

タイムシフトモードとライブモードの切り替えには、数秒かかります。

📖参照

字幕放送を見るための設定について オンラインマニュアルのPART2-1の「SmartVision/TVのその他の機能について」-「字幕表示の設定をする」

ソフトウェアの起動と終了

ここでは、本製品に添付されているソフトウェアの起動方法、終了方法、オンラインマニュアルの起動方法を説明します。各ソフトウェアについて詳しくは、それぞれのオンラインマニュアルまたはヘルプをご覧ください。

SmartVision/TV の起動と終了

SmartVision/TV を起動する

1 「スタート」-「プログラム」-「SmartVision」-「SmartVision-TV」をクリックする

SmartVision/TV が表示されます。

SmartVision/TV を初めて起動したときは、「SmartVision/TV ご利用にあたって」の画面が表示されます。注意事項をお読みの上、「次回起動時、このダイアログを表示しない」の を にしてください。次に起動したときからこの画面は表示されなくなります。

SmartVision/TV を終了する

1 右上の をクリックする

✓ チェック!!

SmartVision/TV をご利用できる解像度と表示色は、「800 × 600 ドット、65,536色 (High Color) 以上」です。

画面設定については、お使いのパソコンのマニュアルをご覧ください。

✓ チェック!!

- ・複数のユーザーで同時に使用することはできません。
- ・bitcast browser や DVD プレイヤーなど、SmartVision/TV 以外の映像を表示するソフトが起動していると、SmartVision/TV は起動できません。
- ・テレビを見ているときは、他のソフトを操作しないでください。
- ・SmartVision/TV を起動中は、bitcast browser は起動できません。
- ・SmartVision/TV でテレビを見ているときは、スタンバイ状態または休止状態にしないでください。

✓ チェック!!


スリムモードで SmartVision/TV を終了した場合、次に起動したときはスリムモードで起動します。

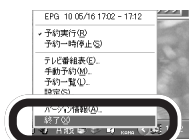
SmartVision/EPGの起動と終了

SmartVision/EPGを起動する

- 1 「スタート」-「プログラム」-「SmartVision」-「SmartVision-EPG」をクリックする
番組表が表示されます。

SmartVision/EPGを終了する

- 1 右上の✕をクリックする
- 2 非常駐にする場合、タスクトレイのを右クリックし、「終了」をクリックする



✓チェック!!

SmartVision/EPGはSmartVision/TVのEPGモードからSmartVision/EPG起動ボタンをクリックしても起動できます。

✓チェック!!

チャンネル設定が完了していないとチャンネル設定ウィザードが起動します。EPGデータが受信できていないと空の番組表が表示されます。

✓チェック!!

SmartVision/EPGをタスクトレイに常駐させておくと、予約一覧を表示したり、予約を一時停止したり、手動予約をするのに便利です。

Ulead DVD MovieWriterの起動と終了

DVD MovieWriterを起動する

- 1 「スタート」-「プログラム」-「Ulead DVD MovieWriter」-「Ulead DVD MovieWriter」をクリックする
DVD MovieWriterのメニューが起動します。

DVD MovieWriterを終了する

- ・メニューを終了する場合
右下の「EXIT」をクリックする
- ・「キャプチャ&トリミングツール」、「オーサリングツール」、「書き込みツール」の各ツールを終了する場合
各ツール画面右上の✕をクリックする

オンラインマニュアルの起動方法

- 1 「スタート」-「プログラム」-「Ulead DVD MovieWriter」-「ユーザーマニュアル」をクリックする
オンラインマニュアルが起動します。

✓チェック!!

Ulead DVD MovieWriterの使い方については詳しくは、オンラインマニュアルをご覧ください。

SmartGallery の起動と終了

SmartGallery を起動する

- 1 「スタート」-「プログラム」-「SmartGallery」-「SmartGallery 3.1」をクリックする
SmartGallery が起動します。

SmartGallery を終了する

- 1 画面右上の **X** をクリックする

オンラインマニュアルの起動方法

- 1 「スタート」-「プログラム」-「SmartGallery」-「SmartGallery 3.1 ヘルプ」をクリックする

ADAMS ナビの起動と終了

ADAMS ナビを起動する

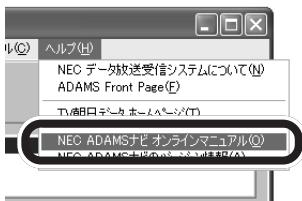
- 1 「スタート」-「プログラム」-「SmartVision」-「ADAMS ナビ」をクリックする
ADAMS ナビが表示されます。

ADAMS ナビを終了する

- 1 インターネットエクスプローラの **X** をクリックする
- 2 ADAMS ナビの **X** をクリックする

オンラインマニュアルの起動方法

- 1 ADAMS ナビを起動する
- 2 「ヘルプ」をクリックして、「NEC ADAMS ナビ オンラインマニュアル」をクリックする



✓チェック!

インターネットを利用する場合は、インターネットに接続できる状態にしておいてください。

✓チェック!

ADAMS ナビの画面は、初めて起動してから、データがそろうまでコンテンツ名は表示されません。

✓チェック!

ADAMS 放送を行っている放送局については、オンラインマニュアルの PART 4 の「放送局一覧」-「ADAMS 放送を受信できる全国のテレビ朝日系系列局の放送局一覧」をご覧ください。

bitcast browser の起動と終了

bitcast browser を起動する

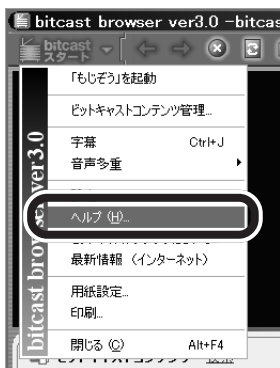
- 1 「スタート」-「プログラム」-「bitcast browser」-「bitcast browser ver3.0」をクリックする
bitcast browser が表示されます。

bitcast browser を終了する

- 1 画面右上の **✕** (閉じる) をクリックする

オンラインマニュアルの起動方法

- 1 bitcast browser を起動する
- 2 画面左上の「bitcast スタート」をクリックし、「ヘルプ」をクリックする



✓チェック!

初めてbitcast browserを起動したときは、「bitcast browserユーザー登録」の画面が表示されます。画面の説明をよく読み、ユーザー登録をしてください。ユーザー登録をしないと、bitcast browserに関するテクニカルサポート、バージョンアップなどの重要なお知らせがお届けできないことがあります。

✓チェック!

- ・bitcast browser と SmartVision/TVは同時に使用できません。
SmartVision/TVが起動している場合は、SmartVision/TVを終了してからbitcast browserを起動してください。
- ・1280 x 768 ドットなどの高解像度表示になっていると、テレビ画面が表示されないときがあります。その場合は解像度を下げるか、表示色数を減らしてください。
- ・bitcast browserを Windows の「スタートアップ」に登録して起動すると、正常に起動しないことがあります。

✓チェック!

ビットキャスト放送を行っている放送局については、オンラインマニュアルのPART4の「放送局一覧」-「ビットキャストを放送している全国の放送局一覧」をご覧ください。

もじぞうの起動と終了

もじぞうを起動する

「もじぞう」を起動すると、自動的に現在の受信チャンネルで放送されている文字放送の受信が始まります。

- 1 「スタート」・「プログラム」・「bitcast browser」・「もじぞう」をクリックする

もじぞうを終了する

- 1 画面右上のをクリックする

SmartVision/SERVER の起動と終了

SmartVision/SERVER の起動

- 1 「スタート」・「プログラム」・「SmartVision」・「SmartVision-SERVER」をクリックする

SmartVision/SERVER の終了

- 1 通知領域のを右クリックし、「終了」をクリックする



SmartVision/PLAYER の起動と終了

SmartVision/PLAYER の起動

- 1 「スタート」・「プログラム」・「SmartVision」・「SmartVision-PLAYER」をクリックする

SmartVision/PLAYER の終了

- 1 画面右上のをクリックする

✓ チェック!

もじぞうを使用するためには、bitcast browser ver3.0 をインストールする必要があります。

おもな機能の紹介

再生・録画機能

ビデオのように番組を操作する タイムシフト再生機能(SmartVision/TV)

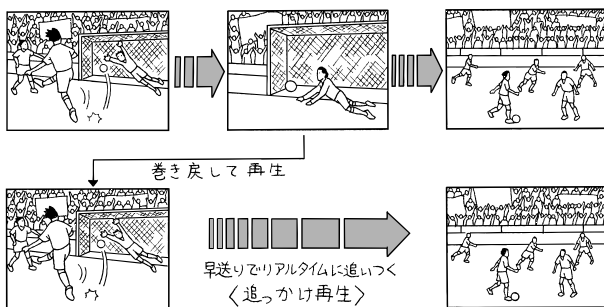
SmartVision/TVのタイムシフト再生機能を使うと、録画した番組だけでなく、放送中の番組でもまるでビデオのように一時停止、巻き戻し、早送りなどができます。

一時停止機能

テレビを見ているときに、料理番組のレシピやプレゼントの応募先などを書き留める前に画面が変わってしまい、残念な思いをしたことはありませんか。ビデオに録画していれば、ビデオの一時停止機能を使って、見たい場面をじっくり見ることができます。SmartVision/TVを使えば、番組の放送中に一時停止して、料理番組のレシピなどをその場で書き写すことができます。

巻き戻し機能

生放送のスポーツを観戦しているときに、今のシーンをもう一度見たいと思って放送ではリプレイしないときがありますね。そんなときでも、巻き戻して見るすることができます。巻き戻している間の放送も見逃すことはありません。



生放送のサッカー観戦、決定的瞬間のゴールシーン。もう一度見たいと思ったら、すかさず巻き戻して見てみましょう。見たあとは、再生スピードを少し速めて、リアルタイムに追いつけます。

追っかけ再生 / 早送り機能

ずっと見ていたドラマ、見逃したくない場面で、急な電話が…。そんなときは、一時停止で放送中の場面をストップ。その間の放送はパソコンに録画されているので、用事が済んだら一時停止した場面から見られます。

また、長くかかりそうなときは録画して、用事が済んだら、録画終



参照
一時停止機能について PART2-1の「一時停止機能」(P.81)



参照
巻き戻し機能について PART2-1の「巻き戻し・早送り機能」(P.81)



参照
追っかけ再生 / 早送り機能について PART2-1の「巻き戻し・早送り機能」(P.81)、「追っかけ再生機能」(P.82)

了を待たずにすぐ再生。これで、ドラマの筋立てがわからなくなることはありません。

番組を巻き戻しながら好きな場所から録画する タイムシフト録画機能(SmartVision/TV)

何気なく番組を見ていたら、思わず「録画しておけばよかった！」といった経験があるでしょう。そんなときは、録画したいシーンにもどって録画できます。

さらに、録画中も、録画開始時間から実際の録画時間の間なら自由に巻き戻したり早送りしたりすることができます。まさにパソコンTVならではの機能です。

録画した番組を一覧で表示しすぐ再生する バインダーモード(SmartVision/TV)

ビデオ機器だと、録画した番組を探すのにも手間がかかり、見つけてからも再生するまでにテープを巻き戻したり早送りしたりしなくてはなりません。SmartVision/TV(バインダーモード)では、あなたが録画した番組のリストが表示されて、番組タイトルや時間、放送局などがわかります。その中の番組名をクリックすると、録画した最初のシーンがサムネイルで表示されるので、見たい番組を簡単に探せて、すぐに再生できます。

他のソフトを使いながらTVを見る スリムモード(SmartVision/TV)

ワープロや電子メール、インターネット閲覧をしながら、同時にTVを表示して見ることができます。

録画した番組の好きな位置にジャンプする シーンインデックス機能(SmartVision/TV)

番組の各シーンをサムネイル表示して、番組の流れを確認できます。また、サムネイル表示されたシーンにジャンプして再生することもできます。

ブックマーク機能

表示されたサムネイルや番組表示中のシーンにしおりのようなマークを付けられます。ブックマークをつけたシーンにすぐにジャンプすることもできます(シーンスキップ機能)。

静止画キャプチャ機能

表示されたサムネイルや番組表示中のシーンを静止画としてパソコンに取り込むことができます。

参照

タイムシフト録画機能について PART2-1の「録り逃がしたシーンをさかのぼって録画する(タイムシフト録画機能)」(P.84)

参照

スリムモードについて PART2-1の「スリムモードについて」(P.75)

参照

シーンインデックス機能について PART2-1の「シーンインデックス機能」(P.86)

参照

ブックマーク機能、シーンスキップ機能について PART2-1の「ブックマーク機能」(P.86)

参照

静止画キャプチャ機能について PART2-1の「静止画を保存する」(P.88)

ビデオ機器やデジタルビデオカメラからだって もちろん録画できます(SmartVision/TV)

SmartVision/TVは、地上波TV放送だけでなく、ビデオ機器やデジタルビデオカメラからの映像も取り込むことができます。子供の運動会や旅行の思い出など大切にとっておきたい映像をデジタルで録画、保存できます。また、CD-R¹やDVD-R²などに保存して、友人に配ることもできます。

- 1: 別途市販のCD-Rドライブ、CD-Rライティングソフトが必要です。
- 2: 別途市販のDVD-Rドライブ、DVD-Rライティングソフトが必要です。

録画した番組を接続したテレビやビデオ機器に出力する TV-OUT機能(SmartVision/TV)

SmartVision/TVで録画した番組を大画面のテレビで見たり、ビデオデッキで録画をしたりできます。

番組表・録画予約機能

最新のテレビ番組表を表示 番組表(EPG)機能(SmartVision/EPG)

SmartVision/EPGを使うと、定期的に最新のテレビ番組表を取得、表示できます。

番組表を使って、簡単に録画予約 録画予約機能(SmartVision/EPG)

テレビ番組表の番組をクリックして簡単な設定をするだけで、番組を録画予約できます。

録画予約後、不在にするときはパソコンを省電力モード にしておける(SmartVision/EPG)

録画予約後は、ずっとパソコンをつけておく必要はありません。省電力モードにしておけば、録画予約の時間になると自動的に復帰して録画を行います。

見たい番組を見逃さない 検索機能(SmartVision/EPG)

番組表の検索機能を使って、見たい番組を探したり、お好みに合わせたおすすめ番組を探すことができます。



参照
外部ビデオ機器からの入力について PART2-3の「映像を取り込んだり、出力表示する」(P.114)



参照
TV-OUT機能について PART2-3の「映像を取り込んだり、出力表示する」(P.114)



参照
テレビ番組表について PART2-2の「テレビ番組表を見てみよう」(P.102)



参照
録画予約について「PART2-2番組表を使って録画予約をしよう」(P.101)



参照
省電力モードについて PART2-2の「省電力設定について」(P.108)



参照
検索機能について オンラインマニュアルのPART2-2の「録画予約をしてみよう」-「キーワード入力で検索し予約する」

編集・CD/DVD 作成機能

録画した番組を CD-R などに保存するために分割して出力 エクスポート機能 (SmartVision/TV)

録画した番組やその一部をファイル出力できます。また、データの大きなファイルを分割することもできます。

録画した番組を編集する Ulead DVD MovieWriter

SmartVision/TVで録画した番組やエクスポート機能で出力した動画ファイルをお好みに合わせて編集できます。

DVD-Video や VideoCD を作成 Ulead DVD MovieWriter

SmartVision/TVで録画した番組や、エクスポートした番組を取り込んで、トリミングなどの編集をした後、DVD-VideoやVideoCDを作成できます。

SmartVision/TVと連携して起動できるほか、単独で映像をキャプチャすることもできます。

映像管理機能

録画した番組、音楽ファイル、ホームページなどを一括管理 SmartGallery

SmartGalleryを使うと、録画した番組の他に、音楽ファイル、静止画像ファイル、インターネットのホームページなどのマルチメディアデータを一元管理できます。

また、一覧から簡単にデータを再生したり、編集ソフトを起動したりできます。

LAN 経由閲覧機能

録画した番組を、別のパソコンで見る SmartVision/SERVER、SmartVision/PLAYER

SmartVision/TVで録画した番組を、有線LAN、無線LANで接続された、SmartVision HG/Vを設置していない別のパソコンで再生できます。



参照

エクスポート機能について PART2-1の「録画ファイルのエクスポートする(エクスポート機能)」(P.92)



参照

Ulead DVD MovieWriterについて PART2-1の「DVD-Video / VideoCDを作成する」(P.95)



参照

Ulead DVD MovieWriterについて PART2-1の「DVD-Video / VideoCDを作成する」(P.95)



参照

SmartGalleryについて オンラインマニュアルのPART3-1の「SmartGallery」



参照

SmartVision/SERVER、SmartVision/PLAYERについて 「PART2-4 録画した番組を他のパソコンへ配信する」(P.119)

データ放送関連機能

ビットキャスト放送を見る

bitcast browser

全国の一部放送局で放送されているビットキャスト放送を受信し、表示します。受信したデータを保存することもできます。また、SmartVision/TVと同じように、テレビ番組を表示したり、録画、静止画の保存ができます(タイムシフト機能はありません)。

ADAMS 放送を見る

ADAMS ナビ

テレビ朝日系列局で放送されているADAMS放送を受信し、表示します。

文字放送を見る

もじぞう

全国の一部放送局で放送されている文字放送を受信し、表示します。

チェック!!

ビットキャスト放送が放送されている放送局の一覧については、オンラインマニュアルをご覧ください。

参照

bitcast browserについて オンラインマニュアルのPART3-1の「bitcast browser / もじぞう」

チェック!!

ADAMS 放送が放送されている放送局の一覧については、オンラインマニュアルをご覧ください。

参照

ADAMS ナビについて オンラインマニュアルのPART3-1の「ADAMS ナビ」

チェック!!

文字放送が放送されている放送局の一覧については、オンラインマニュアルをご覧ください。

参照

もじぞうについて オンラインマニュアルのPART3-1の「bitcast browser / もじぞう」

テレビ番組を視聴・録画する

テレビを見る準備ができたなら、さっそくテレビを見たり録画したりしてみましょう。

テレビを見たり録画するときは、「SmartVision/TV」というソフトを使います。SmartVision/TVは、放送中や録画中の番組を一時停止したり、巻き戻したりする「タイムシフト機能」など、今までのテレビではできなかった機能があります。



各モードの画面を見てみよう

SmartVision/TV(テレビモード)のウィンドウについて

- 1** 他モードになっているときは、モード切替ベゼルの **T** をクリックする

このモードでテレビを見たり録画したりします。また、録画番組を視聴するときもこのモードを使用します。

✓チェック!

チャンネルバーの情報の更新は、1分ごとに行われます。チャンネルが正しく設定されていないときは、放送局名は表示されません。また、テレビ番組表を受信しないときは、番組名は表示されません。

チャンネルバー

現在のチャンネル、放送局名・番組名が表示されます。また、裏番組の選択、全画面表示とスリムモードの切り替えができます。

テレビ表示部

テレビの画面を表示します。また、オンスクリーンディスプレイ機能で、テレビ表示部に放送局名や各種ステータスを表示します。

コントロールバー

録画・再生をしたり、チャンネルを切り替えます。

ステータスバー

エラーなどの各種メッセージ、再生速度、日時を表示します。



モード切替ベゼル

SmartVision/TV のオンラインヘルプを起動します。

EPG モード
(P.74) に切り
替える



バンダーモード
(P.73) に切り
替える

SmartVision/TV(バインダーモード)のウィンドウについて

1 モード切替ベゼルの H をクリックする

このモードで録画済みの番組を確認したり、再生できます。また、録画した番組をエクスポートするときもこのモードで行います。

詳細情報表示エリア

「番組選択エリア」で選択した録画番組の詳細情報を表示します。

プレビューエリア

選択された録画番組の先頭の画面イメージが表示されます。

番組選択エリア

録画したテレビ番組をジャンル別に一覧表示します。録画番組を選択して、再生、名称変更、視聴属性、削除などができます。

番組を複数選択することもできます。



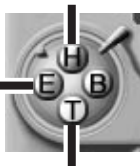
コントロールバー

録画した番組の再生や削除、エクスポート、DVD作成、TV-OUTなどの操作ができます。

モード切替ベゼル

SmartVision/TVのオンラインヘルプを起動します。

EPGモード
(P.74)に切り替える



テレビモード(P.72)に切り替える

✓チェック!!

まだ一度も再生していない録画番組を選択している状態で右クリックすると次のメニューが表示されます。

再生(P)
名前変更(M)
削除(D)
既視聴にする
エクスポート(E)
メニュー編集付き書きこみ
直接書きこみ
TV OUT
表示モード切り替え(W) ▶

すでに再生済みの録画番組を選択している状態で右クリックした場合は、次のメニューが表示されます。

再生(P)
名前変更(M)
削除(D)
未視聴にする
エクスポート(E)
メニュー編集付き書きこみ
直接書きこみ
TV OUT
表示モード切り替え(W) ▶

「表示モード切り替え」を選択するとさらにメニューが表示されます。

表示モード切り替え(W) ▶ アイ(P)
一覧(L)
✓詳細(D)

✓チェック!!

テレビ番組表を受信したあとに録画した番組は、自動的にジャンル別に保存されます。

SmartVision/TV(EPGモード)のウィンドウについて

1 モード切替ベゼルのをクリックする

このモードでは、番組表を見たり、番組表を使って録画予約したりできます。

 SmartVision/EPG
を起動する

 手で予約をする

EPG最終受信時刻 9月14日 13時

クリックすると、最後に
EPGデータを受信
した日時が表示される



テレビ番組表

モード切替ベゼル

SmartVision/TVのオンラインヘルプを起動します。



バインダーモード
(P.73)に切り替
える

テレビモード(P.72)に切り替える

SmartVision/EPGでは、番組表を見たり録画予約する以外に、テレビ番組表の検索や表示放送同等の設定、予約の確認や変更などができます。

参照

- SmartVision/EPGについて PART2の「SmartVision/EPGの起動と終了」(P.62)
- 番組表について PART2-2の「テレビ番組表を見てみよう」(P.102)
- 録画予約について PART2-2の「録画予約をしてみよう」(P.103)

スリムモードについて

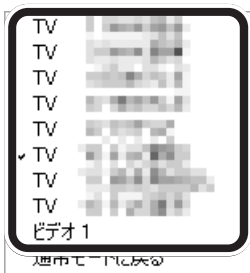
スリムモードにする

- 1 TV モードでスリムモードボタンをクリックする



チャンネルを変更したり、ビデオ表示にする

- 1 スリムモードの画面で右クリックする
- 2 表示されたメニューから、見たいチャンネルやビデオ入力をクリックする



通常モードに戻す

- 1 スリムモードの画面で右クリックする
- 2 「通常モードに戻る」をクリックする



通常モード



ををクリック

をクリック



マウスをクリック

右クリックメニューから
「通常モードに戻る」をク
リック

フルスクリーンモード



スリムモード



操作ボタンの説明

ここでは、テレビを見たり録画したり、いろいろな操作をするためのコントロールバーのボタンや、キーボード、マウス、リモコンの各ボタンの名前と機能を紹介します。

コントロールバーを使って操作する

プログレスバー

ダブルクリックをすると、再生がその位置にジャンプします。
 タイムシフト視聴時：実放送(リアルタイム放送)との差を青色で表示します。実放送に最も近づいたときは、すべて黄色で表示します。
 ライブ視聴時：常に青色で表示します。
 録画番組再生時：現在再生している位置を黄色で表示します。

カウンター表示部

タイムシフト再生時：実放送(リアルタイム放送)からの遅れを「-(マイナス)」で表示します。
 録画中：録画時間を表示します。
 録画番組再生中：クリックで、再生時間と残り時間を切り替えて表示します。



ボタン	機能	備考
	チャンネル切り替え(UP) チャンネル切り替え(DOWN)	録画番組再生時および録画時は無効
	音量調整(UP) 音量調整(DOWN)	:ライブモード時は無効 ライブモード時の音量調節は、キーボードやリモコン、スピーカーで調節してください。
	音声切り替え ミュート(音を消す)/音を出す	
	録画開始	:ライブモード時は無効
	巻き戻し 特殊再生	
	録画停止 / 再生時は再生停止 再生	タイムシフトモードで再生時にはライブモードへの切替 ライブモード時にはタイムシフトモードへの切替
	一時停止 早送り	:ライブモード時は無効
	ブックマークの追加 / 削除 後ろのブックマークに戻る 次のブックマークに進む 入力切り替え	
	SmartVision/TVの設定 シーンインデックス表示	

キーボードを使って操作する

SmartVision/TVを、キーボードから操作できます。キーボードでは次の操作に対応しています。

機能	キー
チャンネルアップ	Ctrl + [] キー
チャンネルダウン	Ctrl + [] キー
録画・一時停止	Enter キー
再生・一時停止	スペース キー ▶ (CD 操作キー)
停止	■ (CD 操作キー)
早送り	▶▶ (CD 操作キー) F キー
巻き戻し	◀◀ (CD 操作キー) R キー
バインダーモードへの切り替え	B キー
テレビモードへの切り替え	T キー
EPGモードへの切り替え	E キー
入力切り替え	I キー
全画面 / 元に戻す	Alt + Enter キー
スリムモード / 元に戻す	Alt + S キー
ワイドモニタ時の全画面モード切り替え	W キー

マウスを使って操作する

ホイール付きマウスをご利用の場合は、コントロールバーを操作しなくても、かんたんに録画中のテレビ番組の巻き戻しや早送りができます。

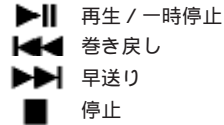
タイムシフト視聴中 / 録画番組再生中

機能	マウスの操作
早送り	ホイールを後ろに回す
巻き戻し	ホイールを前に回す
再生・一時停止	ホイールボタンをクリックする (ホイールボタンを押すたびに再生 / 一時停止が切り替わります)

テレビモードで、シーンインデックスが表示されていない場合のみです。

✓チェック!

キーボードに次のボタンがある場合は、SmartVision/TVで使用することができます。



キーボードによっては、ボタンがあっても使用できない場合があります。

✓チェック!

- ・チャンネルアップ・チャンネルダウンは、録画時および録画番組再生時は無効です。
- ・字幕表示を行っているときは、キーボードで操作ができないことがあります。
- ・「録画 / 再生・一時停止」を「Enter」キーで操作する場合は、SmartVision/TVの設定で「ホイールマウス対応」を☑にします。

✓チェック!

ホイール付きマウスで操作ができるかどうかは、インストールのときに選択します。インストール後に設定を変更する場合は、PART3の「SmartVision/TVの設定」(P.126)で変更します。

📖 参照

SmartVision/TVの設定
PART3の「SmartVision/TVの設定」
設定」(P.126)

まずは、さわってみよう(入門編)

よく使う機能をひとつお試してみましょ。パソコンで見るテレビのおもしろさを体験してください。

1 SmartVision/TV を起動する

SmartVision/TV を起動するとテレビモードで表示されます。

チャンネルを切り替えてみましょう

2 コントロールバーの▲(チャンネル切り替え(UP))や▼(チャンネル切り替え(DOWN))をクリックする

チャンネルが切り替わると同時に、画面右上にチャンネル番号が表示され、チャンネルバー右端のチャンネル番号も切り替わったことを確認できましたか？

ADAMS-EPG データが受信できていれば、番組名も表示されます。

音声を止めたり調整してみましょう

3 ◀(音を出す)や✕(ミュート)をクリックする

テレビ音声が止まったり出たりするのが確認できましたか？

4 次は+ (音量調整(UP))や- (音量調整(DOWN))をクリックする

テレビの音量が大きくなったり小さくなったりするのを確認できましたか？

このようにしてお好みの音量に設定しましょう。

タイムシフトモードにしてみましょう

5 ▶(再生)をクリックする

これでタイムシフトモードに切り替わりました。続いて、タイムシフト機能を使ってみましょう。

一時停止してみましょう

6 ⏸(一時停止)をクリックする

画面が停止しましたね。プログレスバーはタイムシフト可能な時間全体を表し右側の青い部分がリアルタイム放送からの遅れを表しています。

📖 参照

- ・ SmartVision/TV の起動方法
PART 2 の「SmartVision/TV の起動と終了」(P.61)
- ・ ここで紹介するボタン
この PART の「操作ボタンの説明」(P.77)

✔ チェック!

- ・ インストール後初回起動時はタイムシフトモードで起動します。2 回目の起動からは、前回終了時のモードで起動します。
- ・ タイムシフトモード時には、▶(再生)はクリックできません。
- ・ モードの切り替えには数秒かかります。

巻き戻してみましょ

7 ◀◀ (巻き戻し) をクリックする

ビデオで「巻き戻し再生」するように映像が巻き戻されるのが確認できましたか？ 巻き戻し中は画面右上に「<< × 2」と表示されます。◀◀ をクリックするごとに倍率が上がりません。


早送りしてみましょ

8 ▶▶ (早送り) をクリックする


ビデオで「早送り再生」するように映像が早送りされるのが確認できましたか？ 早送り中は画面右上に「>> × 2」と表示されます。▶▶ をクリックするごとに倍率が上がります。

録画してみましょ

9 (録画) をクリックする

録画が始まります。画面右上に「録画」と表示されるのが確認できましたか？ 巻き戻した場所からでも  をクリックしたら、そこから録画を始めることができます。

10 (停止) をクリックする

 (停止) をクリックすると、録画した番組がバインダーモードの「録画のタイトル」リストに追加されます。

録画した番組を再生してみましょ

11 モード切替ベゼルの をクリックする


今録画した番組が青字で表示されているのが確認できましたか？

まだテレビ番組表データが受信できていないと、年月日時などを組み合わせた名前で表示されます。

12 録画した番組にマウスポインタを合わせダブルクリックする

画面がテレビモードの画面に切り替わり、録画した番組が再生されていますね。録画番組を再生中も、タイムシフトモードと同じように巻き戻しや早送りなどができます。

13 再生を停止したいところで (停止) をクリックする

 (停止) をクリックすると、再生を中止してバインダーモードに戻ります。

それでは、SmartVision / TV に慣れたところで、更に SmartVision を楽しむために、次のステップに進みましょう！

チェック!

タイムシフトバッファの先頭まで巻き戻したら、自動的に再生に切り替わります。

チェック!

リアルタイム放送に追いつくと、自動的に再生に切り替わります。

チェック!

過去に録画した番組があると、最新の番組は一番下に表示されます。

テレビ番組を視聴・録画してみよう

実際にSmartVision/TVを操作してテレビ番組を視聴したり録画する機能について説明します。

マークの説明


タイムシフト タイムシフトモードで使用できます。

ライブ ライブモードで使用できます。


タイムシフト機能を使う





一時停止機能

タイムシフト

- 1 コントロールバーの (一時停止) をクリックする
カウンター表示部に、リアルタイムからどのくらい遅れているのか時間が表示されます。




- 2 数分後 (再生) をクリックする
一時停止をしたところから再生が始まります。

- 3 リアルタイムに追いつきたいときは (早送り) または (次のブックマークに進む) をクリックする
 をクリックすることにより、追いつくスピードが速くなります。リアルタイムに追いつくと、 は使用できなくなります。

巻き戻し・早送り機能

タイムシフト

- 1  (巻き戻し) をクリックする
カウンター表示部に、リアルタイムからどのくらい巻き戻しているのか時間が表示されます。



- 2 戻りすぎたら (早送り) をクリックする

✓チェック!

- ・一時停止できる時間はPART3の「録画」の設定 (P.126) の「タイムシフト可能時間」で設定した時間です。ご購入時の状態で5分間です。5分を経過すると一時停止は自動的に解除され、一時停止した場面から再生が始まります。
- ・「タイムシフト可能時間」で設定した時間より長くテレビの前を離れるときは、あとで説明する録画をおすすめします。

✓チェック!

- ・巻き戻すことができる時間はPART3の「録画」の設定 (P.126) の「タイムシフト可能時間」で設定した時間です。ご購入時の状態で5分間です。

3 見たい場面に追いついたら **▶**(再生)をクリックする

4 リアルタイムに追いつきたいときは **▶▶**(早送り)または **▶**(次のブックマークに進む)をクリックする
▶▶をクリックするごとに、追いつくスピードが速くなります。リアルタイムに追いつくと、**▶▶**は使用できなくなります。

追っかけ再生機能

タイムシフト

1 **■**(録画)をクリックする
録画が始まります。

2 **◀**(後ろのブックマークに戻る)もしくは **◀◀**(巻き戻し)をクリックして、再生を行ないたい所まで巻き戻す
いったん停止した後、再び停止した場所から見たい場合は **■**を押してください。

3 **▶**(再生)をクリックする
再生が始まり、カウンター表示部に録画時間が表示されます。

4 リアルタイムに追いつきたいときは、**▶▶**(早送り)をクリックする
▶▶をクリックするたびに追いつく速度が速くなります。リアルタイムに追いつくと、**▶▶**は使用できなくなります。

5 録画を停止したいところで **■**(停止)をクリックする
■(停止)をクリックすると、録画した番組が「録画のタイトル」のリストに追加され、バインダーモードで見ることができます。

録画したテレビ番組は、バインダーモードで表示されます。

録画したテレビ番組の名称は、次のようになります。

- ・ADAMS-EPGのデータがある場合
チャンネルバーに表示されている番組名が名称になります。
- ・ADAMS-EPGのデータがない場合
録画したときの年 / 月 / 日 / 時間が番組の名称になります。

✓チェック!

▶▶の代わりに **▶▶▶**(特殊再生)をクリックすると、音声付きの変速再生ができます。再生速度はPART3の「再生」の設定(P.127)で変更できます。

✓チェック!

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人で楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

録画について

一般のビデオ機器でテレビ番組を録画するのと同じように、パソコンにテレビ番組の動画を取り込むことができます。ビデオテープに録画する代わりに、パソコンのハードディスクに保存します。また、タイムシフト再生中に、実際の放送から時間をさかのぼって録画することもできます(タイムシフト録画)。

動画をハードディスクに保存するには、非常に大きなハードディスク容量を必要とします。ハードディスクがいっぱいになる前に、動画を圧縮して保存したり、こまめに不要な動画ファイルを削除しましょう。

また、あらかじめテレビ番組表を受信しておく、録画したテレビ番組は、自動的にジャンル別に保存されます。テレビ番組表を受信したあとに録画することをおすすめします。

録画の制限について

録画中にハードディスクの残り容量が、SmartVision/TVの「設定」の「録画を停止する空き容量データサイズ」で設定している容量(ご購入時の状態では「300Mバイト」)より少なくなったとき録画は自動的に終了されます。

「予約設定」画面で表示される「HDDの空き容量」には、「録画データの空き容量の警告」で設定した容量が含まれます。

ただし、タイムシフトモードから録画した場合は、「録画を停止する空き容量データサイズ」+「タイムシフト可能時間分の容量」より少なくなると、自動終了します。

録画ファイルのサイズについて

動画の録画ファイルサイズは、録画のモード設定値によって変わります。

録画画質は、SmartVision/TVの設定で変更できます。

1時間録画するのに必要なハードディスク容量の目安

画質	1時間の録画に必要なハードディスク容量	用途や特長
高画質	約3.5Gバイト	ファイルサイズが多少大きくなりますが、きれいな画質で録画できます。録画したテレビ番組をあとでDVD MovieWriterで編集する場合は、高画質モードで録画することをおすすめします。
標準画質	約1.8Gバイト	一般的な録画に向いています。
長時間	約950Mバイト	やや画質が落ちますが、ファイルサイズを小さくできます。長時間の録画や、ちょっと録画しておきたい時に向いています。
ユーザ設定	約600Mバイト～約6.5Gバイト(設定によって異なります)	画質を数値で細かく設定できます。パソコンや動画について、詳しい知識がある方向けの設定です。VideoCDに設定すると、CD-RにVideoCD方式で保存できます。

チェック!

コピー防止信号(マクロビジョン信号)が含まれている映像を録画することはできません。コピー防止信号(マクロビジョン信号)が検出された場合は、自動的にライブモードに切り替わります。

設定できる画質モード

画質	エンコード方式	解像度	ビットレート
高画質	MPEG2	720 × 480	CBR 8Mbps
標準画質	MPEG2	720 × 480	VBR 4Mbps
長時間	MPEG2	352 × 480	VBR 2Mbps
ユーザ設定	MPEG2	720 × 480	CBR 4 ~ 15Mbps VBR 4 ~ 7.5Mbps
		352 × 480	CBR 3 ~ 10Mbps VBR 3 ~ 6Mbps
		352 × 240	CBR 2 ~ 6Mbps VBR 1.2 ~ 3Mbps
	VideoCD	352 × 240	1.15Mbps

オーディオのビットレートとサンプリング周波数は以下の通りです。

- ・エンコード方式が MPEG2 の場合：224Kbps/48KHz
- ・エンコード方式が VideoCD の場合：224Kbps/44.1KHz

録り逃したシーンをさかのぼって録画する(タイムシフト録画機能)

タイムシフト

- 1 タイムシフトモードで番組を表示する
- 2 タイムシフト録画をしたいシーンや番組を見つけたら、その先頭まで、**◀◀**(巻き戻し)や**||**(一時停止)、**▶**(再生)、**▶▶**(早送り)の各ボタンを使ってタイムシフトする
- 3 タイムシフト録画をしたい場所で**■**(録画)をクリックしてタイムシフト録画を開始する
タイムシフト録画開始後は、通常のタイムシフト再生と同じ操作で表示場所を変更できます。
- 4 **■**(停止)で録画を中止する
録画したテレビ番組は、自動的にパソコンのハードディスクに保存されます。録画したテレビ番組を再生するときは、このPARTの「録画した番組を再生する」(P.90)をご覧ください。
また、録画終了を待たずに再生することもできます。詳しくは、このPARTの「追っかけ再生機能」(P.82)をご覧ください。

✓チェック!

ビットレートのVBRの値は平均値をあらわします。最大ビットレートはVBRの値の約2倍になります。

✓チェック!

- ・録画時の画質を「ユーザ設定」の「VideoCD」に設定していると、タイムシフト録画ができません。
- ・タイムシフト録画は、あらかじめ設定された時間内(1 ~ 90分: 1分刻み)で自由にさかのぼって録画することができます。詳しくは、PART3の「録画」の設定(P.126)をご覧ください。


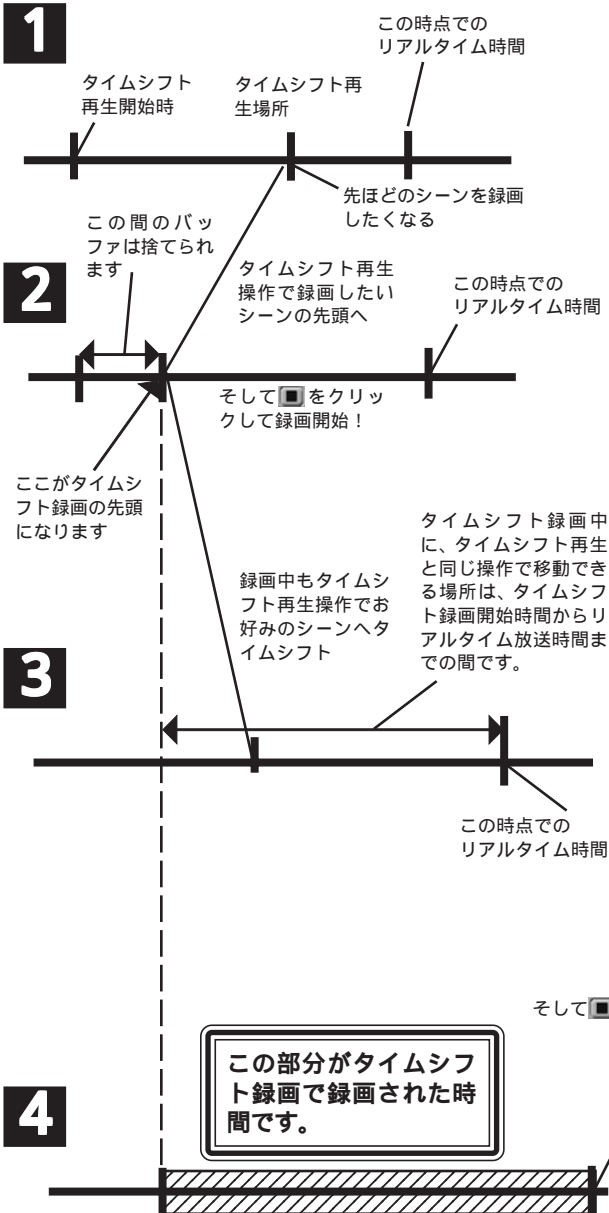
✓チェック!

■(停止)をクリックしてからテレビの映像が表示されるまでには、約5秒程度かかります。

✓チェック!

タイムシフト録画中は、タイムシフト再生時と同じ操作をすることができますが、移動できる場所はタイムシフト録画開始時間からリアルタイム放送時間までの間です。

タイムシフト録画を覚えて活用しよう

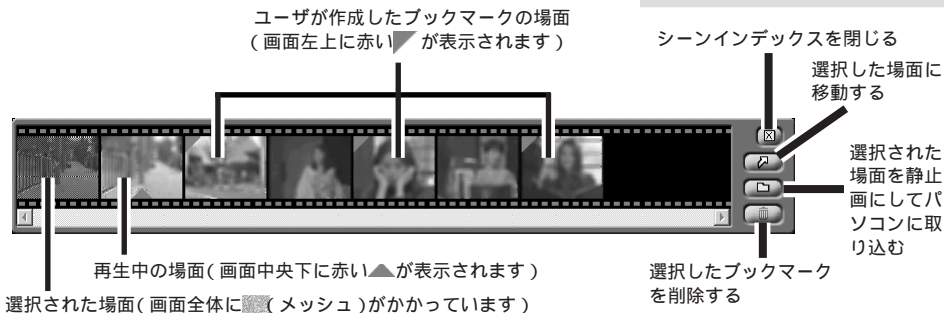
 **チェック!!**

タイムシフト録画開始可能な時間は、リアルタイム時からさかのぼって、タイムシフト再生開始時までの間です。(ただし、「SmartVision/TVの設定」-「録画」-「タイムシフト可能時間」で設定した時間)

シーンインデックス機能

タイムシフト ライブ

- 1 (シーンインデックス) をクリックする
シーンインデックスが表示されます。



見たい場面に移動する

- 1 移動したい場面をダブルクリックする



選択した場面に移動します。

✓チェック!!

見たい場面を選択し をクリックしても、選択した場面に移動します。



ブックマーク機能

タイムシフト


ブックマーク機能で、作成されるブックマークは2種類あります。

作成できるブックマーク

録画中や録画した動画を再生中、あるいは番組再生中に一時停止した時などに (ブックマークの追加 / 削除) を押すと作成されます。この操作で作成したブックマークのついた場面は、シーンインデックス機能でサムネイル表示された画面左上に赤い▼が表示されます。

作成できるブックマークは、最大64個までです。作成したブックマークが64個を超える場合は、設定した順に古いブックマークから削除されます。

自動的に作成されるブックマーク

「作成できるブックマーク」とは別に、SmartVision/TVが自動的に作成するブックマークがあります。このブックマークは、あなたが作成したブックマークとは別に、1つの番組に対して最大64個作成されます(シーンインデックスで表示される場合で、がついてない場面にこのブックマークが設定されています)。


シーンスキップ




動画の再生中にシーンインデックスに表示されたブックマークにジャンプすることができます。詳しくは、オンラインマニュアルをご覧ください。

ブックマークの設定

ブックマークを設定する

タイムシフト


ライブモードで (ブックマーク) をクリックすると、静止画キャプチャ機能になります。

- 1  (ブックマーク) をクリックする
- 2  (後のブックマークに戻る) をクリックする
1つ前のブックマークのある場面に移動します。ブックマークがないときは、録画の先頭に戻ります。
- 3  (次のブックマークに進む) をクリックする
次のブックマークのある場所に移動します。ブックマークがないときは、録画の最後に進みます。

ブックマークを削除する

タイムシフト

ライブ

- 1  (シーンインデックス) をクリックする
シーンインデックスが表示されます。
- 2 削除したいブックマークを右クリックし、表示されるメニューから「削除」をクリックする



これでブックマーク(または、静止画のサムネイル)を削除できました。

✓チェック!!

- ・自動的に作成されるブックマークを、ブックマーク機能の対象に含めない場合は、SmartVision/TVの「設定」 「再生」 タブの「ブックマークジャンプ機能」の中の「ブックマークでシーンチェンジ位置も対象にする」をにしてください。
- ・録画時の画質を「ユーザ設定」の「Video CD」に設定した場合は、ブックマークは自動的に作成されません。

✓チェック!!

ブックマークは1番組あたり64個まで追加できます。





6個目のブックマークが設定されました。

- ・場面が切り替わる場所は、自動的にブックマークが追加されます。
- ・ブックマークは、3秒以上の間隔で設定できます。3秒未満の間隔でブックマークを追加すると、直前のブックマークは削除されます。

✓チェック!!

自動的に作成されたブックマークは削除できません。

✓チェック!!

 (ブックマーク) をクリックしてブックマークを追加した後、3秒以内に再び (ブックマーク) をクリックしても削除できません。

静止画を保存する

静止画にしてパソコンに取り込む

タイムシフト ライブ

シーンインデックス機能で表示されているサムネイルの画面を静止画にしてパソコンに取り込むことができます。

- 1 静止画にしたいサムネイルをクリックする
選択された場面にメッシュ(メッシュ)がかかります



- 2 [保存] をクリックする

- 3 保存したい場所を選び、ファイル名を指定して「保存」をクリックする



パソコンに取り込める静止画のサイズは、SmartVision/TVのモードや録画した番組の画質によって異なります。

ライブモード	352 X 240 ドット
タイムシフトモード、 番組録画データ	高画質・標準画質
	720 X 480 ドット
	長時間 352 X 480 ドット

このモードで取り込んだ静止画は縦長です。「ペイント」などを使って縦横比の調整をしてください。

チェック!!

- ・静止画の保存形式はビットマップ (bmp) 形式です。
- ・ユーザー設定時の静止画のサイズは、そのときの画質によって異なります。

便利な静止画保存機能

SmartVision/TVにはこのほかに次のような静止画保存機能があります。

- ・録画した番組の任意のシーンを静止画で保存する
- ・視聴中の番組の任意のシーンを静止画で保存する
- ・静止画を自動保存する

それぞれの機能について詳しくは、オンラインマニュアルをご覧ください。

録画した番組を再生してみよう

録画した番組の一覧を見る

録画済みの番組を確認したり、再生したり、録画した番組をエクスポートするときは、バインダーモードを使います。

- 1 モード切替ベゼルの **B** をクリックする
バインダーモード画面が表示されます。

チェック!

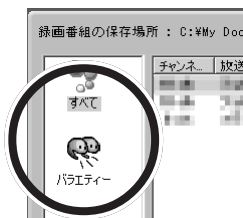
Windows XP、Windows 2000では、ユーザごとに録画した番組のみが表示されます。ただし、録画番組保存場所を同一に設定した場合は、そのフォルダに保存されているすべての録画番組が表示されます。インストールしたユーザ以外のユーザは SmartVision/TV の「設定」をクリックし、録画タブの保存先フォルダで保存場所を設定してください。

録画した番組を再生する

- 1 再生したい録画番組の保存先を指定する
通常は、「SmartVision/TVの設定」(P.126)で指定した保存先が表示されます。変更する場合は ▶ をクリックして、番組を保存したフォルダを指定します。



- 2 ジャンルを選択する
テレビ番組表が取得済みの場合は、録画した番組が自動的にジャンル別に表示されます。再生したい番組のジャンルをクリックしてください。



3 再生したい番組をダブルクリックする

青字で表示されている番組は、まだ再生していないことを示します。



再生が始まります。

✓チェック!

バインダーモードから録画番組を再生中は、番組をタイムシフトモードで視聴しているときの再生操作と同じ操作が行えます。ただし、録画操作は行えません。

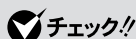
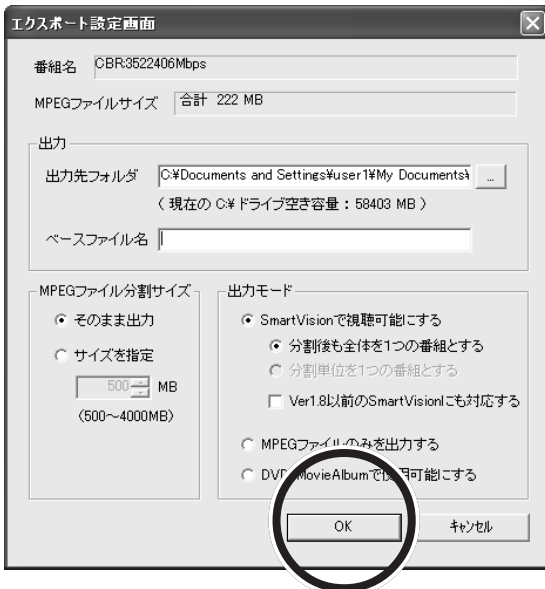
録画した番組を VideoCD や DVD にする

録画ファイルをエクスポートする(エクスポート機能)

- 1 **[B] (バインダーモード切替)** をクリックする
- 2 エクスポートしたい録画ファイルにマウスポインタを合わせて、右クリックして表示されるメニューから「エクスポート」をクリックする



- 3 各項目を設定し、「OK」をクリックする



詳しい設定方法については、オンラインマニュアルをご覧ください。

録画ファイルの一部を切り出す(シーンエクスポート機能)

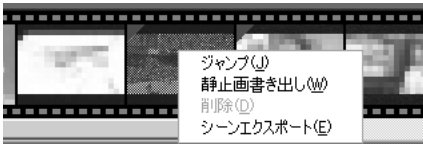
録画ファイルを全部エクスポートしなくても、気に入った部分だけを切り出して、新たに録画番組ファイルや MPEG ファイルとして保存できます。

1 P.90の手順**1**から手順**3**を行い録画番組を再生する

2  (シーンインデックス) をクリックする





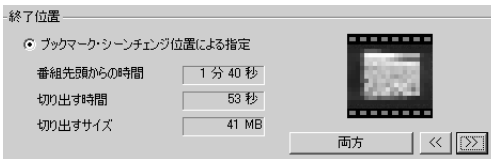
3 切り出したい部分の開始時間のシーンを右クリックし、「シーンエクスポート」をクリックする



4 終了位置を設定し「次へ」をクリックする

ブックマーク・シーンチェンジ位置で終了する場合

「ブックマーク・シーンチェンジ位置による指定」をクリックし、  をクリックして終了したいシーンを選択します。



切り出す時間を指定して終了する場合

「切り出す時間による指定」をクリックして終了したい時間を設定します。



✓チェック!

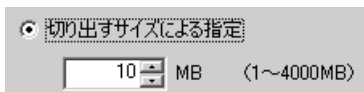
シーンエクスポートの開始場所は、シーンインデックスに表示されるブックマークおよびシーンチェンジ位置のみです。

✓チェック!

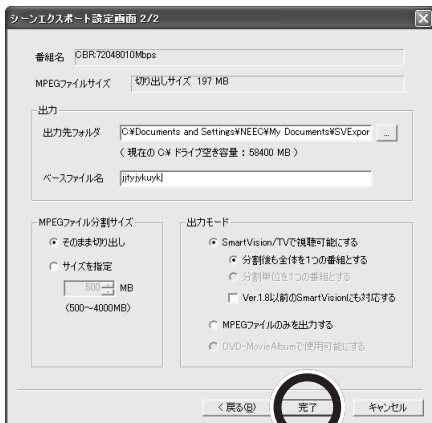
「両方」を押すたびに「ブックマーク」「シーンチェンジ位置」「両方」と切り替わり、選択するサムネイルを指定できます。

切り出すサイズを指定して終了する場合

「切り出すサイズによる指定」をクリックして書き出したいサイズを設定します。



5 出力先とベースファイル名を設定し「完了」をクリックする



6 「OK」をクリックする

エクスポートが完了すると次の画面が表示されますので、「OK」をクリックしてから、エクスポート先を確認し正しくエクスポートされているか確認してください。



チェック!

設定方法について詳しくは、オンラインマニュアルをご覧ください。

DVD-Video / VideoCD を作成する

SmartVision/TV で録画した番組を DVD プレイヤーなどで再生できる、DVD-Video や VideoCD にすることができます。ここでは、SmartVision/TV で録画した番組をバインダーモードから指定して、DVD-Video を作成する方法について説明します。DVD Movie Writer は、ビデオ映像などを直接キャプチャしたり、録画した番組や動画ファイルを編集することもできます。詳しくは、DVD Movie Writer のオンラインマニュアル(ユーザーマニュアル)をご覧ください。

録画した番組を編集せずに書き込む

① SmartVision/TV のバインダーモードから、DVD-Video または VideoCD にしたい番組をクリックする

チャンネル	放送局名	番組名	録画日
4 ch			2002/
6 ch			2002/
8 ch			2002
10 ch			2002
4 ch			2002
4 ch			2002
4 ch			2002/
4 ch			2002
4 ch			2002/
4 ch			2002
4 ch			2002
8 ch			2002/

選択した番組は青色で反転表示されます。

② (直接書き込み) をクリックする

③ 「ドライブ」の ▾ をクリックして書き込みをするドライブを選択する

④ 「記録速度」の ▾ をクリックして記録速度を選択する

✔ チェック!!

- ・DVD-Video を作成するには、DVD へ書き込みができるドライブが必要です。詳しくは Ulead社のホームページをご覧ください。
- ・作成した DVD は、一部の市販されている DVD プレイヤーやパソコン用の DVD-ROM ドライブで再生できないことがあります。また、ディスクや DVD プレイヤー、DVD ドライブの状態により、再生できないことがあります。

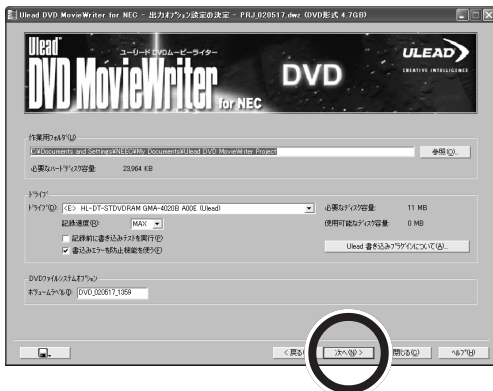
✔ チェック!!

- ・メディアの容量内であれば、複数の録画番組を選択することができます。
- ・番組を複数選択した場合は、メニューが作成されます。メニューを編集する場合は、「録画した番組を編集したりメニューを作成して書き込む」(P.97)の手順 3 ~ 手順 10 をご覧ください。

✔ チェック!!

記録速度は、お使いのドライブによって異なります。詳しくは、お使いのドライブのマニュアルをご覧ください。

5 「次へ」をクリックする



6 「ディスクの作成」をクリックする



ディスクの書き込みが開始されます。

書き込みが完了すると、「操作を完了しました。」とメッセージが表示され、ディスクがドライブから排出されます。

7 「OK」をクリックし、DVD MovieWriterを終了する

完成したディスクは、市販のDVDプレイヤーや、パソコンのDVD再生ソフトで再生することができます。

✓チェック!

CD-RWやDVD-RWに保存する場合は、新しいディスクを使うか、いったん保存してあるデータや番組を消去してください。CD-RWやDVD-RWに録画した番組などを追加して保存することはできません。

✓チェック!

パソコンでDVDを再生するときは、同時に他のアプリケーションを起動しないでください。正常に再生できない場合があります。

録画した番組を編集したりメニューを作成して書き込む

1 SmartVision/TVのバインダモードで、書き込みたい録画番組をクリックする

チャンネル	放送局名	番組名	録画日
4 ch			2002/
6 ch			2002/
8 ch			2002
10 ch			2002
4 ch			2002
4 ch			2002
4 ch			2002/
4 ch			2002
4 ch			2002/
4 ch			2002
4 ch			2002/
4 ch			2002

選択した番組は青色で反転表示されます。

2 (メニュー付き編集書き込み)をクリックする

3 「出力フォーマット」の▼をクリックして、出力フォーマットを選択する



- DVD-Video を作成する場合
DVD 形式 4.7GB
- CD-R/RW に DVD 形式のビデオデータを書き込む場合
MiniDVD 形式
- VideoCD を作成する場合
VideoCD 形式

4 (シーンを追加)をクリックする

✓チェック!

メディアの容量内であれば、複数の番組を選択することができます。

✓チェック!

- MiniDVD形式で作成したCD-RやCD-RWは市販のDVDプレイヤーでは、再生できません。
- MiniDVD形式で作成したCD-RやCD-RWは、お使いの環境によってはスムーズに再生できない場合があります。

5 プレビューバーを動かして、「追加」をクリックする

作成する DVD-Video や VideoCD のチャプタポイントとしてシーンが追加されます。

同じ手順で、設定したいシーンを追加していくことができます。

6 「OK」をクリックする

7 「テンプレート」からジャンルを選択し、設定したいテンプレートをクリックする

8 「次へ」をクリックする

9 (再生) をクリックする

メニュー画面が表示され、作成したイメージを確認することができます。

10 「次へ」をクリックする



この後の手順は、p.95「録画した番組を編集せずに書き込む」の手順③以降を参照してください。

参照

品質のオプション設定について
DVD Movie Writerのオンライン
マニュアル

参照

メニュー画面の編集について
DVD Movie Writerのオンライン
マニュアル

SmartVision/TV のその他の機能について

特殊再生について

SmartVision/TV では、録画した番組やタイムシフト中の番組で、特殊な再生方法を使って通常よりも短時間(通常よりも再生速度を遅くすることもできます)で番組を楽しむことができます。特殊再生は次の2通りで、SmartVision/TVの「設定」-「再生」で切り替えて使用します。

音声付き変速再生

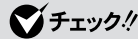
音声と画像を、実際の再生速度と比べて、速く再生したり遅く再生したりします。設定値は実際の再生速度と比べた倍率で、0.1倍～2.0倍まで設定できます。音声付き変速再生を行った場合、実際の音声より高音または低音になります。

短縮再生

録画された番組において、指定された時間内で番組の大筋を理解できるようにします。設定値は、実際の番組再生時間との比較割合で、1～30%を設定できます。場面の切り替わり場所では、画面とステータスバーに「シーン切り替え」と表示されます。なお、短縮再生のためのデータがない場合は、自動的に音声付き変速再生となります。




参照
特殊再生の設定 PART3の「再生」の設定」(P.127)



- チェック!**
- ・短縮再生は、タイムシフト中の番組には使用できません。
 - ・本機能は、番組中に流れるテロップや音声出力の有無を判断し、シーン切り替えを行いますので、お客様の意図した短縮結果にならないことがあります。特に、ニュース番組を短時間で見る場合におすすめします。

SmartVision/TV の設定について

SmartVision/TVの画面右下にあるをクリックして表示される「SmartVision/TV」の設定で、次のような細かい設定ができます。

- ・録画データの保存先、録画を停止する空き容量データサイズ、タイムシフト可能時間、タイムシフト/録画時の画質、録画番組再生後の処理
- ・特殊再生(音声付き変速再生、短縮再生)の選択、音声付き変速再生倍率の設定、短縮再生時間の設定、ブックマークジャンプ機能、ホイールマウス対応
- ・SmartVision/TV動作中の地上波データ放送受信許可、番組詳細情報表示の自動更新設定、ADAMS-EPGデータの読み込み
- ・音声多重放送時の音声、ボリュームコントロールの使用方法、画面のカラー調整、3次元Y/C分離回路設定、ゴーストリデュースの設定
- ・オンスクリーンディスプレイ機能、WIDE モニタ使用時の全面表示、ライブモード表示設定
- ・静止画キャプチャ保存用フォルダの指定

PART3の「SmartVision/TVの設定」(P.126)を参照して、自分にあったSmartVision/TVに設定してください。

番組表を使って録画予約をしよう

番組表を見たり録画予約をするときは「SmartVision/EPG」というソフトを使います。SmartVision/EPGは、新聞のテレビ放送欄やテレビガイド雑誌のようなテレビ放送スケジュールをパソコンの画面に表示したり、テレビ番組表を使って録画予約をすることができます。また、テレビ番組表のコンテンツを検索して様々なジャンルで情報を検索できるのも、パソコンならではの機能です。



テレビ番組表を見てみよう

番組表を見る前に

- ・番組表を受信するには、ADAMS放送が受信できる必要があります(番組表はADAMS放送の1コンテンツとして受信されます)。番組表を受信するときは、必ずADAMS放送が受信できることを確かめてください。
- ・SmartVisionインストール時にチャンネルの設定を行わないと、SmartVision/EPG起動時にチャンネル設定ウィザードが起動します。番組表を受信するためにはチャンネル設定が必要です。
- ・チャンネル設定や番組表受信時刻の設定を行っていても、1度も番組表データを受信していないと、SmartVision/EPGで番組表を見ることはできません。SmartVision/EPGの画面にテレビ番組表が表示されることを確認してこのPARTをお読みください。

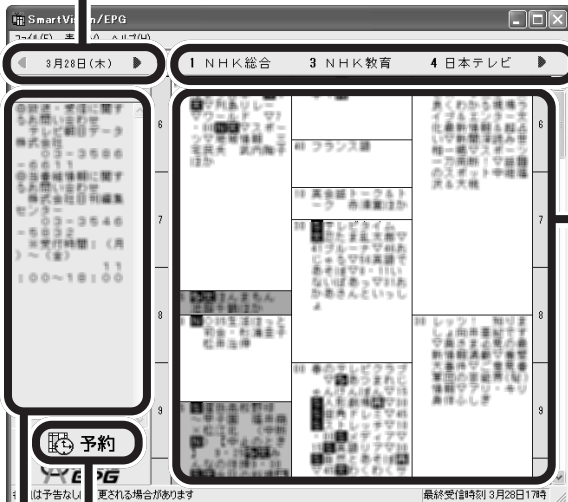
番組表は、新聞や雑誌のテレビ番組表と同じような体裁(縦方向に時間、横方向に放送局)で表示されます。

日付

■をクリックすると日付が変わり、その日付の番組表が表示されます。

チェック!!

番組の上にマウスポインタを移動させると欄内に表示しきれない文字を表示できます。



放送局

■をクリックすると放送局番組表の表示が変わります。

番組表示部

番組はドラマ、映画、スポーツなどのジャンル別に色分けして表示されます。番組をクリックすると、詳細情報が左側に表示され、ダブルクリックすると予約設定の画面が表示されます。

予約

クリックすると、予約設定の画面が表示されます。

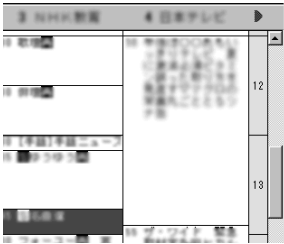
詳細情報

選択されている番組の放送局名や、放送時間、ドラマや映画の筋書きなどの詳しい情報を表示します。

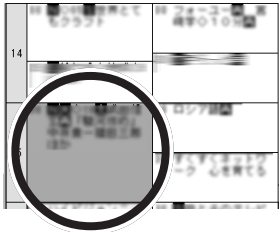
録画予約をしてみよう

番組表から番組を選んで予約する

1 予約したい番組を表示する



2 予約する番組名をダブルクリックする



3 「番組名」「予約日時」「開始時刻」「終了時刻」「チャンネル」「繰り返し」「音声モード」を設定する



4 「モード」の▼をクリックして「標準画質」または「高画質」を選択し、録画時の画質を指定する

5 予約内容を確認して「OK」をクリックする

これで番組の予約ができました。

必要に応じて、パソコンを休止状態、またはスタンバイ状態にしてください。(P.110)

✔ チェック!

SmartVision/EPGはSmartVision/TVのEPGモードで「SmartVision/EPG 起動」ボタンをクリックして起動することもできます。EPGモードでは一部ご利用になれない機能があります。

✔ チェック!

- ・録画予約は、現在の時刻から3分以上後の番組が対象です。
- ・予約は最大128件まで設定できます。
- ・予約をする場合は、システムスタンバイの設定を5分以上にしてください。

📖 参照

予約設定について このPARTの「予約設定のウィンドウについて」(P.104)

📖 参照

録画時の画質の設定について PART3の「録画」の設定(P.126)

予約設定のウィンドウについて

繰り返し

- ・1回のみ: 1回だけ録画します。
- ・毎日: 毎日同じ時刻に録画します。
- ・毎週: 毎週同じ曜日の同じ時刻に録画します。

毎日、毎週の予約は連続ドラマなどを録画するときに便利です。

チャンネル

予約するプリセットチャンネルを指定します。

モード

- ・視聴: 予約時刻になると、録画せずに番組を表示します。
- ・高画質 / 標準画質 / ユーザ設定 / 長時間: 録画する画質を設定します。詳しくは、「録画ファイルのサイズについて」(p.83)をご覧ください。

サイズ

録画に必要なハードディスク容量の概算が表示されます。録画に必要な空き容量が残っていないときは、エラーメッセージが表示されます。

音声モード(音声多重放送時のみ)

- ・主音声: 主音声のみ録画します。
 - ・副音声: 副音声のみ録画します。
 - ・主 + 副音声: 主音声、副音声の両方を録音します。
- モノラル放送、ステレオ放送の場合は、設定に関係なく放送通りに録音されます。



録画予約の詳しい方法について オンラインマニュアルのPART2-2の「録画予約をしてみよう」

便利な録画予約機能

SmartVision/EPGには、この他に次のような便利な録画予約機能があります。

- ・手動でチャンネルや時刻を指定して録画予約ができます。
- ・キーワードを入力して番組を検索して録画予約ができます。
- ・SmartVision/EPGがおすすめの番組を検索して録画予約ができます。
- ・手動で番組を検索して録画予約ができます。

それぞれの録画予約の方法について詳しくは、オンラインマニュアルのPART2-2の「録画予約をしてみよう」をご覧ください。

外出先から録画予約する

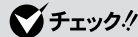
インターネットサービスプロバイダ「BIGLOBE」の「SmartVision TV 録画予約サービス」を利用すると、インターネットを通じて、外出先から i モード携帯電話やパソコンを使ってテレビ番組の録画予約ができます。



外出先からの録画予約について オンラインマニュアルのPART2-2の「録画予約をしよう」

Windows 2000 および Windows XP で予約するときの注意事項

SmartVision/EPG の録画予約実行はログオンしているユーザで実行され、実行されたユーザの録画番組保存先フォルダに格納されます。Windows 2000 や Windows XP で使用する場合、予約登録ユーザと予約実行ユーザが異なる場合があります。予約の登録は 1 ユーザでのみ保証し、その予約が終了するまで他のユーザに切り替えないでください。他のユーザで予約したい場合は、そのユーザの予約実行がすべて完了してから行ってください。また、予約登録後に省電力状態にする場合は、この PART の「省電力設定について」(P.108)をご覧ください。



Windows XP では、必ず「Smart Vision/TV の設定」-「OS に関する設定」で、パスワードを設定してください。

録画予約の実行

録画予約を実行する

録画予約時間が近づき、予約開始 5 分前になると、画面右下のタスクトレイの の表示が変わり、まもなく録画が始まることを知らせます。

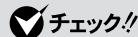


また、予約モードや番組名を表示します。



パソコンを使用中の場合は、録画に使用するソフト以外のソフトの使用を終了して録画できる状態にしてください。録画に使用するソフトは、終了する必要はありません。録画が始まると、画面右下のタスクトレイの が になります。録画が終了すると の表示に戻ります。

SmartVision/TV が起動していない場合は、予約開始時刻の約 2 分前になると、SmartVision/TV が自動的に起動します。



- 番組表を受信するために、パソコンの時刻を正しく設定してください。
- ビットキャストブラウザなど、SmartVision/TV 以外の映像を表示するソフトが起動しているとき、SmartVision/TV は起動できません。
- また、SmartVision/TV が起動しているときも、ビットキャストブラウザなど他の映像を表示するソフトを起動できません。

実行中の予約録画を変更する

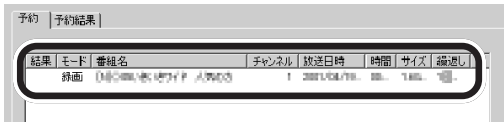
録画が始まっている予約録画の設定を途中から変更することができます。

詳しくは、オンラインマニュアルをご覧ください。

予約の確認や変更をする

1 **予約一覧**をクリックする
予約一覧の画面が表示されます。

2 **確認や変更する番組名**をクリックする



3 **「変更」**をクリックする
予約を取り消すときは、取り消す番組名を選択して「取消」をクリックします。


4 **変更する項目**を修正する



5 **「OK」**をクリックする

6 **変更内容を確認して「閉じる」**をクリックする

これで予約の変更ができました。

予約一覧はタスクトレイの  を右クリックして表示されるメニューから「予約一覧」をクリックして表示させることもできます。「予約結果」タブをクリックすると予約結果の確認ができます。確認や変更をする番組名をダブルクリックして「予約設定」画面を表示することもできます。

チェック!

録画中の番組は、終了時刻だけ変更できます。

チェック!

「何日間」に日数を設定すると、「合計」に録画に必要な、おおまかなハードディスク容量が表示されます。たとえば、「3」と設定すると、当日を含めて3日間に予約録画している時間を合計して算出された必要なハードディスク容量が表示されます。

録画予約結果を確認する

結果が (白丸) の場合は録画が成功し、×(バツ) の場合は失敗したことを示します。

1 録画予約一覧をクリックする

「予約結果」タブをクリックする



予約結果の一覧が表示されます。

省電力設定について

予約録画実行後についての設定をする

SmartVision/EPGで、録画を終了した後のパソコンの動作を設定します。

予約録画実行後のパソコンの動作

予約録画が終了したあとに、パソコンを省電力モードにするか、電源が入ったままにするかを選択します。

サスペンドに移行する

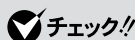
予約録画が終了すると、パソコンが「スタンバイ」状態になります。

休止状態に移行する

予約録画が終了すると、パソコンが「休止状態」になります。

省電力モードに移行しない(ご購入時の設定)

予約録画が終了した時点で、パソコンを「休止状態」または「スタンバイ」状態にしない設定です。



この設定は、省電力モードから予約が実行された場合のみ有効になります。

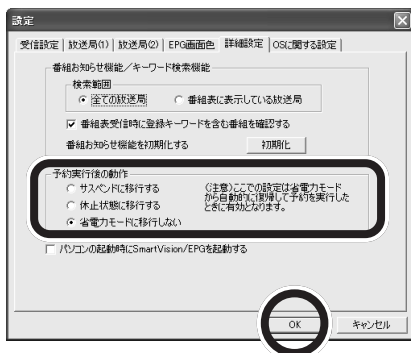
設定方法

1 (設定) をクリックする



2 「詳細設定」タブをクリックする

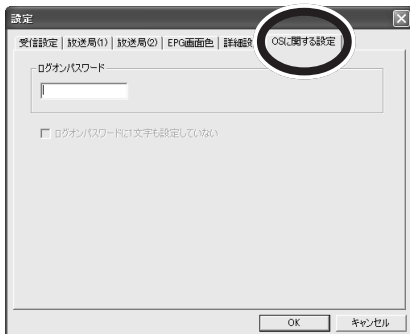
3 予約実行後の動作を選択して、「OK」をクリックする



スタンバイや休止状態から復帰する時のパスワードを設定する

Windows XP や Windows 2000 の場合、スタンバイや休止状態から復帰するときのパスワードを設定しておく必要があります。

1 「OSに関する設定」タブをクリックする



2 ログオンパスワードに、OSログオンパスワードを設定する

ログオンパスワードが設定されていない場合は、「ログオンパスワードに1文字も設定していない」を にする

3 「OK」をクリックする

設定が行われない場合、省電力モードから復帰できません。

電源管理の設定を確認してください

スタンバイや休止状態から復帰する際、Windowsのパスワードを入力しない設定にしておく必要があります。スタンバイや休止状態から復帰する際にパスワードの入力をする設定にしている場合は、次の方法で設定を解除してください。

1. 「スタート」-「コントロールパネル」-「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックする
Windows XP 以外の場合は、「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」をクリックしてください。
2. 「電源オプション」をダブルクリックする
Windows XP 以外の場合は、「電源の管理」をクリックしてください。
3. 「詳細設定」タブをクリックする
4. 「スタンバイから回復するときパスワードの入力を求める」を にする
Windows XP 以外の場合は、「スタンバイおよび休止状態の回復時にパスワードを入力する」を にする

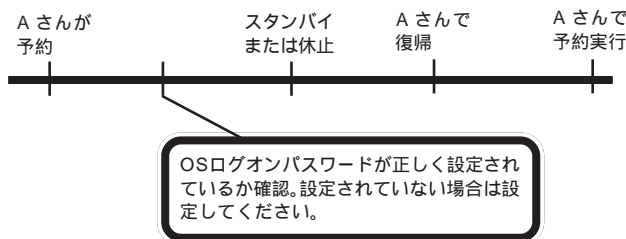
✓チェック!!

「OSに関する設定」タブは、Windows XP、Windows 2000 の場合のみ表示されます。Windows 98 SE/Meは必要ありません。

✓チェック!!

- ・ログオンパスワードは、スタンバイまたは休止状態にするユーザのログオンパスワードを設定してください。
また、Windows XPの場合、「ログオンパスワードに1文字も設定していない」を選択することはできません。
- ・OS ログオンパスワードの設定方法について詳しくは、Windows のオンラインマニュアルなどをご覧ください。

録画予約後、スタンバイや休止状態にする場合の例



✔チェック!!

スタンバイ状態または休止状態にするユーザがOSログインパスワードを設定している場合、「ログインパスワード」を設定しないと正しくログインできないため予約は実行されません。

録画予約後、パソコンを使用しないとき

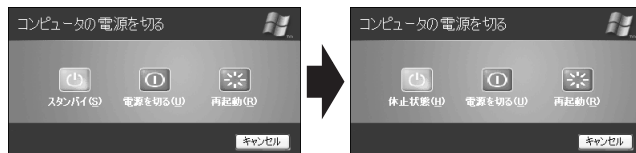
休止状態またはスタンバイ状態にする

録画予約をしたあとにパソコンを使用しないときは、パソコンを休止状態、またはスタンバイ状態にしておきます。予約した時刻になるとパソコンが自動的に復帰し、SmartVision/TVが起動して、録画が開始されます。

- 1 SmartVision/EPGのをクリックする
番組表の表示を終了します。
- 2 「スタート」-「Windowsの終了」をクリックする
ここからの操作は、OSによって異なります。

Windows XPの場合

- 3 「スタンバイ」または「休止状態」をクリックする
「休止状態」にするには、「スタンバイ状態」と表示されている左の画面で【Shift】を押し続けると、右の画面になります。そのまま「休止状態」をクリックすると、「休止状態」になります。

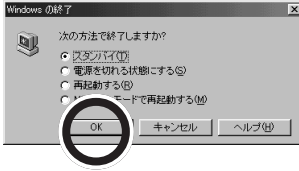


✔チェック!!

予約が登録されている状態でSmartVision/EPGを終了しユーザを切り替えると、予約が正しく実行されません。休止状態またはスタンバイ状態には、SmartVision/EPGを終了させたユーザで行うか、またはユーザを切り替えたあとSmartVision/EPGをタスクトレイに常駐させた状態で休止状態またはスタンバイ状態にする必要があります。

Windows 98 Second Edition の場合

③ 「スタンバイ」を選択し、「OK」をクリックする



Windows Me/Windows 2000 の場合

③ 「スタンバイ」または「休止状態」を選択し、「OK」をクリックする



✓ チェック!!

Windows 98 Second Editionには、「休止状態」はありません。

✓ チェック!!

「休止状態」を有効にするには、「コントロールパネル」の「電源オプション」で設定する必要があります。

SmartVision/EPG の設定について

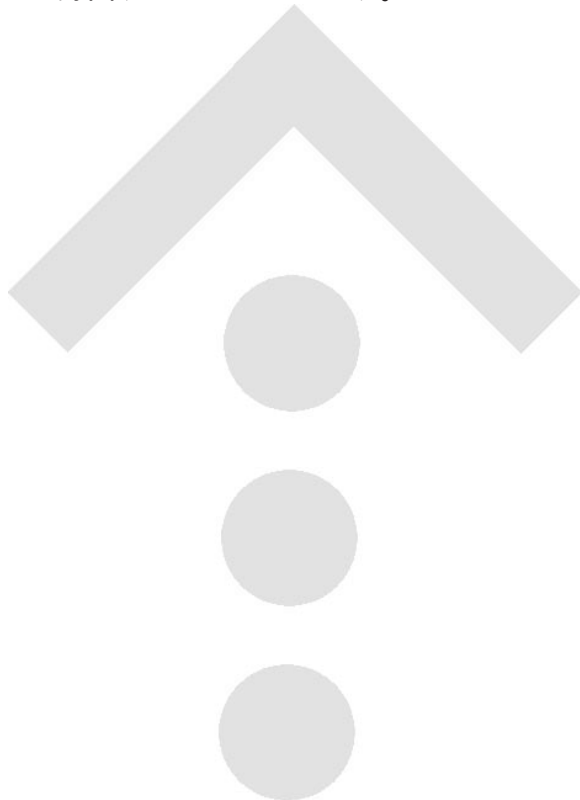
SmartVision/EPG の  をクリックして表示される「SmartVision/EPG」の設定で、次のような設定ができます。

- ・ADAMS-EPG の受信設定、タイムアジャスト
- ・放送局名の設定
- ・表示する放送局名の追加・削除
- ・番組表画面に使われる色の変更・設定
- ・予約に使用するアプリケーションの設定、予約実行後の動作、キーワード登録、自動起動設定
- ・休止状態またはスタンバイから起動するときのパスワードの設定(Windows XP、Windows2000)

PART3 の「SmartVision/EPG の設定」(P.130) をご覧になり、設定してください。

映像を取り込んだり、出力表示する

SmartVision HG/Vは、ビデオデッキやビデオカメラなどを接続して映像を取り込むことができます。また、録画した番組や映像をテレビに出力表示したり、ビデオデッキに接続してビデオテープに録画することもできます。



映像を取り込んだり、出力表示する

本製品の入力端子にビデオ機器やビデオカメラなどを接続し、テレビ放送と同じように外部ビデオ機器からの映像をパソコンに取り込んだり、SmartVision/TVで録画した番組をバインダーモードからテレビやビデオ機器などに出力することができます。

注意事項

本製品の外部入力を使って家庭用ゲーム機を楽しむ場合は、ライブモードにしてください。

コピー防止信号(マクロビジョン信号)が含まれている映像は録画できません。コピー防止信号(マクロビジョン信号)が含まれる映像を検知した場合は、ライブモードで表示されます。

ビデオ機器から映像を取り込むと、画面の下端にノイズが表示される場合があります。

デジタルビデオカメラの接続は、コンポジット入力またはS-VIDEO入力のみです(IEEE1394での接続はできません)。デジタルビデオカメラからデジタル(IEEE1394)入力する場合は、別途IEEE1394インターフェースボード(またはPCカード等)を経由し、DVD MovieWriterまたはデジタル(IEEE1394)入力に対応するキャプチャソフトを使用して録画してください。

用意するもの

パソコンを接続する機器によって必要なものが異なります。市販のS映像用ケーブル(または映像用ケーブル)と市販の音声用ケーブル(ステレオミニプラグ-ピンプラグ×2)を使って接続します。



S映像用ケーブル
(または映像用ケーブル)



音声用ケーブル

チェック!

接続する機器にS映像出力端子がついていない場合は、通常の映像用ケーブルを用意してください。詳しくは次のページの「こんなときは」で説明しています。

接続する

本体と外部映像機器を接続する

接続した機器の映像を SmartVision/TV で録画したいときは、機器の出力端子とパソコンの入力端子を接続します。
SmartVision/TV の映像を接続した機器で録画したいときは、機器の入力端子とパソコンの出力端子を接続して、機器の出力端子とテレビを接続します。

接続できる外部映像機器

外部出力端子に接続できる機器

テレビ、ビデオデッキ、DVD レコーダーなど

・テレビ

SmartVision/TV で録画した番組をビデオを見るように、テレビに表示することができます。

・ビデオデッキ

SmartVision/TV で録画した番組をビデオテープに録画することができます。

・DVD レコーダ

SmartVision/TV で録画した番組を DVD に録画することができます。

外部入力端子に接続できる機器

ビデオデッキ、デジタルビデオカメラ、DVD プレイヤーなど

・ビデオデッキ

ビデオテープに録画した番組をパソコンに取り込むことができます。

・デジタルビデオカメラ

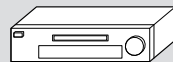
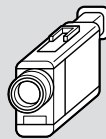
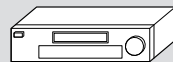
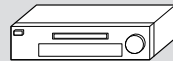
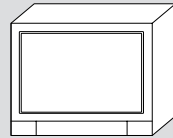
デジタルビデオカメラで録画した映像をパソコンに取り込むことができます。

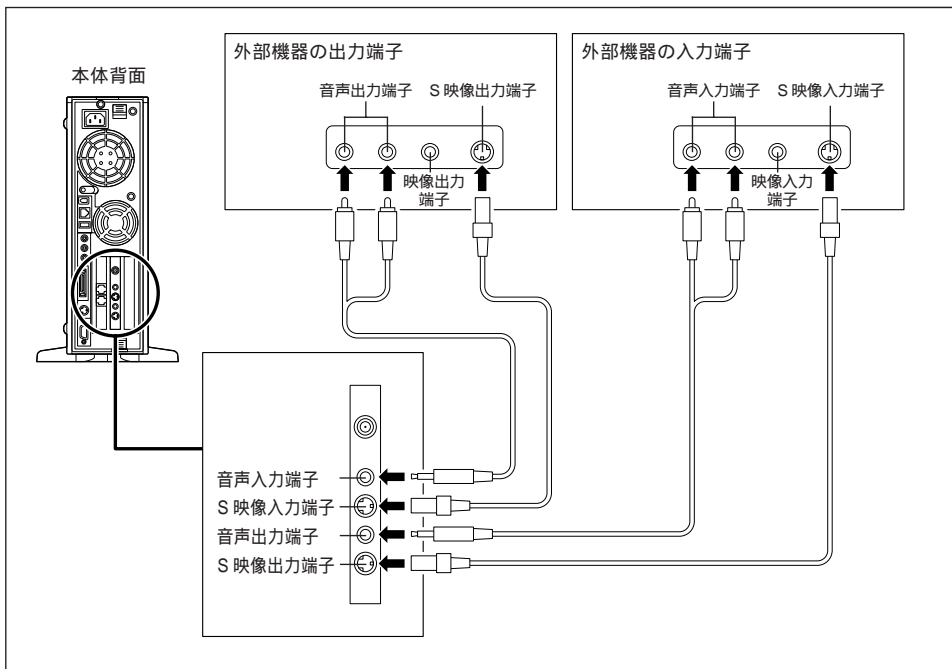
・DVD プレイヤー

再生している DVD の映像をパソコンで表示することができます。

チェック!

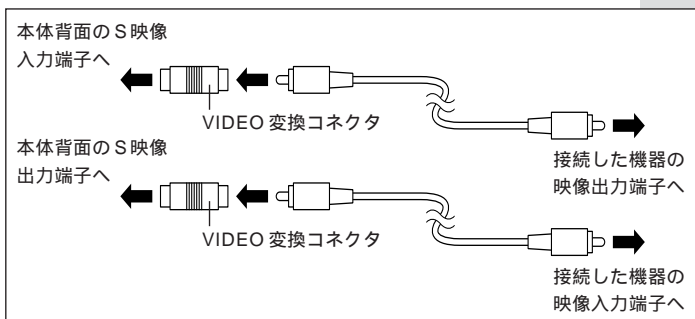
- ・外部機器との接続は、アナログ A V 端子 (RCA または S 端子) での接続となります。デジタルビデオカメラなどの DV 端子 (IEEE 1394 端子) との接続はできません。
- ・外部機器の接続について詳しくは、各機器に添付のマニュアルをご覧ください。












S映像端子のない外部機器につなぎたい

S映像用ケーブルのかわりに、市販の映像用接続ケーブルと添付のVIDEO変換コネクタを接続して使うことができます。




ビデオの映像を SmartVision/TV で視聴・録画する

ここでは例として、ビデオデッキの映像を SmartVision/TV で録画する方法を説明します。

- 1 SmartVision/TVを起動する
- 2  (入力切り替え) をクリックして  にする
SmartVision/TV の入力が、「ビデオ 1」に変わります。
録画したデータを後で編集する場合は、録画する画質の確認が必要です。
 をクリックして表示される「設定」ウィンドウの「録画」タブで画質を選択してください。
- 3 ビデオデッキで、ビデオを再生する
ビデオの映像がパソコンに表示されます。
- 4  (録画) をクリックする
ビデオの録画が始まります。
- 5 録画を終了するときは  (停止) をクリックする
- 6  をクリックして  にする
SmartVision/TV の入力がテレビに戻り、番組が表示されます。

外部映像機器で SmartVision/TV の映像を視聴・録画する

ここでは例として、テレビに SmartVision/TV の映像を表示して、それをビデオデッキに録画する方法を説明します。

- 1 SmartVision/TVを起動する
- 2 バインダーモードにする
- 3 録画したい番組をクリックする
番組が反転表示されます。
- 4  (TV-OUT) をクリックする
SmartVision/TV の映像がテレビに表示されます。
- 5 ビデオデッキの録画を始める

これで、SmartVision/TV の映像をビデオデッキで録画できます。録画を終了するときには、ビデオデッキを操作して録画を終了してから SmartVision/TV の再生を終了してください。

✓チェック!!

- ・コピー防止信号(マクロビジョン信号)が含まれている映像を録画することはできません。コピー防止信号(マクロビジョン信号)が検出された場合、自動的にライブモードに切り替わりま
- す。
- ・ビデオデッキの映像は、bitcast browser でも録画できます。

📖参照

bitcast browser について
bitcast browser のヘルプ

✓チェック!!

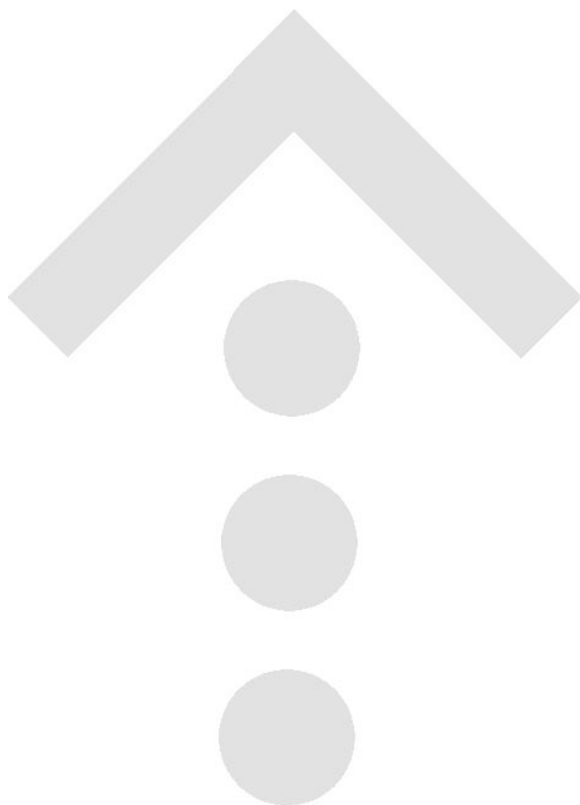
- ・パソコンと機器の接続を間違えると、録画できません。接続方法については、このPARTの「接続する」(p.115)および、各機器のマニュアルをご覧ください。
- ・録画できるのは、SmartVision/TV のバインダーモードで再生できる映像だけです。

✓チェック!!

ビデオデッキの操作方法について詳しくは、各ビデオデッキのマニュアルをご覧ください。

録画した番組を他のパソコンへ配信する

添付の「SmartVision/SERVER」,「SmartVision/PLAYER」を使って録画した番組をLANに接続されている他のパソコンで見ることができます。



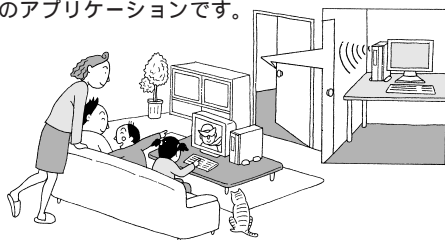
録画した番組を配信する

SmartVision/SERVER、SmartVision/PLAYERというアプリケーションを使って、録画した番組をLAN経由で、他のパソコンから視聴してみましょう。

ここでは、SmartVision/SERVERとSmartVision/PLAYERの設定のしかたを中心に説明します。

SmartVision/SERVERは、SmartVision/TVで録画した番組を他のパソコンで視聴するためのサーバ側のアプリケーションです。SmartVision/SERVERは、SmartVisionインストール時に自動的にインストールされます。

SmartVision/PLAYERは、クライアント側で録画番組を視聴するためのアプリケーションです。

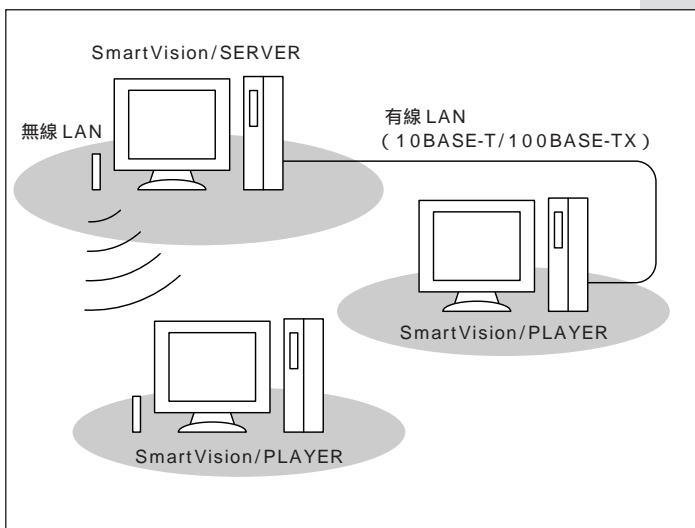


チェック!

- 無線LANを使ってこの機能を利用する場合は、電波による通信機能を使用します。そのため、埋め込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、ペースメーカー装着部と本製品とを22cm以上離すようにしてください。また、使用するクライアント側のパソコンの無線通信機能に関する注意事項または無線機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- SmartVision/PLAYERで視聴しているときに、LANに接続されている他のパソコンやインターネットにアクセスするアプリケーションなどをご利用になると、映像や音声途切れることがあります。

利用できるネットワーク(LAN)環境

10BASE-T、または100BASE-TX接続の有線LAN、または無線LANで接続されたパソコンでご利用になることができます。



SmartVision/PLAYER を利用できるパソコン

- ・CPU
 - Intel® Pentium® 4
 - Intel® Pentium® 500MHz 以上
 - Intel® Celeron® 533MHz 以上
 - AMD Athlon™ 600MHz 以上
 - AMD Duron™ 600MHz 以上
- ・対象 OS
 - Windows Me
 - Windows XP Home Edition
- ・メモリ
 - 64 Mバイト以上
- ・LAN 環境
 - 有線 LAN (10BASE-T/100BASE-TX)
 - 無線 LAN で直接接続(IEEE802.11b でアドホック接続)

SmartVision/SERVER を利用できるパソコン

SmartVision/SERVER をご利用になるには、SmartVision HG/V の TV ボードを取り付けた、お使いのパソコンが以下の環境を満たしている必要があります。

- ・CPU
 - Intel® Pentium® 4 1.6GHz 以上
- ・OS
 - Windows 2000 Professional
 - Windows XP
- ・メモリ
 - 256M バイト以上

なお、動作の条件の詳細については、NECのパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」(<http://121ware.com>)をご覧ください。


2 台のパソコンを LAN で接続する

SmartVision/SERVER、SmartVision/PLAYER の機能を利用するためには、2 台のパソコンを有線 LAN または無線 LAN で接続する必要があります。

2 台のパソコンの LAN 接続の設定で同一サブネットになっている必要があります。

例えば、サブネットマスクが「255.255.255.0」に設定されている場合は、パソコン側に割り振られている IP アドレスの 4 つに区切られた数字のうち、4 番目の数字(第 4 オクテット)だけが異なる IP アドレスのパソコン同士が同一サブネットのパソコンになります。

例：192.168.0.1
192.168.0.***

 チェック!

- ・ SmartVision/PLAYER は、サーバ側に録画された番組をクライアント側で再生して視聴するアプリケーションです。このアプリケーションでテレビ番組を受信して視聴したり、録画したりすることはできません。
- ・ SmartVision/PLAYER は、お持ちのパソコン 2 台以内にインストールできますが、録画番組を再生できるのは、同時に 1 台までです。
- ・ご利用の環境によっては、SmartVision/PLAYER の起動時に映像が暗くなるなどの現象が発生する場合があります。その場合、SmartVision/PLAYER の映像設定を変更してください。
- ・ SmartVision/PLAYER で視聴しているときは、スタンバイ状態にしないでください。

パソコンの設定をする

SmartVision/PLAYERをクライアント側のパソコンにインストールする

SmartVision/PLAYERをクライアント側のパソコンにインストールしてください。SmartVision/PLAYERのインストールについて詳しくは、「SmartVision/PLAYERのインストール」(P.38)をご覧ください。

SmartVision/SERVERの設定をする

クライアント側のパソコンにSmartVision/PLAYERをインストールしたら、まずサーバ側のパソコンの設定をしましょう。

1 スタートメニューから、「プログラム」-「SmartVision」-「SmartVision-SERVER」をクリックする

2 通知領域に表示されたをダブルクリックする
SmartVision/SEVER 画面が表示される



3 任意のパスワードを設定する

4 動画配信時の設定を選択する

5 「OK」をクリックする

これで、サーバ側の設定が終わりました。

参照

詳しい設定方法、使い方については、「スタート」-「プログラム」-「SmartVision」-「SmartVision-SERVER オンラインヘルプ」をご覧ください。

チェック!!

「スタートアップに登録する」を にする場合は、必ず Smart Vision をインストールしたときのユーザーアカウントでログオンしてから にしてください。他のログオンユーザーで設定した場合は、Smart Vision をアンインストールする前に必ず にしてください。

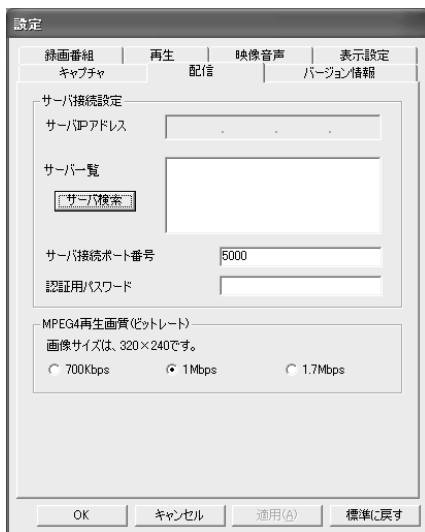
チェック!!

入力できるパスワードは英数半角小文字で 64 文字までです。

SmartVision/PLAYER の設定をする

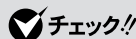
次にクライアント側のパソコンの設定をします。

- ① スタートメニューから、「プログラム」-「SmartVision」-「SmartVision-PLAYER」をクリックする
- ② 「サーバ接続の設定が行われていません」と表示されるので、「OK」をクリックする
- ③ 「配信」タブをクリックする
SmartVision/PLAYER の設定画面が表示される
- ④ サーバ側のパソコンで設定したパスワードと同じものを入力する
- ⑤ 「サーバ検索」をクリックする
サーバ一覧に検索結果が表示される

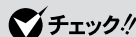


- ⑥ 接続したいサーバのIPアドレスをサーバ一覧から選択してダブルクリックする
サーバのIPアドレスが設定されます。
- ⑦ 再生する画質を「MPEG4 再生画質(ビットレート)」欄から選択する
- ⑧ 「OK」をクリックする

これで、クライアント側の設定が終わりました。



表示されない場合は、画面右下の [設定] ボタンをクリックして、「配信」タブをクリックしてください。



SmartVision/PLAYERの設定にある「サーバ接続ポート番号」と、SmartVision/SERVERの設定にある「ポート番号」は、同じ値である必要があります(初期設定状態では、SmartVision/SERVER、SmartVision/PLAYERともに「5000」に設定されています)。

クライアント側のパソコンで SmartVision / PLAYER で視聴する

それでは、サーバ側で録画された番組をクライアント側の SmartVision/PLAYER を使って視聴してみましょう。

1 サーバ側のパソコンで、SmartVision/SERVER を起動する

サーバ側の通知領域に  が表示されます。

2 クライアント側のパソコンで、SmartVision / PLAYER を起動する

録画番組一覧が表示されます。



3 視聴したい録画番組をダブルクリックする

録画番組の再生が始まります。


SmartVision/PLAYER の操作について

SmartVision/PLAYER の操作は、基本的には、SmartVision/TV と同じです。ただし、サーバ側の録画番組のデータを視聴する場合は、利用できる機能に制限があります。サーバ側の録画番組を視聴する場合に利用できる機能は、次のとおりです。

再生 / 音量 / ミュート (音を消す) / 早送り / 巻き戻し / 停止 / 一時停止 / 音声付き特殊再生 / うしろのブックマークに戻る / 次のブックマークに進む / ダイレクトジャンプ / シーンインデックスからのジャンプ

✓チェック!!

このパソコンを複数のユーザーでご利用の場合は、視聴したい録画番組のデータを持っているユーザーでログインして、SmartVision/SERVER を起動してください。

クライアント側で再生が始まると、サーバ側の通知領域のアイコンが  に変わります。

📖参照

SmartVision/PLAYER の機能について SmartVision/PLAYER のオンラインヘルプ

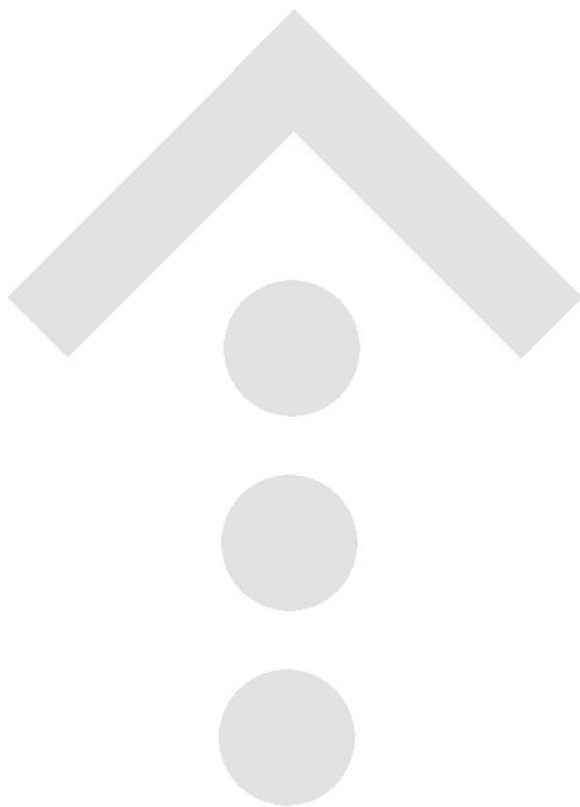
✓チェック!!

SmartVision/SERVER の設定で、「動画配信時の設定」を「配信優先」にしている場合、クライアント側で録画再生中にサーバ側の SmartVision/TV を起動しないでください。なお、サーバ側の通知領域に  が表示されていたら、クライアント側で録画再生中です。再生が終わると、 に変わります。クライアント側の再生が終了してから SmartVision/TV を起動してください。また、SmartVision/EPG などの録画予約の時間にもご注意ください。

P A R T


3

付録



SmartVision/TV の設定

使いやすいように SmartVision/TV の設定を変更してみましょう

SmartVision/TVの画面右下にあるをクリックして表示される「SmartVision/TV」の設定では、次のような設定ができます。

- ・録画データの保存先、録画を停止する空き容量データサイズ、タイムシフト可能時間、タイムシフト/録画時の画質、録画番組再生後の処理
- ・特殊再生の選択、音声付き変速再生倍率の設定、短縮再生時間の設定、ブックマークジャンプ機能、ホイールマウス対応
- ・SmartVision/TV 動作中の地上波データ放送受信許可、ADAMS-EPGデータの読み込み
- ・音声多重放送時の音声、ボリュームコントロールの使用方法、画面のカラー調整、3次元Y/C分離回路設定、ゴーストリデュースの設定
- ・オンスクリーンディスプレイ機能、WIDE モニタ使用時の全面表示、ライブモード表示設定
- ・静止画キャプチャ保存用フォルダの指定

1 SmartVision/TV を起動し TV モードにする

2 (設定) をクリックする

設定画面が表示されます。

最初に録画タブが最前面に表示されます。必要に応じて各タブのインデックスをクリックして最前面に表示させてください。

参照

- ・SmartVision/TVの起動方法
PART2の「SmartVision/TVの起動と終了」(P.61)
- ・SmartVision/TVをTVモードにする
PART2-1の「SmartVision/TV(テレビモード)のウィンドウについて」(P.72)

「録画」の設定

ここで、録画およびタイムシフトに関する設定をします。

保存先のフォルダ

SmartVision/TVで録画した番組を保存する場所を指定します。

特に問題がない場合は変更しないでください。

ご購入時は以下のフォルダに保存されます。

- ・Windows XP/Windows 2000 の場合
C:¥ Documents and Settings ¥ <ユーザ名> ¥ My Documents ¥ My Pictures
- ・Windows Me/Windows 98 Second Edition の場合
C:¥ My Documents ¥ My Pictures

録画を停止する空き容量データサイズ

データを保存しているドライブの空き容量が少なくなったときに自動的に録画を停止する最小空き容量を指定します。データサイズは、40 ~ 400M バイトの範囲で指定できます。

タイムシフト可能時間

タイムシフトモードでタイムシフト再生(一時停止、巻き戻し、早送り)が可能な最大時間を1 ~ 90 分の範囲で指定できます。時間を長く設定すると、さかのぼってタイムシフト再生できる時間も長くなります。

タイムシフト / 録画時の画質

タイムシフトモードおよび録画時の画質を指定します。「高画質」に設定すると高品質な映像が楽しめますが、タイムシフトバッファサイズや録画データサイズが大きくなります。

録画番組再生後の処理

録画番組の再生終了後、バインダーモードに戻るかどうかを設定します。

録画番組再生後、テレビモードで使いたい場合は「無効」に設定します。「無効」に設定すると、録画番組の再生終了後はテレビモードのまま録画開始画面を表示します。

「再生」の設定

特殊再生等の再生の設定をします。

特殊再生モードの選択

特殊再生ボタンを押したときに再生されるモードを設定します。

- ・「音声付き変速再生」
ビデオデッキで早送り再生するように再生できます。
- ・「短縮再生」

おおまかにシーンを切り替えながら視聴でき、全体を短縮できます。

音声付き変速再生倍率の設定

音声付き変速再生の再生速度を0.1 ~ 2.0 倍の範囲で設定できます。

通常の再生速度を1としたときの倍率で設定し、設定値が大きいほど、再生スピードが速くなり音声も早口になります。設定値が1よりも小さくなるとスローモーションのようになります。

短縮再生時間の設定(録画番組再生時のみ)

通常の再生時間を100%として、短縮再生の再生時間を1 ~ 30%の範囲で設定できます。

設定値が小さいほど短時間で再生しますが、設定値を小さくしすぎると内容がわかりにくくなります。

✓チェック!!

- ・タイムシフトからの録画の場合は「録画を停止する空き容量データサイズ」+「タイムシフト可能時間分の容量」を下回ると録画を停止します。
- ・ドライブの空き容量によって規定値および最大値は変わります。

✓チェック!!

タイムシフト再生では、SmartVision/TV起動前やタイムシフトモードに切り替える前にさかのぼることはできません。

ブックマークジャンプ機能

ブックマークジャンプに使用するブックマークにシーンチェンジ用ポインタを含めるかを設定します。

ホイールマウス対応

ホイールマウスで早送り / 巻き戻しを有効にするかどうかを設定します。

「データ放送 / 番組詳細」の設定

地上波データ放送に関する設定をします。

SmartVision/TV 動作中の地上波データ放送受信

SmartVision/TV 動作中にデータ放送を受信するかを設定します。「有効」に設定すると、TV を見ながら ADAMS ナビでデータ放送を楽しめます。

ADAMS-EPG データの読み込み

SmartVision/TV 起動時に ADAMS-EPG データを読み込むかどうかを設定します。

ご購入時の状態では、「無効」になっています。「有効」に設定すると、SmartVision/TV 起動時の使用メモリ量は増えますが、EPG モードへの切り替えごとの番組表表示が早くなります。

「映像音声」の設定

キャプチャする映像の画質や音声を設定します。

音声多重放送

音声多重放送番組の音声を設定します。

「主音声のみ」「副音声のみ」「主 + 副音声」のいずれかを設定できます。

ボリュームコントロールの使用方法

ボリュームをコントロールするデバイスを設定します。「ボリュームコントロールの[WAVE]デバイス」または「MPEG オーディオのデコーダボリューム」のどちらかに設定できます。

輝度 / コントラスト / 鮮明度 / 色合い / カラー強度

画面(オーバーレイ)のカラーを調整できます。使用環境によっては設定できない項目があります。

3次元 Y/C 分離回路設定

- ・映像ソースの選択
3次元 Y/C 分離回路の対象にする映像ソースを選択します。
- ・3次元 Y/C 分離回路を使用する
3次元 Y/C 分離回路を使用するかどうかを設定します。

ゴーストリデューサ設定

ゴーストリデューサを使用するかしないかを設定します。

「表示設定」の設定

ディスプレイ表示に関する設定をします。

WIDE モニタ使用時の全画面表示

WIDE モニタ使用時、SmartVision/TV の全画面表示のモードをズーム/ワイド/ノーマルの中から選択して設定できます。

オンスクリーンディスプレイ機能

テレビ画面にチャンネルやステータス表示を行うかどうかや、表示する場合の表示時間を設定できます。

「有効」に設定した場合、表示時間は1秒から10秒の範囲で設定できます。「無効」に設定すると、チャンネル番号などが表示されなくなります。

ライブモード表示設定

コーミング(ノイズ)防止を行うかどうかを設定します。

コーミング(ノイズ)防止を行うことで動きの早い映像でも輪郭がよりなめらかに表示されます。

「キャプチャ」の設定

静止画キャプチャに関する設定をします。

静止画キャプチャ保存用フォルダ

静止画のデータ保存場所を設定します。

「有効」に設定すると、静止画が指定したフォルダに保存されます。

ご購入時の状態では「無効」に設定されているので、静止画を保存するときに毎回保存場所を確認します。

「バージョン情報」


SmartVision/TV のバージョンを表示します。

✓ チェック!

- ・「ズーム」に設定すると、画面の上下がカットされます。
- ・WIDE モニタを使用しない場合は「無効」になります。

SmartVision/EPG の設定

使いやすいように SmartVision/EPG の設定を変更してみましょう

SmartVision/EPG の  (設定) をクリックして表示される「SmartVision/EPG」の設定では、次のような設定ができます。

- ・ ADAMS-EPG の受信チャンネル・受信時刻の設定、SmartVision/TV 起動中の受信可否、タイムアジャスト機能
- ・ 放送局名の選択
- ・ 表示する放送局の選択
- ・ ジャンル別表示色の設定
- ・ 録画予約に使用するアプリケーションの設定、予約実行後の動作、キーワード登録、自動起動設定
- ・ OS ログオンパスワードの設定

1 SmartVision/EPG を起動し (設定) をクリックする

設定画面が表示されます。

最初に受信設定タブが最前面に表示されます。必要に応じて各タブのインデックスをクリックして最前面に表示させてください。

「受信設定」の設定

ここで、ADAMS-EPG の受信に関する設定やタイムアジャストを行います。

受信チャンネル

ADAMS-EPG を受信できるチャンネルを指定します。設定するチャンネルは、テレビ朝日系列局をプリセットしているチャンネル番号(1 ~ 12)です。

受信時刻

ADAMS-EPG を受信する時刻を指定します。変更する時間帯をクリックします。「EPG 放送時刻の取得」をクリックすると、「SmartVision 初期設定ウィザード」が起動します。

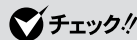
SmartVision/TV 起動中は受信を行わない

SmartVision/TV 起動中に ADAMS-EPG データの受信を行うかどうかを設定します。

「無効」にすると SmartVision/TV 起動中も ADAMS-EPG データの受信ができますが、受信中は SmartVision/TV の映像に影響がでる場合があります。



参照
SmartVision/EPG の起動方法
PART2 の「SmartVision/EPG
の起動と終了」(P.62)



チェック!
受信チャンネルと受信時刻の設定は、チャンネルとテレビ番組表の設定が正しくできた場合は設定を変える必要はありません。

ADAMS-EPG受信時にタイムアジャスト機能を実行する

ADAMS-EPGデータ受信時にパソコンの時刻を再設定するかを設定します。

「タイムアジャストの実行」をクリックすると、パソコンの時計を再設定します。

「放送局(1)」の設定

ここで、放送局名やデータ放送予約実行で使用するアプリケーションの設定を行います。

プリセットされているチャンネルの▼をクリックして放送局名を選択してください。

「放送局(2)」の設定

ここで、放送局(1)で選択できる放送局名に追加する放送局名の設定を行います。

受信可能な放送局名が右覧に表示されます。

「EPG画面色」の設定

ここで、テレビ番組表の各番組の背景色を、ジャンル別に設定します。

変更したいジャンルをダブルクリックするか、クリックした後「色の変更」ボタンをクリックすると色の選択画面が表示されます。

「詳細設定」の設定

ここで、録画予約に使用するアプリケーションや予約実行後の動作などを設定します。

番組お知らせ機能 / キーワード検索機能

・検索範囲

番組を検索する範囲を設定できます。

- ・番組表受信時に登録キーワードを含む番組を確認する
番組表を受信したときに、キーワード登録で設定したキーワードにあてはまる番組を表示するかどうかを設定します。

予約実行後の動作

予約実行後の動作を指定します。

予約実行後に、サスペンド状態や休止状態にすることができます。

キーワード登録

キーワード検索のキーワードを一覧に登録します。

自動起動にする

ADAMS-EPG を自動起動するかどうかを指定します。

自動起動を指定すると、予約中やADAMS-EPGを受信していない時に SmartVision/EPG を終了していても、時間がきたら自動的に SmartVision/EPG を起動して予約を実行できます。

「OS に関する設定」の設定

ここで、スタンバイや休止状態から復帰するときにログオンするためのパスワードを設定します。この画面は、Windows 2000 と Windows XP で表示されます。

Windows XP の場合は「ログオンパスワードを 1 文字も設定しない」を設定することはできません。

Windows 2000 の場合、パスワードを設定してないユーザの場合、「ログオンパスワードを 1 文字も設定しない」を選択することができます。

Windows 98 Second Edition および Windows Me では表示されません。

チェック!

Windows XP で録画予約する場合、パスワードを設定していないユーザでスタンバイまたは休止状態にしても、録画予約は正しく実行されません。

パスワードを設定したユーザでスタンバイまたは休止状態にしてください。

チェック!

スタンバイや休止状態から復帰するには「電源の管理」の設定が必要です。詳しくはPART2-2「スタンバイや休止状態から復帰する時のパスワードを設定する」(P.109)をご覧ください。

索引

英数字

121 コンタクトセンター	136
3 次元 Y/C 分離回路	ii, 100
ADAMS	26
ADAMS-EPG	iii, 26
Audio ケーブル	x, 3
CATV	8, 25
bitcast browser	31, 54, 64, 70
DMA	xii
DVD	iii, 92, 95
F 型コネクタプラグ	7
IEEE1394	114, 115
PCI スロット	4
SmartVision ワールド	xi
SmartVision/PLAYER	13, 55, 65, 120
SmartVision/SERVER	20, 65, 120
VideoCD	iii, 95
Video 変換コネクタ	x, 116

和文

アンテナ線	11
インストール	12
エクスポート	92
音声多重放送	104, 128
音声付き変速再生	99, 127
音量(ボリューム)	77, 79
カラー調整	128
外出先からの予約録画	iii, 105
キーワード検索	104
休止状態	108
検索	104
ケーブルテレビ	8, 25
コピー防止信号(マクロビジョン信号)	59, 83, 114
シーンインデックス	iii, 86
シーンエクスポート	ii, 93
システムのプロパティ	48
静止画の保存	88
スタンバイ	109
スリムモード	ii, 75

セットアップCD-ROM	x
タイムアジャスト	131
タイムシフト再生	ii,66,81
タイムシフトモード	66,81,127
タイムシフト録画	ii,84
短縮再生	ii,99,127
チャンネル設定	23
データ放送	iii,128
動作確認ツール	xi
ドライバ	14
ハードディスクの設定	48
パスワード	109,132
番組表による予約録画	iii,101
番組表データの受信時刻	27
日付と時刻の設定	51
ビットキャスト放送	iii,70
ビットレート	84
ビデオ	115
外部入力	115
ブックマーク	ii,86,87
文字放送	iii,65
ライブモード	59
リモコン	x,41
録画モード	104,126
予約	103,131

保守について

修理について

保守期間中に万一故障した場合は、保証書に記載してある内容にもとづいて修理いたします。修理についてはお買い上げの販売店、または最寄りのNECフィールドイング、サービスステーションにご相談ください。

保証書の 印欄(お買上げ日、お客様、販売店)に記入がない場合は、無効となります。もし、記入がない場合は、直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

保守サービスについて

お客様が保守サービスをお受けになる際のご相談は、お買い上げの販売店、または最寄りのBIT-INN、NECフィールドイング、サービスステーションで承っておりますのでご利用ください。

保守サービスはお客様のニーズに合わせて次の4種類を用意しています。

契約保守

年間で契約を結びサービスマンを派遣するシステムです。料金は定額です。

出張修理(スポット保守)

サービスマンを派遣します。料金はその都度お支払いいただきます。

持込修理

お客様には修理品をサービス窓口にお持ち込みいただけます。

引取修理

サービスマンが修理品を引き取りにうかがい、修理後お届けします。

保守用性能部品について

本製品の保守用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

保守サービスをうけるとき

より速く、より確実に修理するためには、お客様からの詳細な情報が必要です。保守サービスをお受けになるときは、保守受付窓口に次の項目をお伝えください。

故障の発生度(例:1週間に1回)

故障の現象(例:音が出ない)

故障の発生条件(例:ビットキャストブラウザでTVを表示しているとき)

システム構成(例:使用している本体装置、OS)

本製品の廃棄方法について

本製品の所有者が事業者の場合には、本製品を廃棄するときにマニフェスト(廃棄物管理票)の発行が義務づけられています。

廃棄方法およびマニフェストに関しては、各都道府県産業廃棄物協会へお問い合わせください。なお、本製品の所有者が個人の場合には、マニフェストの発行義務がありません。廃棄方法に関しては、市町村等の各自治体にお問い合わせください。

ソフトウェアサポート窓口について

本製品に添付の各種ソフトウェアのサポートに関しては、次の窓口にお問い合わせください。

Ulead DVD MovieWriter

ユーリードシステムズ株式会社

〒158-0097

東京都世田谷区用賀 4-5-16 TEビル2階

TEL: 03-5491-5661

FAX: 03-5491-5663

受付時間 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00
(土・日曜、祝祭日を除く)

URL <http://www.ulead.co.jp>

E-mail support@ulead.co.jp

上記以外のソフトウェア

121 コンタクトセンター

上記以外の本製品に関する技術的なご質問やご相談に電話でお答えします。

昼間のお問い合わせ

フリーダイヤル: 0120-977-121

携帯電話からの場合: 03-3768-2337

日曜～土曜 9:00 ~ 17:00(祝祭日を除く)

お問い合わせ(24時間365日)

フリーコール: 0120-933-121

携帯電話からの場合: 03-5753-0287

有償のプレミアムサービスになります。

詳しくは、NECのパソコン関連総合サイト「121ware.com」
(<http://121ware.com>)をご覧ください。

電話番号をよくお確かめの上おかけください。

日本電気株式会社

〒108-8001 東京都港区芝5丁目7番1号
TEL (03) 3454-1111 (大代表)

NEC カスタムテクニカ株式会社

〒143-0011 東京都大田区大森本町1丁目6番1号
(大森パークビル)
TEL (03) 5762-9555 (大代表)

©NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd. 2002

日本電気株式会社およびNECカスタムテクニカ株式会社の許可なく複製・
改変などを行うことはできません。

NEC

このマニュアルは再生紙
(古紙率100%)
を使用しています。

853-810596-001-A